
目次

第1章 製品の概要	2
1.1 後面パネル (4CH/8CH /16CH Model).....	2
1.2 リモコン (参照のみ)	3
第2章 .DVR の接続方法	4
2.1 接続図	4
2.2 電源接続	4
第3章 .DVR の一般的な操作	5
3.1 付属マウスの使用	5
3.2 仮想キーボードの使用	5
3.3 パスワード	6
第4章 .DVR の設定	7
4.1 スタートウィザードから設定します	7
4.1.1 スタートウィザード	7
4.1.2 ネットワーク設定	7
4.1.3 Date/Time.....	8
4.1.4 IP Camera	10
4.1.5 ディスク	11
4.1.6 解像度	12
4.1.7 モバイル	12
4.1.8 概要	13
4.2 ライブ画像 スクリーン表示	14
4.2.1 クリックツールバー	15
4.2.2 タスクバー	16
4.2.3 スタートメニュー	17
4.2.3.1 画面のロックと解除	17
4.2.3.2 シャットダウン	17
第5章 .DVR システム設定	18
5.1 チャンネル	18
5.1.1 チャンネル	19
5.1.1.1 IP チャンネル.....	19
5.1.1.2 プロトコル管理	20
5.1.2 ライブ	21

5.1.3	イメージコントロール	22
5.1.4	PTZ	23
5.1.4.1	PTZ コントロール	24
5.1.5	モーション検知	25
5.1.5.1	アラーム (本製品には対応しません)	26
5.1.6	ビデオカバー (モザイク) 設定	26
5.1.7	Intelligent	27
5.1.7.1	PID (境界侵入検知機能)	28
5.1.7.2	LCD (ライン交差検知)	30
5.1.7.3	SOD(静止物体検知機能)	32
5.1.7.4	PD (歩行者検知機能)	34
5.1.7.5	FD (顔検出機能)	36
5.1.7.6	CC (クロスカウント機能)	38
5.1.7.7	Intelligent Schedule	40
5.1.7.8	CC Statistics	41
5.2	録画	41
5.2.1	Encode	41
5.2.2	録画設定	42
5.2.2.1	録画設定	43
5.2.2.2	録画スケジュール	43
5.2.3	キャプチャー	44
5.2.3.1	キャプチャー	44
5.2.3.2	キャプチャースケジュール	45
5.3	アラーム	45
5.3.1	モーションアラーム設定	45
5.3.2	PTZLinkage	45
5.3.3	Exception	46
5.4	Network	47
5.4.1	全般的設定	47
5.4.1.1	全般的設定	47
5.4.1.2	PPPoE	48
5.4.1.3	Port Configuration	48
5.4.2	DDNS	49
5.4.3	Email	50
5.4.3.1	Email Configuration	50
5.4.3.2	Email Schedule	51
5.4.4	FTP	52

5.5 Device	52
5.5.1 ディスク管理	52
5.5.1.1 ディスク管理	53
5.5.1.2 S.M.A.R.T	53
5.6 System	54
5.6.1 全般的な設定	54
5.6.1.1 全般的な設定	54
5.6.1.2 Date and Time	55
5.6.1.2.1 Date & Time	55
5.6.1.2.2 NTP Settings	56
5.6.1.2.3 DST Settings	56
5.6.1.3 Output Configuration	57
5.6.1.3.1 LIVE-OUT	57
5.6.2 マルチユーザー	58
5.6.2.1 パスワード変更	59
5.6.2.2 ユーザーの追加	59
5.6.2.3 Setting UserPermissions	60
5.6.3 保守設定	61
5.6.3.1 Log	62
5.6.3.2 工場出荷設定	63
5.6.3.3 Upgrade	63
5.6.3.4 ParameterManagement	64
5.6.3.5 自動リブート	64
5.6.4 IPCamera Maintain	65
5.6.4.1 Upgrade IPCamera	66
5.6.4.2 IP カメラを工場出荷状態に戻す	66
5.6.5 System Information	66
5.6.5.1 Information	67
5.6.5.2 Channel Information	67
5.6.5.3 RecordInformation	67
5.6.5.4 NetworkState	68
第 6 章 検索、再生、バックアップ	68
6.1 検索を利用して再生します	68
6.1.1 全般での検索と再生	71
6.1.1.1 ビデオクリップ バックアップ	71
6.1.2 イベント検索 再生とバックアップ	73

6.1.2.1 EventPlayback Control	75
6.1.3 サブ期間の再生	76
6.1.4 画像検索と表示	77
6.1.5 画像プレビューコントロール	79
第7章 Web クライアント経由の遠隔操作	80
7.1 基本的なシステム環境	80
7.2 Web プラグインのダウンロードとインストール	80
7.3 Web クライアントマネージャ	83
7.3.1 ライブインターフェイス	83
7.3.2 再生	86
7.3.2.1 再生コントロールボタン	87
7.3.3 リモート設定	89
7.3.4 ローカル設定	89
第8章 PC / Mac でバックアップされた映像を表示する	90
第9章 モバイルデバイスによるリモートアクセス	93
第10章 補足	96
10.1 トラブルシューティング	96

注意事項

デバイスや他の接続装置の損傷を防止するために、次の安全に関する注意事項をよくお読みください。

1. 電源（注：メーカーが取り付けまたは指定した電源をご使用ください）

不特定の電源装置を使用してデバイス进行操作しないでください。

2. DVR の開口部にいかなるものを差し込まないでください。

感電やその他事故を避けるために、DVR の開口部に物を押し込まないでください。

3. 埃の多いところにデバイスを置かないでください

デバイスをほこりの多い場所に置かないでください。

4. デバイスを雨や湿度の高い環境下に置かないでください

デバイスを地下のような湿度の高い環境下に置かないでください。デバイスが水に触れた場合は、電源ケーブルを抜いてすぐに販売店にご連絡ください。

5. デバイスの表面を清潔で乾燥した状態に保ってください

DVR の外側のケースを清掃するには柔らかい布を使用してください（液体クリーナー等は使用しないでください）

6. 何かしらの問題が見つかった場合は操作を中止してください。

DVR から奇妙な臭いや音がする場合は、電源ケーブルを抜いて販売店またはサービスセンターに連絡してください。

7. 上部カバーを取り外さないでください

警告：感電防止のため、DVR のカバーを取り外さないでください。

8. 取り扱い注意

何らかの影響で DVR が正常に動作しない場合は、販売店にお問い合わせください。

9. 標準のリチウム電池を使用してください

（注：メーカーが取り付けまたは指定した電池を使用してください）

10. 換気の良い場所にデバイスを置いてください

DVR システムには HDD が搭載されており、動作中に大量の熱を発生します。そのため、作動中にシステムを冷却するための通気口（上、下、両側、および裏側）をふさがないでください。

11. 付属の電源アダプターは、1 つの DVR にしか使用できません。

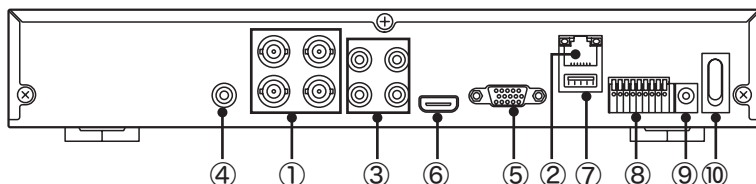
多くのデバイスに接続しないでください。電源が不十分な場合は、DVR が繰り返し再起動されることがあります。

12. 花瓶などの水が入ったものをデバイスの側に置かないでください。

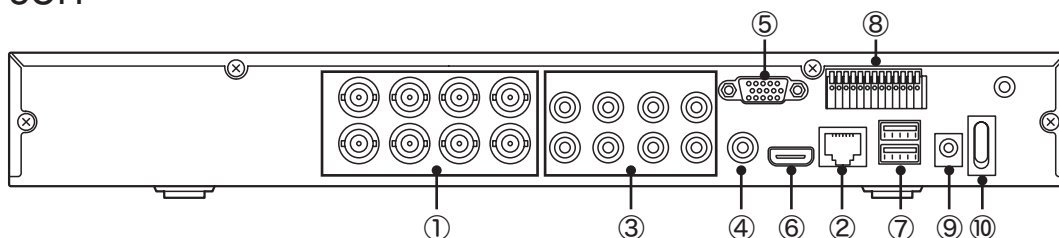
第 1 章 製品の概要

1.1 後面パネル

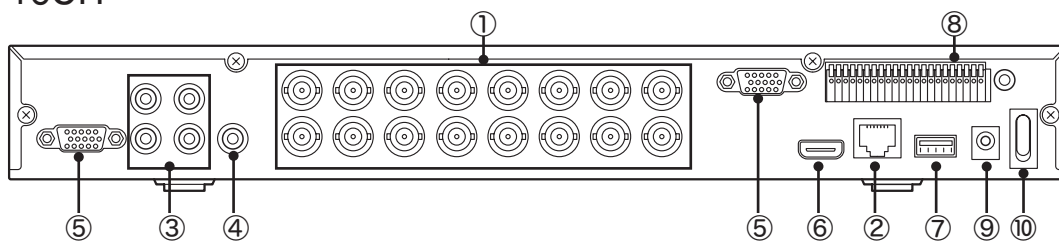
4CH



8CH

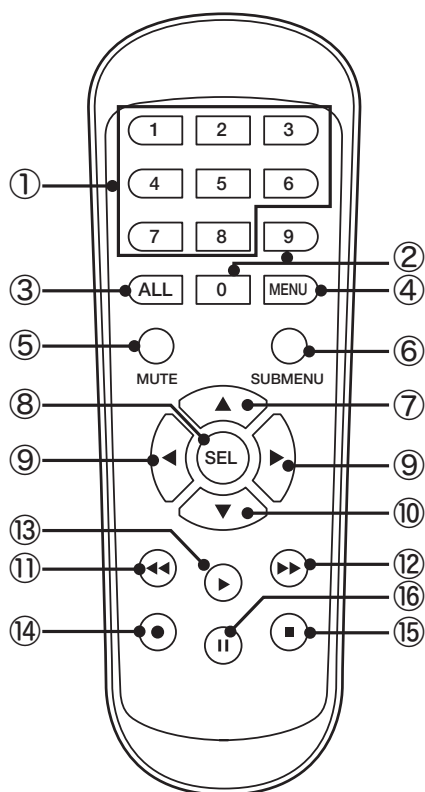


16CH



- | | | |
|----|----------|---------------------------------------|
| 1 | BNC ポート | カメラ入力端子 1 ~ 4ch/8ch/16ch |
| 2 | WAN ポート | ルーターのネットワーク入力またはインターネット接続 |
| 3 | オーディオ入力 | オーディオ信号入力、RCA インターフェース |
| 4 | オーディオ出力 | オーディオ信号出力、RCA インターフェース |
| 5 | VGA ポート | PC モニターや VGA モニターに接続 |
| 6 | HDMI ポート | HDMI ハイビジョンポート |
| 7 | USB ポート | USB マウスや USB フラッシュディスクなどの USB デバイスを接続 |
| 8 | アラームポート | RS-485・アラーム入力 |
| 9 | 電源ポート | 付属の電源を接続 |
| 10 | 電源スイッチ | 電源スイッチ |

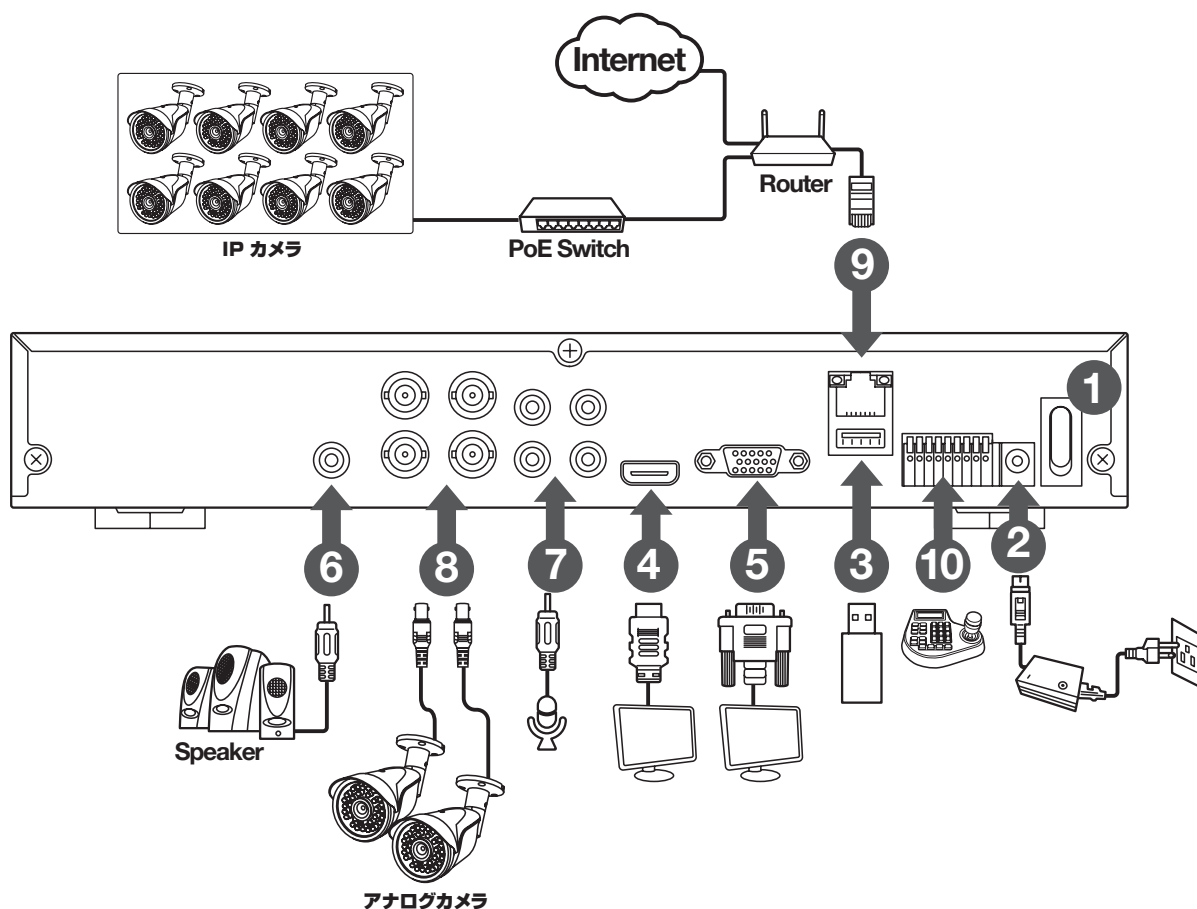
1.2 リモコン (参照のみ)



No.	アイコン	説明
1	1-8	数値キー
		1～8のチャンネル
2	9、0	数値キー
3	ALL	すべてのチャンネル
		複数表示モード
4	Menu	メインメニュー
5	Mute	ミュート ON/OFF
6	Submenu	サブメニュー
7	▲	↑矢印キー、音量の増加
8	SEL	メニュー項目を選択
		設定の編集
9	◀ ▶	左右キー
10	▼	↓矢印キー、音量の減少
11	◀◀	巻き戻し
12	▶▶	早送り
13	▶	再生
14	●	録画
15	■	停止
16	⏸	一時停止

第2章 DVRの接続方法

2.1 接続図

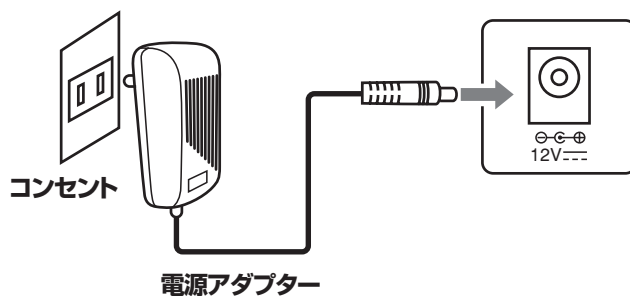


メモ：上の図は参照です。実際の接続は、DVRの機種によって異なる場合があります。

2.2 電源接続

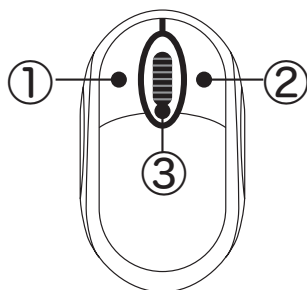
注意：DVRに付属の電源アダプターを使用してください。

電源アダプターをDVR背面電源コネクタに接続します。電源アダプターのもう一方をコンセントに差し込みます。



第3章 DVRの一般的な操作

3.1 付属マウスの使用



1. 左ボタン:

- クリックしてメニューオプションを選択します。
- 分割画面で、チャンネルをダブルクリックするとフルスクリーンで表示されます。チャンネルをもう一度ダブルクリックすると、分割画面表示に戻ります。
- ライブ画面のチャンネルをクリックすると、カメラクイックツールバーが開きます。
- メニューモードでスライダーとスケールをドラッグします。

2. 右ボタン:

- ライブ画面でタスクバーを開くには、一度クリックします。

3. スクロールホイール:

- メニューで、スクロールしてメニューコンテンツを上下に移動します。
- 音量にカーソルを合わせながらスクロールして、音量を上げ下げします。

3.2 仮想キーボードの使用

データを入力する必要がある場合は、仮想キーボードが画面に表示されます



3.3 パスワード

初めて DVR を実行する際は、プライバシーを保護するためのパスワードを設定する必要があります。ユーザー名とパスワードを記録し、安全な場所に保管してください。

- レベル : 権限のレベルを選択します
- ユーザー名 : ユーザー名を入力してください。
- パスワード有効 : パスワードの有効 / 無効が選択できます。
- Password Strength : パスワードの強弱の表示。
- パスワード : 新しいパスワードを設定する。
英数字 5 ~ 16 桁までで設定してください。
- 確認 : 新しいパスワードをもう一度入力してください。
- パターンロックを解除します : ジェッシャーパターンの設定が出来ます。

「保存」をクリックして設定を完了し、ログインに進みます。ユーザー名とパスワードを入力して DVR にログインします。

メモ: パスワードを忘れた場合、DVR にログインできなくなります。販売元に連絡してパスワードをリセットしてください。

【設定初期化時の注意点】

本録画機を工場出荷状態にした際、各種設定と同時にパスワードも初期化されます。

設定初期化時の初期パスワードは「111111」となりますので、

設定初期化後はログイン画面表示の際に「111111」と入力しログイン頂ますようお願い致します。

また、セキュリティ強化のためログイン後にパスワードを変更いただきますようお願い致します。

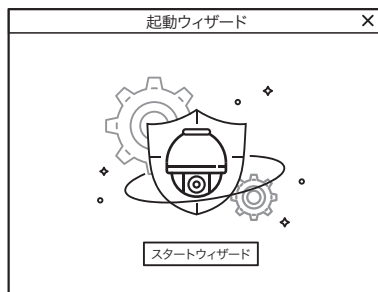
第4章 DVR の設定

4.1 スタートウィザードから設定します

スタートウィザードは、システムの設定を素早く設定するようにします。

4.1.1 スタートウィザード

スタートウィザードをクリックして次のステップに進みます。



4.1.2 ネットワーク設定

DHCP にチェックを入れると、自動で IP アドレスを割り振られます。

IP アドレス : 割り振られたアドレスを表示します。

サブネットマスク: サブネットマスクを表示します。

ゲートウェイ : 一層上のアドレス今回はルーターのアドレスを表示します。

DNS1/DNS2 : DNS1 はプライマリ DNS サーバーで、DNS2 はバックアップ DNS サーバーです。通常、DNS1 サーバーのアドレスを入力するだけで十分です。

ポート : 遠隔監視する場合、ポートの解放が必要になります。WEB/MEDIA/RTST/HTTPS 各ポートを UPUP にチェックを入れることで自動でポートを開けます。適用を左クリックで動作します。自動で開かない場合は、手動でルーターに入りポートを開けてください。

PPPOE : 本機ではサポート外になります。

3G : 本機ではサポート外になります。

4.1.3 日付 / 時間

日付、時刻、日付形式、時刻形式、タイムゾーン、NTP、および DST を構成できます。

日付 / 時間



日付 : システム日付を設定するには、カレンダーアイコンをクリックします。

時刻 : クリックすると、システムの時刻設定ができます。

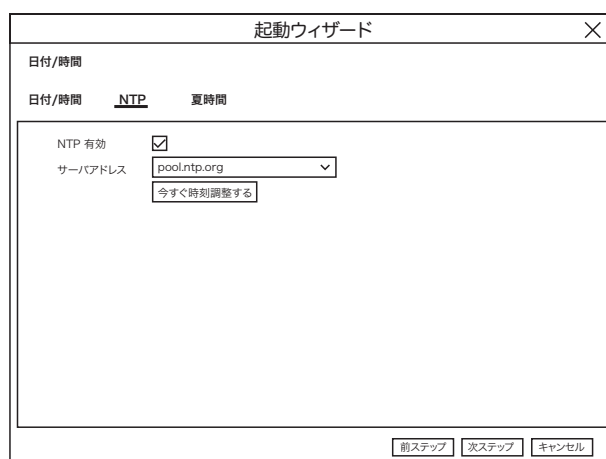
日付表示形式 : プルダウンメニューから希望の日付形式を選択します。

時刻表示形式 : 24 時間から 12 時間までの時間形式を選択します。

タイムゾーン : 正しいタイムゾーンを設定してください。(日本は、GMT+09 : 00)

NTP

Network Time Protocol(ネットワークタイムプロトコル)の略です。この機能を使用すると、インターネット経由で DVR 上の日付と時刻を自動的に同期させることができます。したがって、DVR はインターネットに接続する必要があります。



NTP 有効 : チェックを入れると有効になります。

“NTP” ボックスをチェックし、NTP サーバーを選択します。

夏時間

サマータイム設定です。日本では設定の必要がありません

起動ウィザード

日付/時間

日付/時間 NTP 夏時間

DST 起動

時間オフセット 1時

夏時間 週

開始時刻 3月 第2週 日曜日 02:00:00

終了時刻 11月 第1週 日曜日 02:00:00

前ステップ 次ステップ キャンセル

- DST : サマータイムの設定
- 時間オフセット : サマータイムのオフセット時間を選択する。
- 夏時間 : 週または日単位で夏時間を設定できます。
- 開始時間 / 終了時間 : サマータイムの開始時刻と終了時刻を設定できます。

4.1.4 IP Camera

DVR に IP カメラを追加できます。

起動ウィザード

IPカメラ

No.	IPアドレス/ドメインネーム	ポート	製造者
1	192.168.24.56	9969	
2	192.168.24.100	8999	IPC-E11
3	192.168.24.106	80	ONVIF.CA
4	192.168.24.112	80	IPCAM
5	192.168.24.139	80	IPCAM
6	192.168.24.169	988	

検索

① 左クリック

起動ウィザード

IPカメラ追加

No.	IPアドレス/ドメインネーム	ポート	製造者	デバイスタイプ	MACアドレス	ソフトウェアバージョン
1	192.168.24.106	8990	IPC-E1000		00-24-2A-24-40-C5	
2	192.106.24.192	80	IPCAM		5A-57-C5-A9-74-07	
3	192.168.24.139	80	IPCAM		5A-57-C2-0E-D1-35	
4	192.168.24.109	106		IPCAMERA	84-6A-EC-11-06-12	V2.31.4.6_1809

IPアドレス/ドメインネーム 192.168.24.106

エイリアス IP CH2

位置 左上

ポート 5999

プロトコル Onvif

ユーザー名 admin

パスワード ●●●●●● パスワード表示

チャンネル/バインド IP CH2

検索 デフォルトパスワード 追加 キャンセル

② 左クリック

【検索】 ボタンをクリックすると左窓に同一ルーター内の IP カメラが表示されます。②を左クリックすると IP カメラの追加画面がでます。上の段から希望のカメラを選択し、【追加】をクリックするとカメラ番号の小さい順に追加されます

4.1.5 ディスク

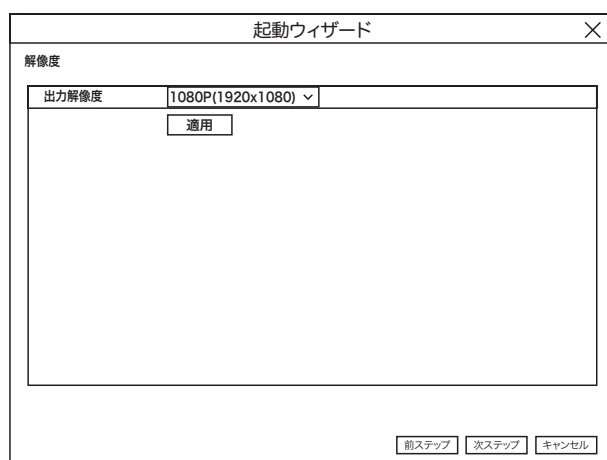


HDD が DVR に初めてインストールされた場合は、フォーマットする必要があります。HDD を選択し、HDD のフォーマットボタンをクリックすると HDD がフォーマットされます。上書き設定：【自動】を選択してください

HDD がいっぱいになったときに古い録画を上書きすることができます。

4.1.6 解像度

モニターに合った出力解像度を選択してください。DVR は、システムの起動時にモニターの最高解像度に合わせて自動的に出力解像度を調整することができます。



4.1.7 モバイル

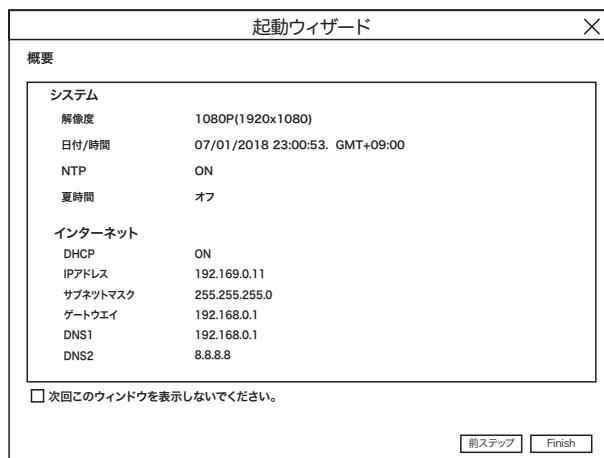
アプリをダウンロードして、QRコードをスキャンして、DVRを遠隔監視できます。
詳細は、第9章 モバイルデバイスによるリモートアクセスを参照ください



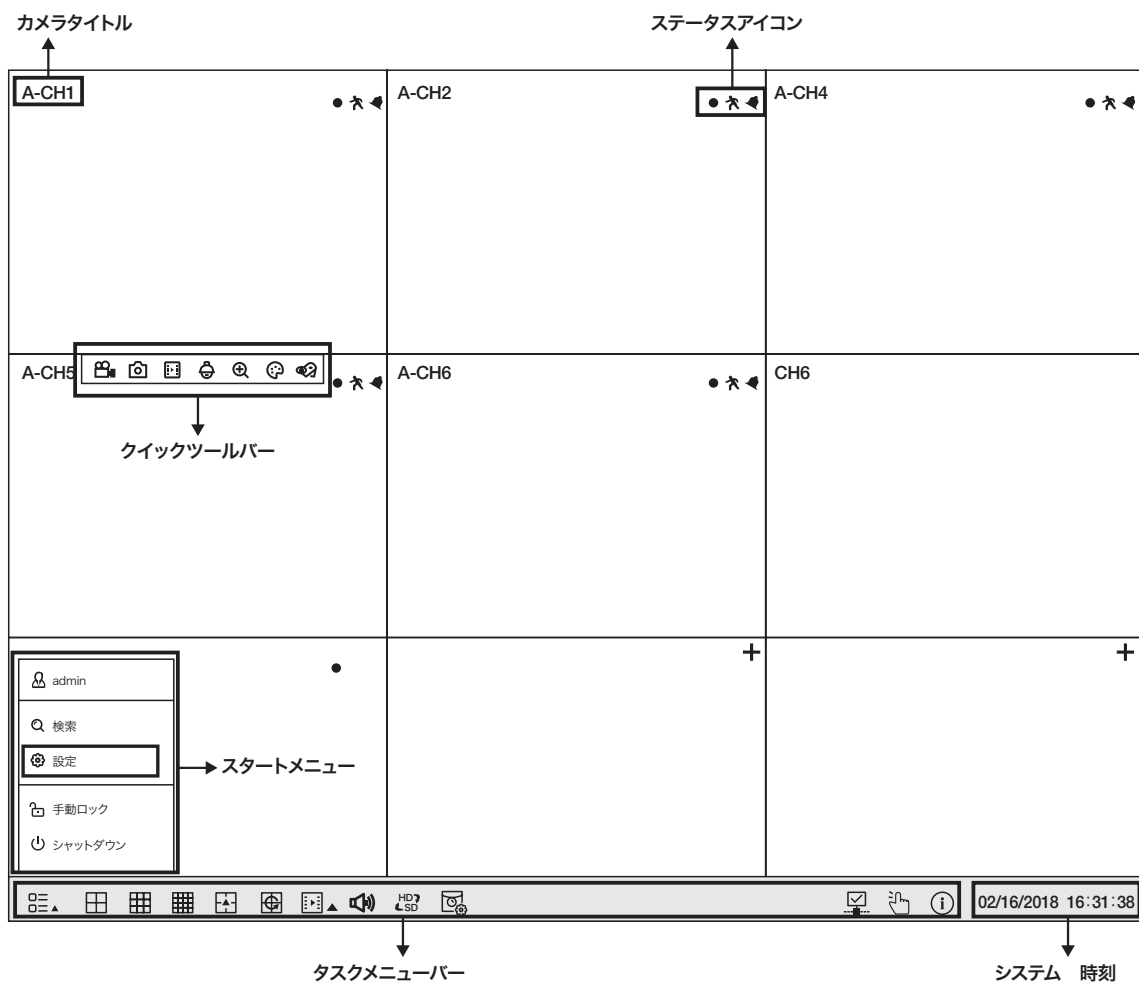
4.1.8 概要

開始ウィザードで設定したシステム要約情報を確認し、ウィザードを終了することができます。

次にシステムを再起動したときにスタートウィザードを表示したくない場合は、「次回このウィンドウを表示しない」をチェックしてください。



4.2 ライブ画像 スクリーン表示



カメラタイトル

カメラ個々の名前を表示します。

状況アイコン

DVR が現在録画中であることを示します。



DVR が現在録画中であることを示します。



カメラがモーションを検出したときに表示されます。



外部 I / O アラームデバイスがトリガーされたことを示します



HDD の動作に誤りがあることを示します



HDD がフォーマットされていないことを示します





HDD がいっぱいであることを示します。



HDD が読み取り専用であることを示します。

カメラなし: アナログカメラが接続されていません。
NoCamera: IP カメラが接続されていません。
DecodingFailed: DVR はこの種の IP カメラ圧縮規格をサポートしていません。
H.264 圧縮規格に変更してください。

-  クリックするとクイック追加メニューが開き、IPカメラを追加できます。
-  クリックすると現在の IP カメラを編集できます。

4.2.1 クリックツールバー



ライブ画面では、接続されているカメラ上でマウスの左ボタンをクリックすると、クイックツールバーが表示されます。



クリックすると、チャンネルを手動で録画できます。手動録画が進行中の場合、アイコンは赤色になります。もう一度クリックすると、手動記録を停止します。



クリックすると、現在のカメラ画像のスナップショットが保存されます。この機能を使用するには、手動キャプチャーを有効にする必要があります。手動キャプチャーの有効化の詳細については、「5.2.3.1 キャプチャー」を参照してください。



クリックするとこのチャンネルの最新の 5 分間の録画が再生されます



クリックすると PTZ コントロールパネルに入ります



クリックするとチャンネルが拡大表示されます。マウスホイールを回すことでズームイン、ズームアウトが可能です。

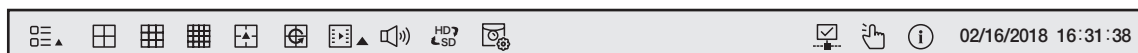


クリックすると、チャンネルの画像の色を調整できます。画像の色合い、明るさ、コントラスト&サチュレーションを調整することができます。

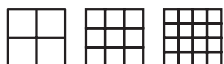


カスタムタグを追加します。

4.2.2 タスクバー



クリックして [スタート] メニューを開き、各項目に移動します。



クリックすると、分割画面を選択できます。



ライブビューのレイアウトをさらに選択する場合はクリックしてください (4ch 使用不可)



クリックするとシーケンス表示します



クイック再生。 初日から全チャンネルの最新録音を再生するか、最新の5秒、10秒、30秒、1分、5分の中から再生を選ぶことができます。



クリックすると音量が調整できます。



クリックすると、メインストリームとサブストリームが切り替わります。



クリックすると、ライブ画像が、リアルタイム・バランス・スムーズと切り替わります。ビューエフェクトモードは、ビットレートとフレームレートでライブビューのビデオ品質にのみ影響しますが、録画品質には影響しません。



手動録画と手動アラームの ON/OFF








システム情報、チャンネル情報、レコード情報、およびネットワーク状態を表示する。










このアイコンは、ネットワークが切断されている場合に表示されます。

4.2.3 スタートメニュー


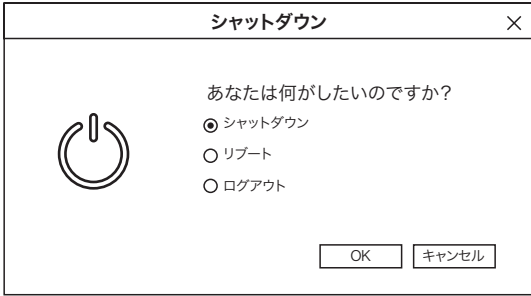




スタートメニューでは、ユーザー、検索と再生の切り替え、システムセットアップメニューの入力、画面のロックとアンロック、シャットダウン、システムの再起動とログアウトを行うことができます。

 admin	ユーザーを切り替える。 5.6.3 マルチユーザー参照
 検索	検索と再生 第6章 検索・再生・バックアップ参照
 設定	セットアップ 第5章 DVR システム参照
 手動ロック	手動ロック 4.2.3.1 スクリーンのロックと解除参照
 シャットダウン	シャットダウン・再起動・ログアウト 4.2.3.2 シャットダウン参照

4.2.3.1 画面のロックと解除

 admin	DVR の 1 分間メニュー操作がないと、画面がロックされて不正な OSD 操作から保護されます。
 検索	必要に応じて、画面操作を手動でロックすることもできます。手動ロックはスタートメニューから、ロック画面アイコン  クリックしてすぐにシステムをロックします。
 設定	
 手動ロック	
 シャットダウン	システムがロックされている場合、ロック解除アイコン  クリックして解除してください。

4.2.3.2 シャットダウン







 admin	 <p>シャットダウン</p> <p>あなたは何がしたいのですか？</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="radio"/> シャットダウン<input type="radio"/> リブート<input type="radio"/> ログアウト <p>OK キャンセル</p>
 検索	
 設定	
 手動ロック	
 シャットダウン	

スタートメニューからシャットダウンボタンをクリックして、移動したいアクションを確認します。[OK] ボタンをクリックすると、認証のために管理者パスワードを入力する必要があります。

システムのログアウトを選択すると、ライブ表示画面は消えます。その後の操作のためにシステムにログインする必要があります。

第5章 DVR システム設定

DVR のチャンネル、録画、アラーム、ネットワーク、デバイス、およびシステムの設定
スタートメニュー 設定

 <p>チャンネル チャンネル ライブ イメージコントロール PTZ モーション モザイク Intelligent </p>	 <p>録画 エンコード 録画設定 キャプチャ</p>	 <p>警報 モーション設定 PIR IOアラーム設定 intelligent 警報設置 異常警報</p>
 <p>ネットワーク設定 全般的設定 DDNS Email FTP IP FILTER</p>	 <p>設備管理 ディスク管理 クラウド</p>	 <p>システム構成 全般的設定 ユーザー権限 保守設定 IPカメラ調整 システム情報 </p>

5.1 チャンネル

このセクションでは、カメラの設定、ライブビューの表示、IP カメラの管理、IP カメラの画像の調整、PTZ 設定、モーションセットアップ、変換モードなどを行うことができます。

5.1.1 チャンネル

5.1.1.1 アナログカメラ

チャンネル	チャンネル名	状態
CH1	CH1	有効
CH2	CH2	有効
CH3	CH3	有効
CH4	CH4	有効

すべて選択

CH1 CH2 CH3 CH4

1～4CH はアナログカメラ用に使用します。

ハイブリッドで使用時は、5～6CH が IP カメラで使用できます。

5.1.1.2 IP カメラ

No.	編集	状態	IPアドレス/ドメインネーム	サブネットマスク	ポート	製造者	デバイスタイプ	プロトコル	MACアドレス	ソフトバージョン
POE CH1		●	192.168.24.161	255.255.255.0	9988	IPCAMERA	Private	84-6A-ED-11-00-0E	V4.41.A8.180516	
POE CH2		●								
POE CH3		●								
POE CH4		●								

検索 追加 全て追加

IP自動選択 チャンネル削除 デフォルトパスワード

合計バンド幅: 80Mbps, 使用バンド幅: 15.481Mbps

[検索] をクリックしてローカルネットワークから IP カメラを検索します。

[追加] をクリックすると個別の IP カメラが追加できます。

[全て追加] をクリックするとすべての IP カメラが追加できます。

IP 自動選択 : デフォルトのまま、OK を左クリックすると対象のカメラが自動で認識されます。

チャンネル削除 : カメラの削除ができます。

デフォルトパスワード : パスワード一覧が表示されます。

+ を左クリックすると IP カメラの追加ができます。

IPアドレス/ドメインネーム	192.168.1.211
エイリアス	CH4
位置	左上
ポート	80
プロトコル	Private
ユーザー名	admin
パスワード	●●●● <input type="checkbox"/> Show Password
チャンネルバインド	CH4

[検索] ボタンをクリックして IP カメラを検索し、デバイスリストの IP カメラの 1 つをクリックします。

- IP アドレス / ドメイン名 : IP カメラの IP アドレスまたはドメイン名
- エイリアス : IP カメラの名前
- 位置 : カメラ名を画面に表示する位置
- ポート : IP カメラのポート
- プロトコル : ドロップダウンメニューから IP カメラのプロトコルを選択します
- ユーザー名 : IP カメラのユーザー名
- パスワード : IP カメラのパスワード
- チャンネルバインド : 接続したい DVR のチャンネルを選択してください
- Default Password : IP カメラの初期パスワードが確認できます。

5.1.1.3 プロトコル管理

プロトコル管理を使用すると、IP カメラ接続用の独自の RTSP プロトコルを編集できます。

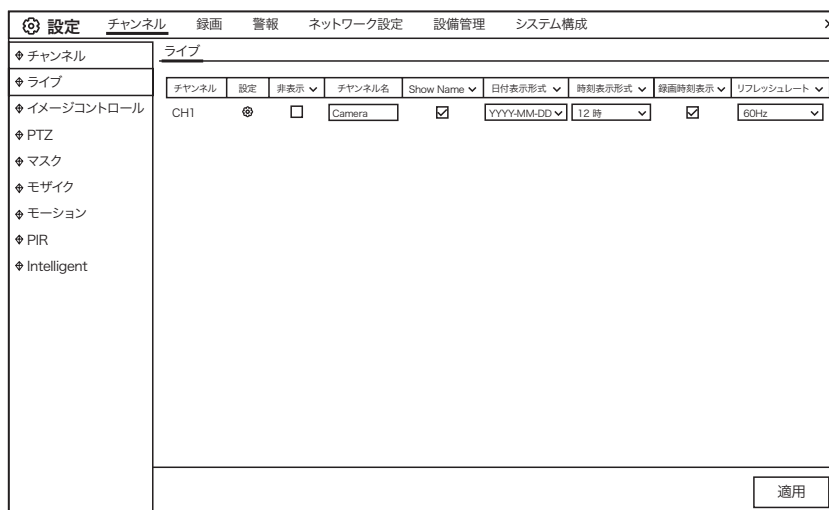
設定	チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
	アナログカメラ	IPカメラ	プロトコル管理			
◆ チャンネル	カスタムプロトコル	カスタムプロトコル1				
◆ ライブ	プロトコル名	Custom1				
◆ イメージコントロール	ストリームタイプ	メインストリーム		サブストリーム		
◆ PTZ	ストリーム有効	<input checked="" type="checkbox"/>				
◆ マスク	タイプ	RTSP	RTSP			
◆ モザイク	ポート	554	554			
◆ モーション	リソースパス	rtsp://10.0.0.150:554/ch01/0		rtsp://10.0.0.150:554/ch01/1		
◆ PIR	例:	【タイプ】://【IPアドレス:ポート】/【リソースパス】				
◆ Intelligent		rtsp://192.168.0.1:554/resourcesPath				
		<input type="button" value="デフォルト"/>		<input type="button" value="適用"/>		

- カスタムプロトコル : 最大 10 のカスタムプロトコルオプションをサポートします。
- プロトコル名 : プロトコルの名前を設定します。
- ストリーム有効 : サブストリームを有効にする場合は、このチェックボックスをオンにします。

- タイプ : 今すぐ利用可能な RTSP のみ
 ポート : IP カメラの RTSP ポートを入力します。
 リソースパス : IP カメラの RTSP アドレスを入力してください。

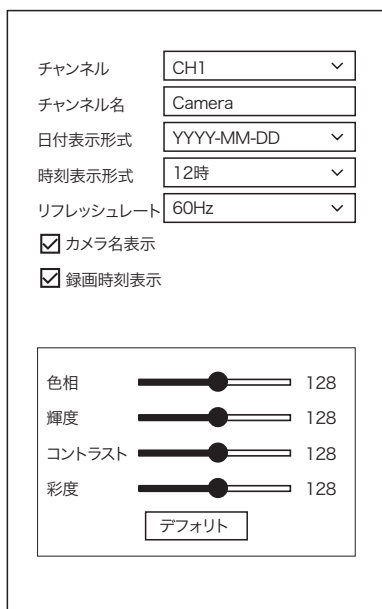
5.1.2 ライブ

カメラのパラメータを設定します。



チャンネル : チャンネル名

設定  : 設定ページのアイコンを左クリックします。



設定するチャンネルを選択する

カメラに名前をつける

カメラに表示する日付形式

カメラに表示する時間形式

カメラのリフレッシュレート

ライブビュー画面でカメラ名を表示する。

ライブビュー画面でシステム時刻を表示する。

色相値を調整する

輝度値を調整する

コントラスト値を調整する

彩度を調整します

デフォルトをクリックしてデフォルト設定をロードし、[適用] をクリックして設定を保存し、マウスの右ボタンをクリックして終了します。

5.1.3 イメージコントロール

サポートされている IP カメラの画像設定を制御できます。

設定												
チャンネル												
イメージコントロール												
チャンネル	設定	赤外線カットモード	赤外線カット遅延	レンズフリップ	アングルフリップ	Angle Trad	BLCLレベル	3Dノイズリダクション	WDR	AGC	ホワイトバランス	露出時間
CH1	⊗	GPIO自動	3	オフ	オフ	180	オフ	Auto	128	Middle	Auto	Auto
CH2	⊗	GPIO自動	2	オフ	オフ	180	オフ	Auto	オフ	Middle	Auto	Auto
CH3	⊗	GPIO自動	2	オフ	オフ	180	オフ	Auto	オフ	Middle	Auto	Auto

チャンネル：チャンネル名

設定 ：左クリックして設定画面に入ります。

チャンネル	CH1
赤外線カットモード	GPIO自動
赤外線カット遅延	2
<input type="checkbox"/> レンズフリップ	<input type="checkbox"/> アングルフリップ
回転角度	180
バックライト	無効
3Dノイズリダクション	Auto
レベル	128
WDR	無効
AGC	Middle
ホワイトバランス	Auto
シャッター	Auto
フォグモード	Auto
デフォルト	

設定するチャンネルを選択する

昼・夜において適切なモードに選択します

IR-CUT 切り替えの遅延時間を設定する

レンズフリップとアングルフリップを可能にする

フリップ角度を設定する

バックライト補正を有効または無効にする

バックライト補正レベルを選択する

3DNR を有効または無効にする

3DNR レベルを設定する

明るい光源で暗闇の中で撮影するときビデオの明るさとコントラストを自動的に調整できるようにする。

WDR レベルを設定する

オートゲインコントロール

ホワイトバランス調整

シャッターモードを設定する

カメラの露出時間を選択する

霧の多い環境で画像品質を改善する

5.1.4 PTZ


ドームカメラのPTZ（パン・チルト・ズーム）設定を行うことができます

- チャンネル : チャンネル名
- 信号タイプ : アナログカメラと IP カメラの選択をします。（本機は、UTC が利用可能なアナログカメラと IP カメラのみに対応します）
- プロトコル : PTZ 対応カメラと DVR の通信プロトコルを選択します。
- ボーレート : DVR から PTZ 対応カメラに送信される情報の速度。PTZ 対応カメラと DVR が一致していることを確認してください。
- データビット / ストップビット : DVR カメラと PTZ 対応カメラの間の情報は、個々のパッケージで送信されます。データビットは送信されたビット数を示し、ストップビットはパッケージの終了と次の（情報）パッケージの開始を示します。データビットで使用できるパラメータは、8,7,6、および 5 です。ストップビットで使用できるパラメータは 1 または 2 です。
- パリティ : エラーチェックのため。この設定を行うには、PTZ 対応カメラのマニュアルを参照してください。
- アドレス : PTZ システムのコマンドアドレスを設定します。各 PTZ 対応カメラは、正常に機能するためには唯一のアドレスが必要です

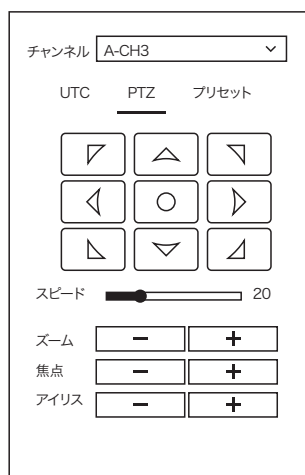
5.1.4.1 PTZ コントロール

PTZ 設定が完了したら、PTZ 機能を使用して PTZ カメラを制御できます。

1) ライブ画面のチャンネルをマウスで左クリックすると、**カメラクイックツールバー**が開きます。

PTZ コントロールアイコンを選択してください 。

2) PTZ パネルが表示されます



UTC : カメラのメニューが操作できます。

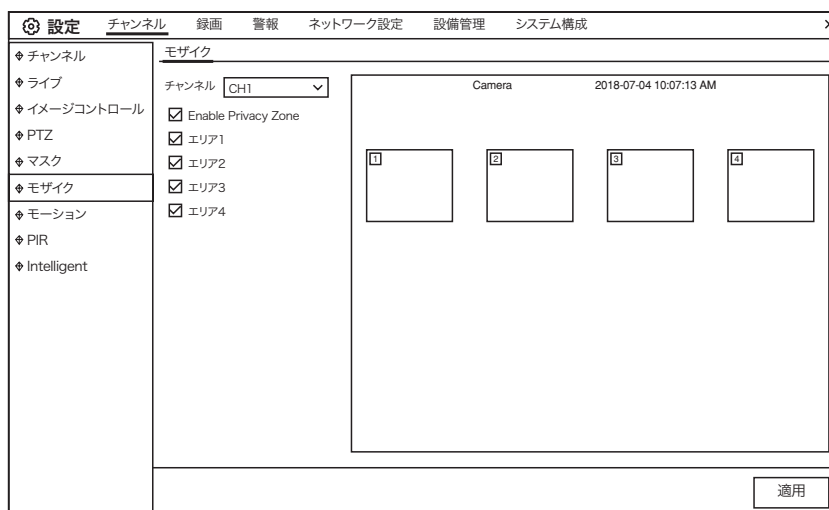
PTZ : PTZ カメラを操作できます。

プリセット : PTZ カメラのプリセットができます。

No.	Item	Description
1	チャンネル	クリックして、PTZ カメラのチャンネルを選択します
2	方向キー	上下左右のキーを押すと、カメラの方向が変わります
3	スピード	PTZ スピードを調整する
4	ズーム	クリックするとズームイン / アウトします
	焦点	クリックするとフォーカスが調整されます
	アイリス	クリックしてアイリス設定を調整する

5.1.5 モザイク

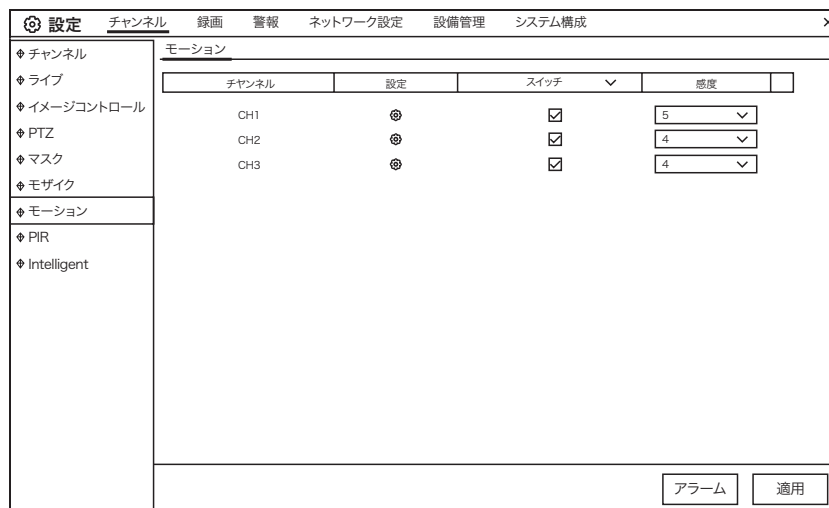
このメニューでは、画像の一部にモザイクを作成することができます。カメラ画像の任意のサイズと場所に最大4つのモザイクを作成できます。モザイクを有効にし、必要なゾーンの数を選択します。ゾーンは「赤いボックス」として表示されます。赤い枠の端をクリックし、任意のサイズにドラッグしてプライバシーゾーンを作成します。



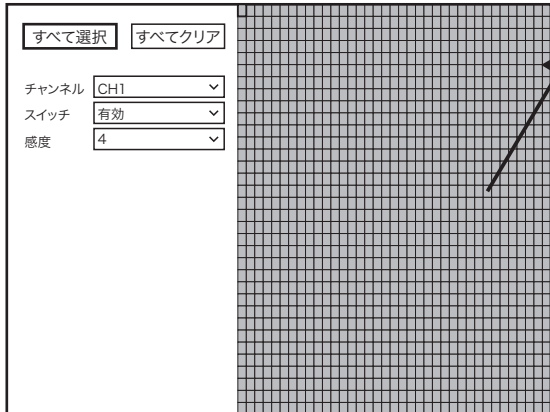
注：設定したプライバシーゾーンの領域は、ライブビューと録画ビデオの両方で非表示になります

5.1.6 モーション検知

モーションパラメータを設定できます。1つまたは複数のカメラで動きが検出されると、DVRはモーションを検知し警告します。カメラから添付された画像を電子メールで送信し、(このオプションが有効な場合)、またはモバイルアプリ経由でプッシュ通知を送信することができます。



設定  : アイコンをクリックし、設定ページに追加します。



モーション検知エリア：

画面全体に動き検出用のマークが付いています（赤いブロック）。特定の領域でモーション検出を無効にする場合は、グリッドカーソルをクリックし、マウスをドラッグして範囲を強調表示し、領域を透明ブロックにマークします。設定が完了したら、マウスの右ボタンをクリックして戻るには [保存] をクリックしてください。エリア設定が有効です。

スイッチ：モーション検出を有効または無効にします。

感度：感度レベルを設定します。レベル 1 は最低感度レベルであり、レベル 8 は最高感度レベルです。

5.1.6.1 モーションアラーム

アラームボタンをクリックして、モーション検知アラーム機能を設定します。

設定									
チャンネル									
録画									
警告									
ネットワーク設定									
設備管理									
システム構成									
◆ モーションアラーム設定									
◆ PIR									
◆ IOアラーム設定									
◆ intelligent									
◆ 警報設置									
◆ 異常警報									
モーションアラーム設定									
チャンネル	ブザー	アラーム出力	アラーム保持	録画	録画接続時間	メッセージ表示	Eメール送信	全画面表示	
CH1	無効	⊗	10秒	⊗ NO	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
CH2	無効	⊗	10秒	⊗ NO	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
CH3	無効	⊗	10秒	⊗ NO	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
CH4	無効	⊗	10秒	⊗ NO	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="button" value="モーション"/> <input type="button" value="コピー"/> <input type="button" value="デフォルト"/> <input type="button" value="適用"/>									

チャンネル：チャンネル名

ブザー：DVR は内部ブザーを使用してアラーム音を鳴らすことができます。動きが検出されたときにブザーの持続時間を秒単位で設定できます。


アラーム出力：アラーム出力の ON/OFF を選択します。

アラーム保持：アラーム保持時間を 10 ～ 60 秒で選択できます。

録画 ：クリックするとモーション検出がトリガーされたときに録画します。

<input checked="" type="checkbox"/> Record Channel
<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 <input type="checkbox"/> 9 <input type="checkbox"/> 10 <input type="checkbox"/> 11 <input type="checkbox"/> 12 <input type="checkbox"/> 13 <input type="checkbox"/> 14 <input type="checkbox"/> 15 <input type="checkbox"/> 16

録画継続時間 : モーションが検出されたときに外部アラーム時刻を設定する。

メッセージ表示 : モーションが検出されたときにライブビュー画面に  アイコンを表示するには、このチェックボックスをオンにします。

Eメール送信 : モーションが検出されると、DVR に自動電子メールを送信させることができます。

全画面表示 : この機能を有効にして、チャンネル内でモーションが検出された場合は、そのチャンネルがフルスクリーンで表示されます。

5.1.7 PIR (本製品は、サポート外です)

5.1.8 Intelligent

境界侵入検知機能、ライン交差検知、固定オブジェクト検知、歩行者検知、顔検出、およびクロスカウントを含むオプションのインテリジェント機能。(重複ができない機能がありますので各機能で使用ください)

設定	チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
◆チャンネル ◆ライブ ◆イメージコントロール ◆PTZ ◆マスク ◆モザイク ◆モーション ◆PIR ◆Intelligent	PID LCD SOD PD FD CC 音検知 オクルージョン検知 スケジュール CC統計 チャンネル CH1 スイッチ 無効 感度 2 エリア 設定 録画継続時間 30秒 ブザー 無効 Scene indoor					
	<input type="checkbox"/> メッセージ表示 <input checked="" type="checkbox"/> Eメール送信 <input checked="" type="checkbox"/> 全画面表示 <input checked="" type="checkbox"/> 録画チャンネル <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>					
	<input type="button" value="デフォルト"/> <input type="button" value="適用"/>					

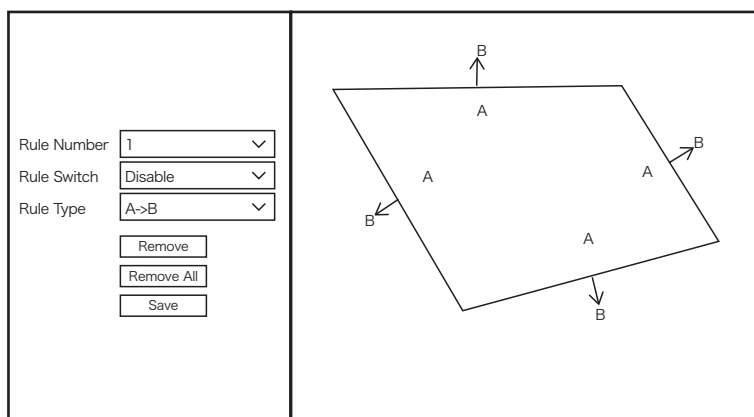
5.1.8.1PID (境界侵入検知機能)

境界侵入検知機能は、あらかじめ定義された仮想領域に入ったり来たりしている人、車両、またはその他の物体を検出し、アラームがトリガーされた時にいくつかの特定のアクションをとることができます。

	PID	LCD	SOD	PD	FD	CC	音検知	オクルージョン検知	スケジュール	CC統計
チャンネル	チャンネル									
ライブ	チャンネル									
イメージコントロール	スイッチ						ブザー			
PTZ	感度						Scene			
マスク	エリア									
モザイク										
モーション	録画継続時間									
PIR										
Intelligent										

- チャンネル : 設定するチャンネルを選択してください
- スイッチ : PID 機能を有効または無効にする
- ブザー : 検出がトリガーされたときにブザーが 10,20,40、または 60 秒でアラーム音を鳴らすようにするかどうかを設定する
- 感度 : 感度レベルは 1 ~ 4 です。高感度であれば、検出をトリガーするのが容易になります。
- Scene : シーンの設定には、屋内と屋外が含まれます。カメラの設置場所に合わせてシーンを選んでください。
- Area : [設定] をクリックすると、カメラ画像に仮想領域が描画されます。
- 録画継続時間 : イベントが発生してから DVR が記録を続ける時間を設定できます。
- メッセージ表示 : PID 機能が起動されると、画面に文字 "S" が表示されます。
- Eメール送信 : アラームが発生すると、電子メールが設定されたメールアカウントに送信されます
- 全画面表示 : 検出がトリガーされると、チャンネルはフルスクリーンに拡大されます。
- 録画チャンネル : 検出がトリガーされたときに録画するチャンネルを選択します。

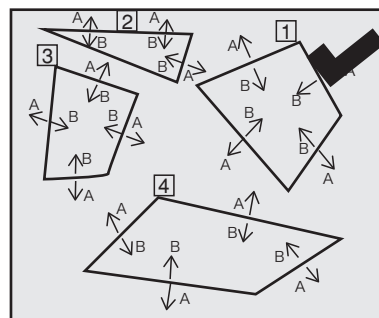
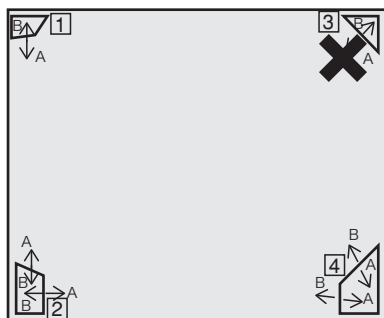
エリア（設定）ボタンを押すと下記設定画面が表示されます。



1. Rule Number: PID 領域の番号を選択します。
PID 機能に設定できるのは最大 4 エリアです。
2. Rule Switch: ルールスイッチで検出を有効にする。
3. Rule Type: ルールタイプを選択する
A → B : DVR はサイド A からサイド B へのアクションのみを検出します。
B → A : DVR はサイド B からサイド A へのアクションのみを検出します。
A ⇔ B : DVR は、B 面から A 面へ、または A 面から B 面への動作を検出します。
4. マウスをクリックしてカメラ画像内の 4 点をクリックし、仮想領域を描画します。
領域の鮮明度は凸多角形でなければなりません。凹面多角形は保存できません。
5. [保存] をクリックして設定を保存します。
6. 領域の位置や鮮明度を変更する場合は、その領域の赤いボックスをクリックすると、領域の境界線が赤色に変わります。マウスの左ボタンを長押しして領域の位置を移動するか、コーナーをドラッグして領域のサイズを変更します。
7. カメラ画像から領域の 1 つを削除する場合は、その領域内の赤いボックスをクリックし、「Remove」ボタンをクリックします。[Remove All] をクリックすると、すべての領域が削除されます。

通知：

- 1) ターゲットがエッジ / コーナーを通過するときに検出をトリガーすることができないため、周囲はカメラ画像のエッジ / コーナーにあまり近づけてはならない。
- 2) 標的が周囲の外を通過するときに検出を引き起こすことができないので、領域の形状はあまりにも狭く / 小さくてはならない。



5.1.8.2 LCD (ライン交差検知)

ライン交差検出機能は、あらかじめ定義された仮想線を横切る人、車両、または他の物体を検出し、アラームがトリガーされた時にいくつかの特定のアクションをとることができます。

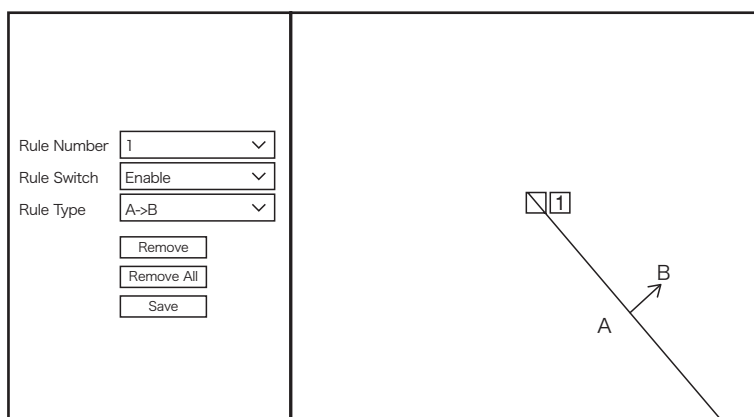
The screenshot shows a configuration window titled "設定" (Settings) with a sub-tab "チャンネル" (Channel). The window is divided into several sections:

- チャンネル (Channel):** A dropdown menu showing "CH1".
- スイッチ (Switch):** A dropdown menu showing "無効" (Disabled).
- ブザー (Buzzer):** A dropdown menu showing "無効" (Disabled).
- 感度 (Sensitivity):** A dropdown menu showing "2".
- Scene:** A dropdown menu showing "indoor".
- エリア (Area):** A button labeled "設定" (Settings).
- 録画継続時間 (Recording Duration):** A dropdown menu showing "30秒" (30 seconds).
- メッセージ表示 (Message Display):** An unchecked checkbox.
- Eメール送信 (Email Send):** A checked checkbox.
- 全画面表示 (Full Screen Display):** A checked checkbox.
- 録画チャンネル (Recording Channel):** A checked checkbox.
- その他 (Others):** Three unchecked checkboxes.

At the bottom right of the window, there are two buttons: "デフォルト" (Default) and "適用" (Apply).

- チャンネル : 設定するチャンネルを選択してください
- スイッチ : LCD 機能を有効または無効にする
- ブザー : 検出がトリガーされたときにブザーが 10,20,40、または 60 秒でアラーム音を鳴らすようにするかどうかを設定する
- 感度 : 感度レベルは 1 ~ 4 です。高感度であれば、検出をトリガーするのが容易になります。
- Scene : シーンの設定には、屋内と屋外が含まれます。カメラの設置場所に合わせてシーンを選んでください。
- Area : [設定] をクリックすると、カメラ画像に仮想領域が描画されます。
- 録画継続時間 : イベントが発生してから DVR が記録を続ける時間を設定できます。
- メッセージ表示 : LCD 機能がトリガーされると、文字 "S" が画面に表示されます。
- Eメール送信 : アラームが発生すると、電子メールが設定されたメールアドレスに送信されます
- 全画面表示 : 検出がトリガーされると、チャンネルはフルスクリーンに拡大されます。
- 録画チャンネル : 検出がトリガーされたときに録画するチャンネルを選択します。

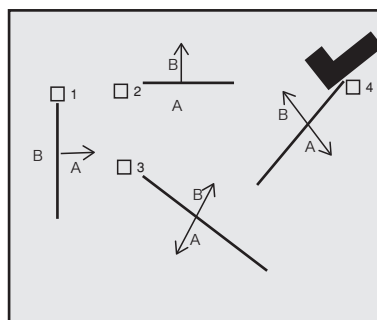
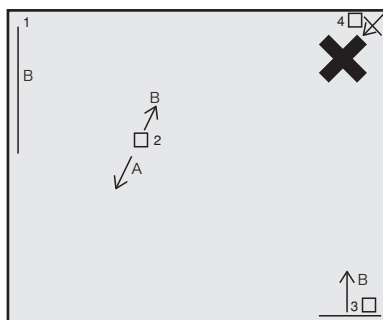
エリア（設定）ボタンを押すと下記設定画面が表示されます。



1. Rule Number: LCD 行のいずれかを選択します。
描くことができる線は、最大 4 行です。
2. Rule Switch: ルールスイッチで検出を有効にする
3. Rule Type: ルールタイプを選択します。
A → B : DVR はサイド A からサイド B へのアクションのみを検出します。
B → A : DVR はサイド B からサイド A へのアクションのみを検出します。
A ⇔ B : DVR は、B 面から A 面へ、または A 面から B 面への動作を検出します。
4. マウスを使用して、カメラ画像の 2 つの点をクリックして仮想線を描きます。
5. [保存] をクリックして設定を保存します。
6. 行の位置や長さを変更する場合は、行の赤いボックスをクリックすると、
行の色が赤色に変わります。マウスの左ボタンを長く押し続けて行を移動するか、
端子をドラッグして行の長さまたは位置を変更します。
7. カメラの画像から線の 1 つを削除する場合は、線の赤いボックスをクリックし、
[Remove] ボタンをクリックします。[Remove All] をクリックすると、
すべての行が削除されます。

通知：

- 1) ターゲットがカメラを通過したときにアラームをトリガーするのを避けるため、
ラインはカメラ画像の端にあまり近づけてはならない。
- 2) 標的が外に出たときに警報を発生しないようにするには、線を短くしてはならない。



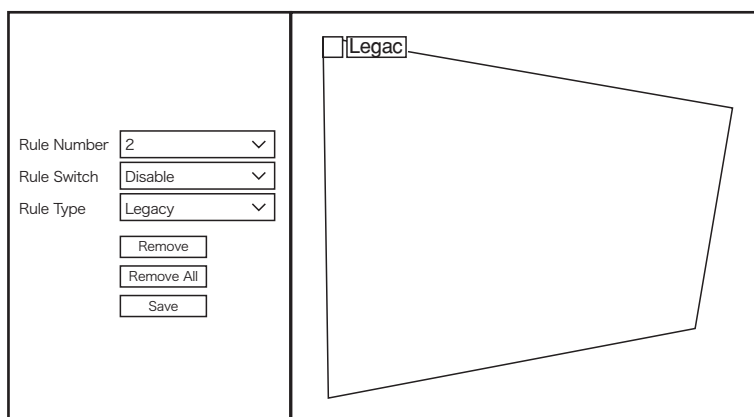
5.1.8.3 SOD(静止物体検知機能)

静止物体検出機能は、手荷物、財布、危険物などの予め定義された領域に残っている物体または紛失した物体を検出し、アラームが発せられたときに一連の動作を行うことができる。

	PID	LCD	SOD	PD	FD	CC	音検知	オクルージョン検知	スケジュール	CC統計
チャンネル			チャンネル							
ライブ			チャンネル							
イメージコントロール			スイッチ				ブザー			
PTZ			感度				Scene			
マスク			エリア							
モザイク			録画継続時間							
モーション										
PIR										
Intelligent										

- チャンネル : 設定するチャンネルを選択してください
- スイッチ : SOD 機能を有効または無効にする
- ブザー : 検出がトリガーされたときにブザーが 10,20,40、または 60 秒でアラーム音を鳴らすようにするかどうかを設定する
- 感度 : 感度レベルは 1 ~ 4 です。高感度であれば、検出をトリガーするのが容易になります。
- Scene : シーンの設定には、屋内と屋外が含まれます。カメラの設置場所に合わせてシーンを選んでください。
- Area : [設定] をクリックすると、カメラ画像に仮想領域が描画されます。
- 録画継続時間 : イベントが発生してから DVR が記録を続ける時間を設定できます。
- メッセージ表示 : SOD 機能がトリガーされると、文字 "S" が画面に表示されます。
- Eメール送信 : アラームが発生すると、電子メールが設定されたメールアカウントに送信されます
- 全画面表示 : 検出がトリガーされると、チャンネルはフルスクリーンに拡大されます。
- 録画チャンネル : 検出がトリガーされたときに録画するチャンネルを選択します。

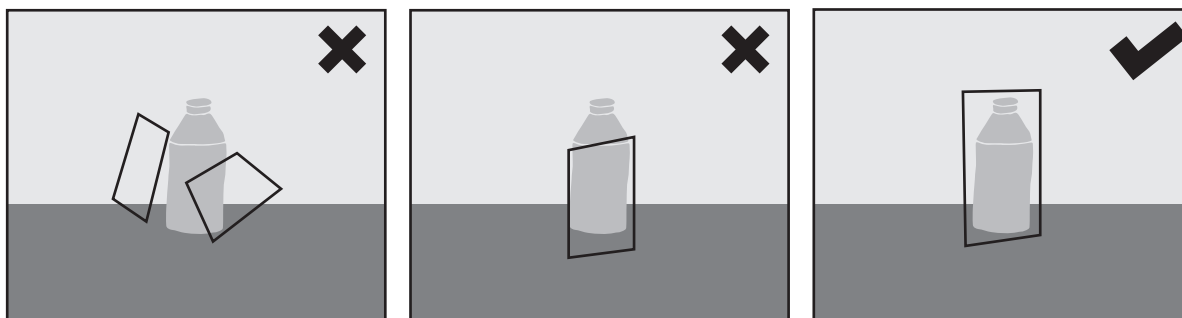
エリア（設定）ボタンを押すと下記設定画面が表示されます。



1. Rule Number: SOD 面積の数を選択します。
SOD 機能に設定できる最大 4 つのエリアです。
2. Rule Switch: ルールスイッチで検出を有効にする。
3. Rule Type: ルールタイプを選択する
Legacy : DVR は残留した物体のみを検出します。
Lost : DVR は失われた物体のみを検出します。
Legacy& Lost : DVR は、残留した物体と失われた物体の両方を検出します。
4. マウスを使用して、カメラ画像の 4 つの点をクリックして仮想領域を描画します。
領域の鮮明度は凸多角形でなければなりません。凹面多角形は保存できません。
5. [保存] をクリックして設定を保存します。
6. 領域のサイズを調整したい場合は、その領域の赤いボックスをクリックすると、領域の境界線が赤色に変わります。マウスの左ボタンを長く押し続けて領域全体を移動するか、コーナーをドラッグして領域のサイズを変更します。
7. カメラ画像から領域の 1 つを削除する場合は、その領域内の赤いボックスをクリックし、「Remove」ボタンをクリックします。[Remove All] をクリックすると、すべての地域が削除されます。

通知：

- 1) 検出領域は、白いボトルの検出など、検出された物体のサイズ以上でなければなりません。
- 2) 検出された物体はカバーできません。



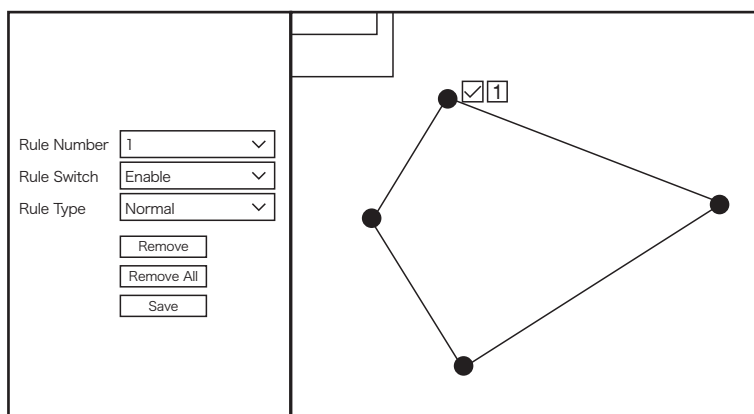
5.1.8.4 PD (歩行者検知機能)

歩行者検出機能は、あらかじめ定義された領域内の移動する人を検出し、アラームがトリガーされたときに一連のアクションを実行することができます。

	PID	LCD	SOD	PD	FD	CC	音検知	オクルージョン検知	スケジュール	CC統計
チャンネル										
ライブ										
イメージコントロール										
PTZ										
マスク										
モザイク										
モーション										
PIR										
Intelligent										

- チャンネル : 設定するチャンネルを選択する
- スイッチ : PD 機能を有効または無効にする
- ブザー : 検出がトリガーされたときに、ブザーが 10,20,40、
または 60 秒でアラーム音を発することを無効または有効にする
- レベル : HIGH・MIDDLE・LOW の遠距離の物体を検出するには、
小さなレベルをお勧めします。
短距離で物体を検出するには、大きなレベルをお勧めします。
- Scene : シーンの設定には、屋内と屋外が含まれます。
カメラの設置場所に合わせてシーンを選択してください。
- Area : [設定]をクリックすると、カメラ画像に仮想領域が描画されます。
- 録画継続時間 : イベントが発生してから DVR が記録を続ける時間を設定できます。
- メッセージ表示 : PD 機能がトリガーされると、文字 "S" が画面に表示されます。
- Eメール送信 : アラームが発生すると、電子メールが設定されたメールアカウントに
送信されます
- 全画面表示 : 検出がトリガーされると、チャンネルはフルスクリーンに拡大されます。
- 録画チャンネル : 検出がトリガーされたときに録画するチャンネルを選択します。

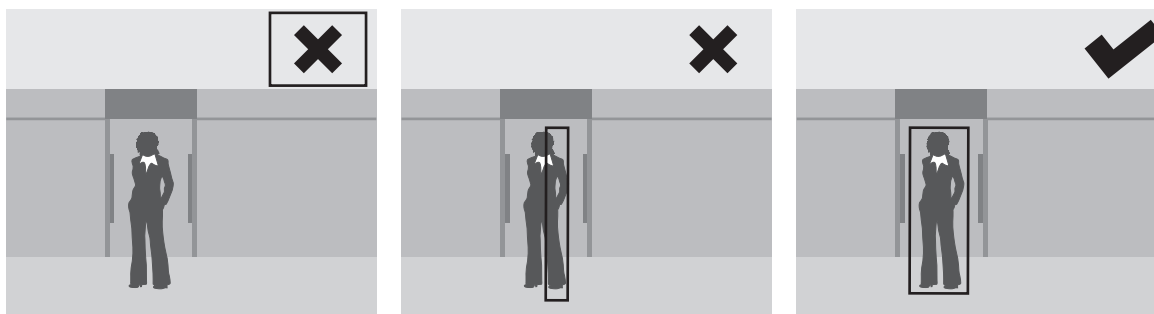
エリア（設定）ボタンを押すと下記設定画面が表示されます。



1. ルール番号の 1 つを選択します。PD 領域の数です。
PD 機能に設定できる最大 4 エリアです。
2. ルールスイッチで検出を有効にする。
3. ルールタイプを選択し、この検出に使用可能な標準のみを選択します。
4. マウスを使用して、カメラ画像の 4 つの点をクリックして仮想領域を描画します。
領域の鮮明度は凸多角形でなければなりません。凹面多角形は保存できません。
5. [保存] をクリックして設定を保存します。
6. 領域のサイズを調整したい場合は、その領域の赤いボックスをクリックすると、
領域の境界線が赤色に変わります。マウスの左ボタンを長く押ししてリージョン全体
を移動するか、コーナーをドラッグしてリージョンのサイズを変更します。
7. カメラ画像からリージョンの 1 つを削除する場合は、そのリージョン内の赤いボック
スをクリックし、「Remove」ボタンをクリックします。[Remove All] をクリック
すると、すべての地域が削除されます。

通知：

- 1) 検出地域は、人が到達できない地域にあってはならない。
- 2) 検出された人々は、この地域に完全に囲まれている必要があります



5.1.8.5 FD (顔検出機能)

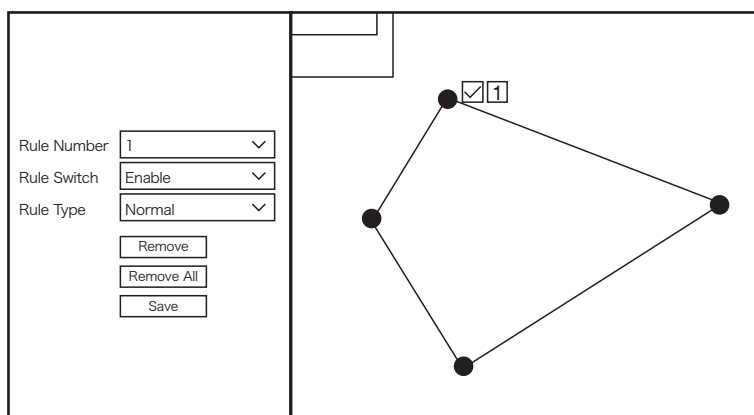
	PID	LCD	SOD	PD	FD	CC	音検知	オクルージョン検知	スケジュール	CC統計
チャンネル										
ライブ										
イメージコントロール										
PTZ										
マスク										
モザイク										
モーション										
PIR										
Intelligent										

顔検出機能は、動く人々の顔があらかじめ定義された領域に現れることを検出し、アラームがトリガーされたときに一連のアクションを実行することができます。

- チャンネル : 設定するチャンネルを選択する
- スイッチ : FD 機能を有効または無効にする
- ブザー : 検出がトリガーされたときに、ブザーが 10 秒、20 秒、40 秒、または 60 秒でアラームトーンを発することを無効または有効にする
- レベル : 大・中・小の遠距離の物体を検出するには、小さなレベルをお勧めします。短距離で物体を検出するには、大きなレベルをお勧めします。
- Scene : シーンの設定には、屋内と屋外が含まれます。カメラの設置場所に合わせてシーンを選択してください。
- エリア : [設定] をクリックすると、カメラ画像に仮想領域が描画されます。

- 録画継続時間 : イベントが発生してから DVR が記録を続ける時間を設定できます。
- メッセージ表示 : インテリジェント検出がトリガーされたときは、画面に文字「S」が表示されます。
- Eメール送信 : アラームが発生すると、電子メールがプリセット電子メールアカウントに送信されます
- 全画面表示 : 検出がトリガーされると、チャンネルはフルスクリーンに拡大されます。
- 録画チャンネル : 検出がトリガーされたときに録画するチャンネルを選択します。

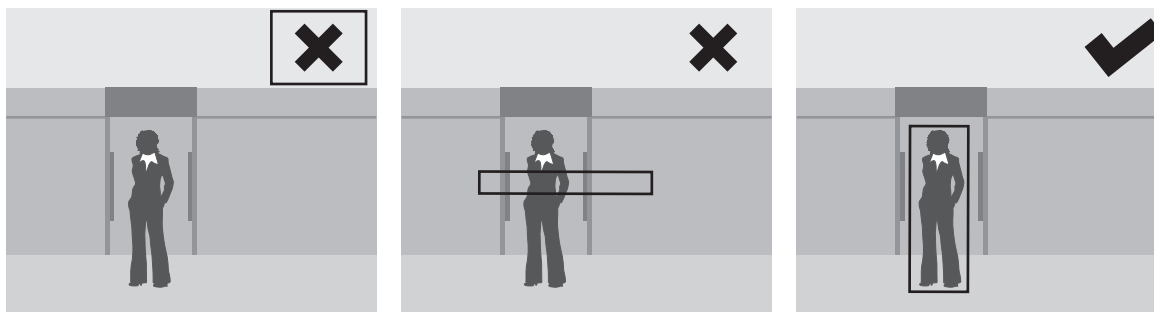
エリア（設定）ボタンを押すと下記設定画面が表示されます。



1. ルール番号のいずれかを選択します。FD エリアの数です。
FD 機能に設定できる最大 4 つの領域。
2. ルールスイッチで検出を有効にする
3. ルールタイプを選択し、この検出に使用可能な標準のみを選択します
4. マウスを使用して、カメラ画像の 4 つの点をクリックして仮想領域を描画します。
領域の鮮明度は凸多角形でなければなりません。凹面多角形は保存できません。
5. [保存] をクリックして設定を保存します。
6. 領域のサイズを調整したい場合は、その領域の赤いボックスをクリックすると、領域の境界線が赤色に変わります。マウスの左ボタンを長く押し続けてリージョン全体を移動するか、コーナーをドラッグしてリージョンのサイズを変更します。
7. カメラ画像からリージョンの 1 つを削除する場合は、そのリージョン内の赤いボックスをクリックし、「削除」ボタンをクリックします。[すべて削除] をクリックすると、すべての地域が削除されます。

通知：

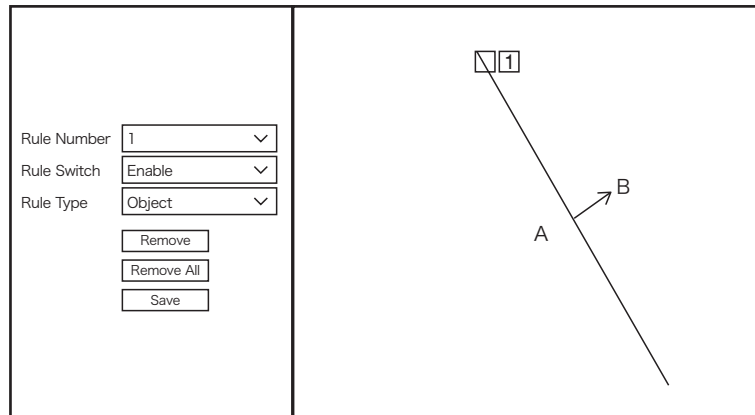
- 1) 検出地域は、人が到達できない地域にあってはならない。
- 2) この領域には完全な前面が含まれている必要があります。



5.1.8.6 CC (クロスカウント機能)

クロスカウント機能は、オブジェクトや人が仮想線を横切って移動する時間をカウントします

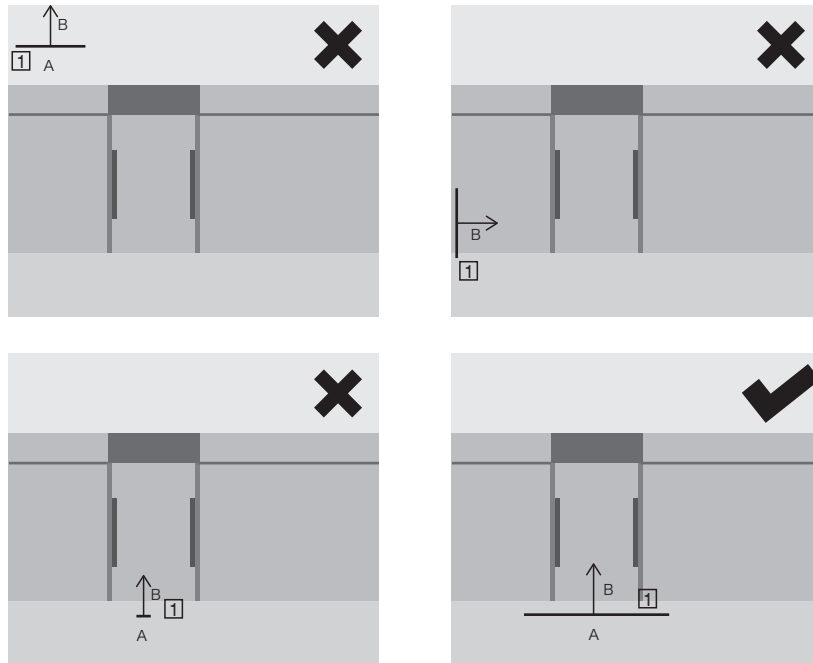
- チャンネル : 設定するチャンネルを選択する
- スイッチ : CC 機能を有効または無効にする
- ブザー : 検出がトリガーされたときに、ブザーが 10 秒、20 秒、40 秒、
または 60 秒でアラームトーンを発することを無効または有効にする
- 感度 : 感度レベルは 1 ~ 4 で、デフォルト値は 2 です。
高感度であれば検出が容易になります。
- Scene : シーンの設定には、屋内と屋外が含まれます。
カメラの設置場所に合わせてシーンを選択してください。
- Area : [設定] をクリックすると、カメラ画像に仮想領域が描画されます。
- 録画継続時間 : イベントが発生してから DVR が記録を続ける時間を設定できます。
- メッセージ表示 : インテリジェント検出がトリガーされたときは、
画面に文字「S」が表示されます。
- Eメール送信 : ラームが発生すると、電子メールがプリセット
電子メールアカウントに送信されます
- 全画面表示 : 検出がトリガーされると、チャンネルはフルスクリーンに拡大されます。
- 録画チャンネル : 検出がトリガーされたときに録画するチャンネルを選択します。



1. ルール番号のいずれかを選択します。描くことができる仮想線の数です。最大 4 行
2. ルールスイッチで検出を有効にする。
3. ルールタイプを選択する
Object : 動いているオ物体だけがカウントされます。
Pedestrian : 動いているオブジェクトだけがカウントされます。
4. マウスを使用して、カメラ画像の 2 つの点をクリックして仮想線を描きます。
サイド A からサイド B は Enter、サイド B からサイド A は Exit です。
5. [保存] をクリックして設定を保存します。
6. 行の位置や長さを変更する場合は、行の赤いボックスをクリックすると、
行の色が赤色に変わります。マウスの左ボタンを長く押し続けて行を移動するか、
端子をドラッグして行の長さまたは位置を変更します。
7. カメラの画像から線の 1 つを削除する場合は、線の赤いボックスをクリックし、
[削除] ボタンをクリックします。[すべて削除] をクリックすると、
すべての行が削除されます。

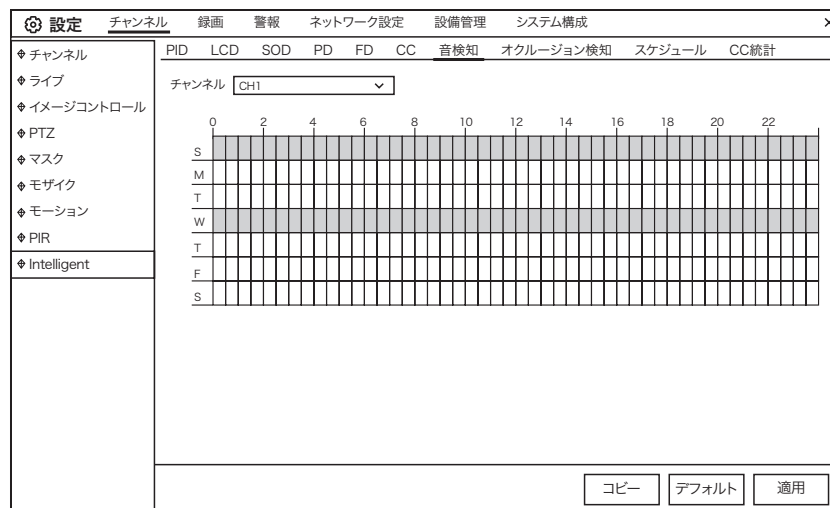
通知:

- 1) ターゲットがカメラを通過したときにアラームをトリガーするのを避けるため、
ラインはカメラ画像のエッジにあまり近づけてはならない。
- 2) 線は、検出されたオブジェクトが到達できる領域になければなりません。
- 3) ターゲットが外に出たときに警報を発しないように、線は短く設定してはならない。



インテリジェント分析で、クロスカウン트의統計結果を検索して表示することができます。
 参照：5.1.7.8

5.1.8.7 音検知



インテリジェント機能を有効にするには、スケジュールを設定する必要があります。スケジュールは24時間×7日間有効です。

スケジュールを設定するには、1つのチャンネルを選択し、カーソルをドラッグしてスロットをマークします。タイムスロット内の空色のブロックは、インテリジェント検出のためにアクティブになります。スケジュールは、設定するたびに選択したチャンネルに対してのみ有効です。他のチャンネルで同じスケジュールを使用する場合は、コピー機能を使用します。[保存]をクリックして設定を保存します。

5.1.8.8 オクルージョン検知

設定		チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
チャンネル	PID	LCD	SOD	PD	FD	CC	音検知
ライブ	オクルージョン検知	スケジュール	CC統計				
イメージコントロール	チャンネル	CH1	Report Type	Daily Report	Alarm Type	Object	
PTZ	Cross Type	Cross in	開始日	07/02/2018	検索		
マスク	時	Count(Cross In)					
モザイク	00:00-00:59	1					
モーション	01:00-01:59	2					
PIR	02:00-02:59	65537					
Intelligent							

Cross In & Cross Out の統計結果は、日 / 週 / 月 / 年で照会することができます。

5.2 録画

録画に関する設定をします。

5.2.1 エンコード

録画ビデオまたはネットワーク伝送の画質を設定できます。一般的に、メインストリームは、HDD に保存される録画画像の画質を定義します。 サブストリームは、Web クライアントやCMS などのリモートアクセスを介して表示されているビデオ品質を定義します。 モバイルストリームは、モバイルデバイス経由でリモートアクセスを介して視聴されている画像の画質を定義します。

設定		チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
エンコードパラメータの構成		メイン サブ モバイルストリーム					
録画設定	チャンネル	ストリームタイプ	解像度	FPS	ビデオエンコードタイプ	ビットレート制御	ビデオ品質
キャプチャ							ビットレートモード
	CH1	通常ストリーム	3840x2160	6	H.265	CBR	既定値モード
	CH2	通常ストリーム	1920x1080	30	H.265	CBR	既定値モード
	CH3	通常ストリーム	1920x1080	30	H.265	CBR	既定値モード
	CH4	通常ストリーム	1280x720	30	H.265	CBR	既定値モード
	IP CH1	通常ストリーム			H.264	VBR	観音 ユーザ定義モード
	IP CH2	通常ストリーム			H.264	VBR	観音 ユーザ定義モード
		合計バンド幅: 50Mbps.使用バンド幅:15.481 Mbps					
				コピー デフォルト 適用			

チャンネル : カメラチャンネル表示

ストリームタイプ : 通常ストリームが設定されています。

- 解像度 : 記録される画像の大きさを定義します。
- FPS : DVR が記録する 1 秒あたりのフレーム数を定義します。
- ビデオエンコードタイプ : DVR は H.264 及び H.265 を選択します。
- ビットレート制御 : ビットレートレベルを選択します。
 灰色の壁などの単純なシーン
 では、適切な定ビットレート (CBR) が適しています。
 動きの多い通りなどのより複雑なシーンでは、
 適切な可変ビットレート (VBR) が適しています。
- ビットレート モード : 自分でビットレートを設定する場合は、[ユーザー定義モード]
 を選択します。 定義済みのビットレートを選択する場合は、
 既定モードを選択します。
- ビットレート : DVR がビデオの記録に使用するデータ転送の速度に対応します。
 より高いビットレートでエンコードされたレコーディングは、
 より良い品質になります。
- 音声 : 音声の有効 / 無効
- ETR : 本機では、サポート外になります。

5.2.2 録画設定

各カメラの録画設定が行えます。

5.2.2.1 録画設定

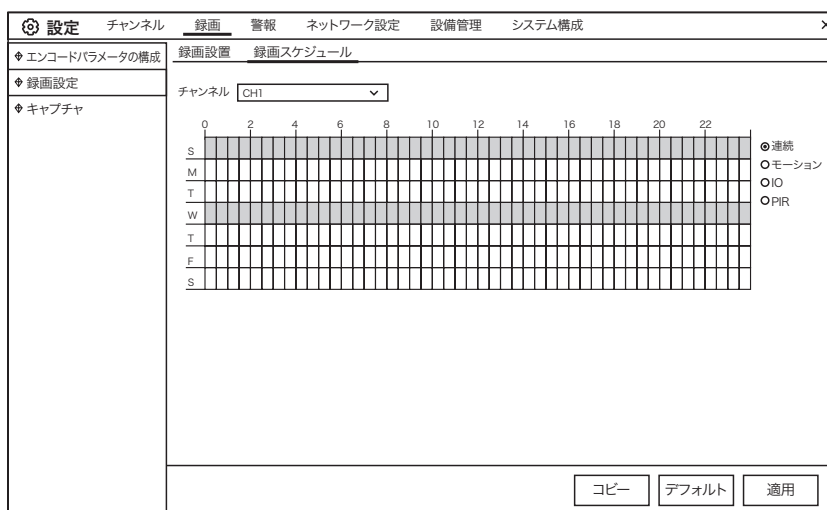
The screenshot shows a software interface for recording settings. The main window is titled '設定' (Settings) and has several tabs: 'チャンネル' (Channels), '録画' (Recording), '警報' (Alerts), 'ネットワーク設定' (Network Settings), '設備管理' (Equipment Management), and 'システム構成' (System Configuration). The '録画' tab is active, and within it, the '録画設定' (Recording Settings) sub-tab is selected. On the left, there are expandable sections for 'エンコードパラメータの構成' (Encoding Parameter Configuration), '録画設定' (Recording Settings), and 'キャプチャ' (Capture). The main area contains a table with columns for 'チャンネル' (Channel), '録画' (Recording), 'ストリームモード' (Stream Mode), and 'プリレコード' (Pre-record). Below the table are buttons for 'コピー' (Copy), 'デフォルト' (Default), and '適用' (Apply).

チャンネル	録画	ストリームモード	プリレコード
CH1	<input checked="" type="checkbox"/>	メインストリーム	<input checked="" type="checkbox"/>
CH2	<input checked="" type="checkbox"/>	メインストリーム	<input checked="" type="checkbox"/>
CH3	<input checked="" type="checkbox"/>	メインストリーム	<input checked="" type="checkbox"/>
CH4	<input checked="" type="checkbox"/>	メインストリーム	<input checked="" type="checkbox"/>

- 録画 : チェックを入れ、各チャンネルで録画を有効にします。
- ストリームモード : 録音品質を選択します。デュアルストリームを選択すると、
 システムはメインストリームとサブストリームの両方に録画します。
- プリレコード : このオプションを有効にすると、DVR はアラームイベントが発生する
 数秒前に録画を開始します。
 プライマリ録画タイプがモーション録画場合は、
 このオプションを使用します。

5.2.2.2 録画スケジュール

DVR がビデオを記録するタイミングを指定し、各チャンネルの記録モードを定義します。録画スケジュールでは、通常（連続）録画、モーション録画、など、毎日、毎時などのスケジュールを設定できます。録画スケジュールは 1 つのチャンネルに対してのみ有効です。他のチャンネルで同じ録画スケジュールを使用する場合は、コピー機能を使用します。[適用] をクリックして設定を保存します。



- チャンネル : 録音スケジュールを設定するチャンネルを選択します。
- 連続 : 連続録画を選択すると、タイムスロットが緑色にマークされます。
- モーション : モーション録画（動体検知）を選択すると、タイムスロットが黄色にマークされます。
- No Record : 録画しない場合、黒色で表示されます。

5.2.3 キャプチャー

このメニューでは、画像キャプチャー機能を設定できます。

5.2.3.1 キャプチャー

チャンネル	自動キャプチャ	タイプ	標準間隔	具体間隔	Alarm Resolution	Alarm Quality
CH1	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒	1920x1080	良い
CH2	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒	1920x1080	良い
CH3	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒	1920x1080	良い
CH4	<input type="checkbox"/>	メイン	6秒	6秒	600x400	良い
IP CH1	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒		
IP CH2	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒		
IP CH3	<input type="checkbox"/>	メイン	6秒	6秒		
IP CH4	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒		
IP CH5	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒		
IP CH6	<input type="checkbox"/>	メイン	5秒	5秒		

▲ Digital Channel Motion Computer Resolution is 1080P

コピー デフォルト 適用

- 自動キャプチャー : チャンネルの自動キャプチャーを有効または無効にします。
- タイプ : メインまたはサブから画像解像度を選択します。
- 標準間隔 : 通常の録画で画像をキャプチャーする時間間隔。
- 動体間隔 : 動き、PIR がトリガーされたときに画像をキャプチャーする時間間隔
- アラーム解像度 : キャプチャーされた画像の解像度を設定します。
- アラーム品質 : キャプチャーされた画像の品質を設定します。

5.2.3.2 キャプチャースケジュール

チャンネル	スケジュール
チャンネル: CH1	

◎ 連続
○ モーション
○ IO
○ PIR

コピー デフォルト 適用

- チャンネル : キャプチャーを設定するチャンネルを選択します。
- 連続 : 連続キャプチャーを選択すると、タイムスロットが緑色にマークされます。
- モーション : モーションキャプチャー（動体検知）を選択すると、タイムスロットが黄色にマークされます。
- No Record : 録画しない場合、黒色で表示されます。

5.3 アラーム

これらのセクションでは、アラームパラメータを設定できます。

5.3.1 モーションアラーム設定

5.1.5 モーションを参照願います。（同じ動作です）

5.3.2 PIR（本機では、サポート外になります）

5.3.3 IOアラーム設定

このメニューでは、DVR に通知するイベントの種類を設定できます。

設定									
IOアラーム設定									
警報番号	リレータイプ	ブザー	アラーム出力	アラーム保持	チャンネル	録画接続時間	メッセージ表示	Eメール送信	
Local-1	ノーマルオープン	無効	⊗	10秒	⊗	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
Local-2	ノーマルオープン	無効	⊗	10秒	⊗	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
Local-3	ノーマルオープン	無効	⊗	10秒	⊗	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
Local-4	ノーマルオープン	無効	⊗	10秒	⊗	30秒	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

コピー デフォルト 適用

- 警報番号 : アラーム番号
- リレータイプ : チェックボックスをオンにすると、イベントの監視が有効になります。
- ブザー : イベント発生時のブザー時間を設定します
(オフ / 10 秒 / 20 秒 / 40 秒 / 60 秒)。
ブザーを無効にするには、OFF を選択します。
- アラーム出力 : アラーム出力の ON/OFF を選択します。
- アラーム保持 : アラーム保持時間を 10 ~ 60 秒で選択できます。
- チャンネル : クリックするとモーション検出がトリガーされたときに録画します。
- メッセージ表示 : ディスクに空き領域がない、ディスクエラーまたはビデオ損失イベントが発生した場合は、このボックスをチェックして、画面にメッセージを表示します。
- Eメール送信 : イベントが発生したときに DVR に自動メールを送信させてください。

5.3.4 Inrelegant

5.1.8 Intelligent を参照ください。

5.3.5 警報装置

設定									
チャンネル									
録画									
警報									
ネットワーク設定									
設備管理									
システム構成									
モーションアラーム設定	警報装置								
PIR	チャンネル	スイッチ	モーション	IO	PIR	PTZ1	PTZ2	PTZ3	PTZ4
IOアラーム設定	CH1	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ
intelligent	CH2	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ
警報装置	CH3	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ
異常警報	CH4	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ
	IP CH1	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ	<input type="radio"/> オフ

コピー デフォルト 適用

- スイッチ : チェックを入れると以下の動作の ON/OFF ができます。
- モーション : モーション検知の ON/OFF が設定できます。
- IO : センサー検知の ON/OFF ができます。
- PIR : 本機では、サポート外になります。
- PTZ1 ~ 4 : PTZ の操作の ON/OFF ができます。

5.3.6 異常警報

設定						
チャンネル						
録画						
警報						
ネットワーク設定						
設備管理						
システム構成						
モーションアラーム設定	異常警報					
PIR	イベントタイプ	スイッチ	ブザー	アラーム出力	アラーム保持	メッセージ表示
IOアラーム設定	HDD残り容量なし	<input checked="" type="checkbox"/>	10秒	<input type="radio"/>	10秒	<input checked="" type="checkbox"/>
intelligent	HDDエラー	<input checked="" type="checkbox"/>	10秒	<input type="radio"/>	10秒	<input checked="" type="checkbox"/>
警報装置	ヒヤオロス	<input checked="" type="checkbox"/>	10秒	<input type="radio"/>	10秒	<input checked="" type="checkbox"/>
異常警報						

デフォルト 適用

- スイッチ : チェックを入れると以下の動作の ON/OFF ができます。
- ブザー : 異常時ブザーの無効・10 ~ 60 秒の設定ができます。
- アラーム出力 : アラーム出力の ON/OFF を設定します。
- アラーム保持 : アラーム保持時間を 10 ~ 60 秒で選択できます。
- メッセージ表示 : メッセージの表示の ON/OFF が出来ます。
- Eメール送信 : Eメールの送信の ON/OFF ができます。

5.4 ネットワーク設定

このメニューでは、PPPoE、DHCPなどのネットワークパラメータを設定できます。最も一般的なタイプはDHCPです。インターネットユーザー名とパスワードが必要な場合は、[PPPoE]を選択します。

5.4.1 一般設定

5.4.1.1 一般設定

The screenshot shows a web-based configuration interface for a network device. The main menu includes '設定' (Settings), 'チャンネル' (Channels), '録画' (Recording), '警報' (Alerts), 'ネットワーク設定' (Network Settings), '設備管理' (Equipment Management), and 'システム構成' (System Configuration). The 'ネットワーク設定' (Network Settings) menu is active, and the '一般設定' (General Settings) sub-menu is selected. The configuration is for the 'Internal Interface'. The 'DHCP' checkbox is checked. The 'IP アドレス' (IP Address) is set to '192.168.000.011' and the 'サブネットマスク' (Subnet Mask) is '255.255.255.000'. The 'IP アドレス' (IP Address) is set to '010.010.025.100' and the 'サブネットマスク' (Subnet Mask) is '255.255.000.000'. The 'ゲートウェイ' (Gateway) is '192.168.000.001'. The 'DNS1' is '192.168.000.001' and the 'DNS2' is '008.008.008.008'. There are 'デフォルト' (Default) and '適用' (Apply) buttons at the bottom right.

DHCPを使用できるルーターに接続する場合は、DHCPボックスをチェックしてください。ルーターはDVRのすべてのネットワークパラメータを自動的に割り当てます。

- IP アドレス : IP アドレスは、ネットワーク内のDVRを識別します。
ピリオドで区切られた0～255の4つの数字のグループで構成されています。たとえば、"192.168.001.100"となります。
- サブネットマスク : サブネットマスクは、ネットワークで使用できるIPアドレスの範囲を定義するネットワークパラメータです。サブネットアドレスは、ピリオドで区切られた4つの数字のグループで構成されています。たとえば、"255.255.000.000"となります。
- ゲートウェイ : このアドレスにより、DVRはインターネットにアクセスできます。ゲートウェイアドレスの形式はIPアドレスと同じです。たとえば、"192.168.001.001"となります。
- DNS1/DNS2 : DNS1はプライマリDNSサーバーで、DNS2はバックアップDNSサーバーです。通常、DNS1サーバーのアドレスを入力するだけで十分です。

5.4.1.2 PPPoE

設定	チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
一般設定	PPPOE	ポート構成				
DDNS	Enable PPPoE	<input type="checkbox"/>				
電子メール	ユーザー名	<input type="text"/>				
FTP	パスワード	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	Show Password		
IP FILTER	IPアドレス	<input type="text" value="192.168.024.116"/>				
	サブネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.000"/>				
	ゲートウェイ	<input type="text" value="192.168.024.001"/>				
	DNS1	<input type="text" value="192.168.024.001"/>				
	DNS2	<input type="text" value="008.008.008.008"/>				
		デフォルト		適用		

DVRがDSL モデム経由でネットワークに直接接続できるようにする高度なプロトコルです。

[PPPoE を有効にする] チェックボックスをオンにして、PPPoE のユーザー名とパスワードを入力します。[適用] をクリックして保存すると、PPPoE 設定を有効にするためにシステムが再起動します。

5.4.1.3 ポート構成

設定	チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
一般設定	PPPOE	ポート構成				
DDNS	Web port	<input type="text" value="00080"/>				
電子メール	クライアントポート	<input type="text" value="90000"/>				
FTP	Rtspポート	<input type="text" value="00554"/>				
IP FILTER	命令:					
	IP ChannelIP:	rtsp://ip:port/ipA/B				
	A:	01 (ch1),02(ch2)...				
	B:	0(main stream), 1(sub stream)				
	UPNP	<input type="checkbox"/>				
	P2P Switch	<input checked="" type="checkbox"/>				
		デフォルト		適用		

- Web Port : DVR にリモートでログインするために使用するポートです (Web クライアントなど)。既定のポート 80 が既に他のアプリケーションによって使用されている場合は、変更してください
- クライアントポート : DVR が情報を送信するために使用するポートです。既定のポート 9000 が既に他のアプリケーションによって使用されている場合は、変更してください。
- RTSP ポート : デフォルトのポート 554 が既に他のアプリケーションによって使用されている場合、変更してください。デフォルトは 554 です
- UPNP : Web Client を使用して DVR にリモートログインする場合は、ポート転送を完了する必要があります。ルーターが UPnP をサポートしている場合は、このオプションを有効にします。DVR とルーターの両方で UPnP を有効にする必要があります。この場合、ルーターでポート転送を手動で設定する必要はありません。ルーターが UPnP をサポートしていない場合は、ポート転送が手動で完了していることを確認してください

5.4.2 DDNS

DDNS 設定を行うことができます。DDNS は静的アドレスを提供し、DVR へのリモート接続を簡素化します。DDNS を使用するには、まず DDNS サービスプロバイダの Web ページでアカウントを作る必要があります。

- DDNS : DDNS を有効にする場合にオンにします。
- サーバー : DDNS サーバー (DDNS_3322、DYNDNS、NO_IP、CHANGEIP、DNSEXIT) を選択します。
- ドメインネーム : DDNS サービスプロバイダの Web ページで作成したドメイン名を入力します。これは、PC 経由で DVR にリモート接続するとき URL ボックスに入力するアドレスになります。
例 : DVR.no-ip.org
- ユーザー名 / パスワード : DDNS サービスプロバイダの Web ページでアカウントを作成する際に取得したユーザー名とパスワードを入力します。
すべてのパラメータを入力したら、「DDNS のテスト」をクリックして DDNS 設定をテストします。
- テスト結果が「Network is unreachable or DNS is incorrect」の場合、ネットワークが正常に動作しているか、DDNS 情報が正しいかどうかを確認してください。

5.4.3 電子メール

このメニューでは電子メールの設定を行うことができます。アラームが発生したり、HDD がいっぱいになったり、HDD がエラー状態になったり、ビデオロスが発生したりすると、電子メールでシステム通知を受信したい場合は、これらの設定を完了してください。

5.4.3.1 メール設置

- 電子メール : オンにして有効にします。
 - 暗号化タイプ : 電子メールサーバーで SSL または TLS の検証が必要な場合に有効にします。わからない場合は、Auto に設定します。
 - SMTP ポート : 電子メールサーバーの SMTP ポートを入力します。
 - SMTP サーバー : 電子メールの SMTP サーバーアドレスを入力します。
 - ユーザー名 : メールアドレスを入力してください。
 - パスワード : あなたの電子メールのパスワードを入力してください。
 - 受信者 1~3 : DVR からイベント通知を受信する電子メールアドレスを入力します。
 - 間隔 : DVR からの通知メール間の時間間隔の長さを設定します。
- すべての設定が正しいことを確認するには、[試験メール] をクリックします。システムによって、受信トレイに自動化された電子メールメッセージが送信されます。テスト電子メールを受け取った場合は、設定パラメータが正しいことを意味します。

5.4.3.2 Eメール送信

電子メール通知を完全に実装するようにスケジュールを設定する必要があります。

設定 チャンネル 録画 警報 ネットワーク設定 設備管理 システム構成

メール設定 Eメール送信

チャンネル [CH1]

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22

S
M
T
W
T
F
S

● モーション
○ IO
○ 例外
○ 智能分析
○ PIR

コピー デフォルト 適用

電子メールスケジュールのカラーコードの意味は次のとおりです。

緑：モーション検出のためのスロット。

黄：IO

赤：例外のためのスロット（HDD フル、HDD エラー、またはビデオ損失）。

青：インテリジェント分析検出のためのスロット。

紫：PIR

5.4.4 FTP

FTP 機能を使用して、キャプチャーしたスナップショットを FTP 経由で DVR から読み込むことができます。

5.4.4.1 FTP

設定 チャンネル 録画 警報 ネットワーク設定 設備管理 システム構成

FTP FTP Schedule

FTP

サーバIP FTP テスト

ポート

ユーザー名

パスワード パスワード表示

Picture Resolution

Picture Quality

Video Stream Type

Max Package Interval

パス名前

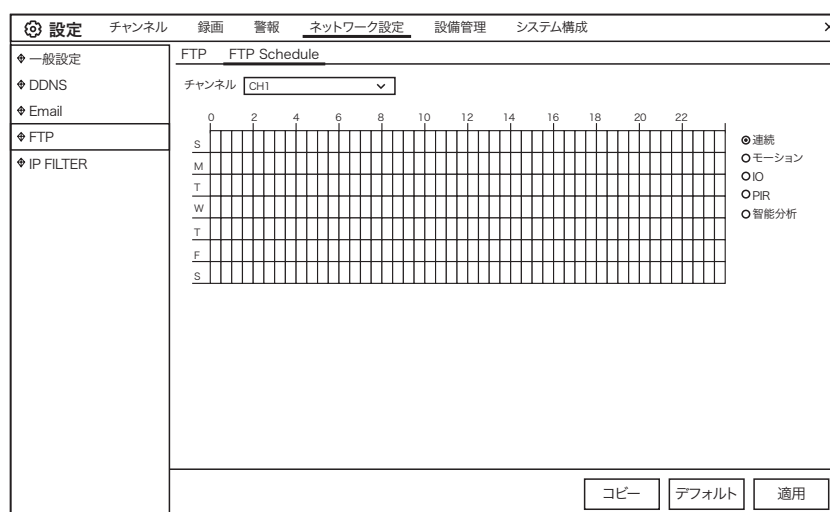
Upload Normal Video オフ

Upload Alarm Video

デフォルト 適用

- FTP : FTP 機能を有効にする場合にクリックします。
- サーバー IP : FTP サーバーの IP アドレスまたはドメイン名を入力します。
- ポート : ファイル交換の FTP ポートを入力します。
- ユーザー名 / パスワード : FTP サーバーのユーザー名とパスワードを入力します。
- Picture Resolution : 写真の解像度を設定します。
- Picture Quality : 写真の画質を選択します。
- Video Stream Type : ストリームを選択します。
- Max Package Interval : 10 分～ 60 分で選択します。
- パス名前 : パスの名前を打ち込みます。
- Upload Normal Video : 常の映像のアップロードを選択します。
- Upload Alarm Video : 各アラーム映像のアップロードの設定をします。

5.4.4.2 FTP Schedule



5.4.5 IP filter 本機はサポート外です。

5.5 設備管理

このセクションでは、内蔵 HDD 機能を設定することができます。

5.5.1 ディスク管理

内蔵 HDD のチェックと設定ができます。新しい HDD を交換する場合、最初の起動時のみ HDD をフォーマットする必要があります。

5.5.1.1 ディスク管理

HDD フォーマット：フォーマットする HDD を選択し、【HDD フォーマット】をクリックします。フォーマットを開始するには、ユーザー名とパスワードを入力し、OK をクリックしてフォーマットを続行する必要があります。

上書き設定：このオプションを使用すると、HDD がいっぱいになったときに古い録画を上書きすることができます。

5.5.1.2 S.M.A.R.T

この機能を使用して、DVR 内部にインストールされたハードドライブに技術情報を表示することができます。潜在的なドライブエラーを評価および検出するためのテスト（使用可能な3つのタイプがあります）も実行できます。

Self-check Type: 使用可能なタイプは3つあります。

Short：読取 / 書込ヘッド、電子機器、内蔵メモリーなどのハードドライブの主要コンポーネントを検証します。

Long：問題のある領域（存在する場合）を明らかにするために表面スキャンを実行し、不良セクタの再配置を強制する長いテストです

Conveyance：ハードドライブの機械部品が動作していることを確認する非常に簡単なテストです。

注：テストを実行するとき、DVR は通常通り動作します。HDD S.M.A.R.T エラーが検出された場合、HDD は引き続き使用できますが、記録データを失う危険があります。新しいHDD を交換することをお勧めします。

クラウド

本製品はクラウドに対応していません

5.6 システム構成

日付、時間、地域などの一般的なシステム情報の変更、パスワードと権限の編集など設定

5.6.1 一般設定

5.6.1.1 一般設定

デバイス名 : DVR の名前を入力します。名前には、文字と数字の両方を含めることができます。

デバイス ID : DVR の ID を入力します。デバイス ID は、DVR を識別するために使用され、数値でしか構成できません。たとえば、2つの DVR が同じ場所にインストールされ、1つの DVR のデバイス ID は 000000、別の DVR のデバイス ID は 111111 です。リモートコントローラーで DVR を操作したい場合は、両方の DVR がコントローラーからの信号を受信することがあります。同時間。ID 111111 の DVR のみを制御したい場合は、リモートコントローラーを使用してログインページにデバイス ID 111111 を入力して操作できます。

言語 : システムメニューを表示する言語を選択します。複数の言語から使用できます。

ビデオ形式 : NTSC 選択してください。

録画モード : 連続 / 5MP モード切替

メニュータイムアウト : ドロップダウンメニューをクリックして、メインメニューを非表示にする時間を選択します。「オフ」を選択することで無効にすることもできます（パスワード保護は一時的に無効になります）。

モード : XVR（ハイブリッド）/DVR モード切り替えできます。

ウィザード表示 : DVR をオンまたは再起動するたびに起動ウィザードを表示する場合は、チェックボックスをクリックします。

5.6.1.2 日付 / 時間

The screenshot shows the 'System Configuration' (システム構成) window with the 'Date/Time' (日付/時間) tab selected. The left sidebar contains navigation options: 一般設定, ユーザー権限, 保守設定, IPカメラのメンテナンス, and システム情報. The main content area is divided into three sections: 日付/時間, NTP設定, and DST設定. In the 日付/時間 section, the Date is 07/02/2018, Time is 00:19:46, Date format is MM/DD/YY, Time format is 24時, and Time zone is GMT+09:00. In the NTP設定 section, 'Enable NTP' is checked, and the server address is pool.ntp.org. In the DST設定 section, 'DST 起動' is unchecked, '時間オフセット' is 1時, '夏時間' is 週, '開始時刻' is 3月 第2週 日曜日 02:00:00, and '終了時刻' is 11月 第1週 日曜日 02:00:00. At the bottom right, there are buttons for 'デフォルト' and '適用'.

5.6.1.2.1 日付 / 時間

- 日付 : カレンダーアイコンをクリックして日付を変更します。
- 時刻 : 時間を変更するには、ダイアログボックスをクリックします。
- 日付表示形式 : 希望の日付形式を選択します。
- 時刻表示形式 : 希望の時刻形式を選択します。
- タイムゾーン : あなたの地域や都市に関連するタイムゾーンを選択してください。
(日本は GMT+09 : 00)

5.6.1.2.2 NTP 設定

NTP (Network Time Protocol) 機能を使用すると、DVR は自動的に時計をタイムサーバーと同期させることができます。これにより、常に正確な時刻設定を行うことができます (DVR は定期的に自動的に同期します)。

This close-up screenshot shows the 'NTP設定' section. It includes a checkbox for 'Enable NTP' which is checked, a dropdown menu for 'サーバアドレス' with 'pool.ntp.org' selected, and a button labeled '今すぐ時刻調整する'.

NTP を有効にする場合はオンにし、サーバーアドレスを選択したら、[今すぐ更新] をクリックして手動で日付と時刻を同期させます。

[適用] をクリックして設定を保存します。

NTP 機能が有効になっていると、システムはシステム時刻を 00:07:50 に更新するか、システムが起動するたびに更新されます。

5.6.1.2.3 DST 設定

DST (夏時間) 機能では、夏時間が特定の時間帯または地域で増加した時間を選択できます。

The screenshot shows the 'DST設定' (DST Settings) section within the 'システム構成' (System Configuration) menu. The interface includes a sidebar with navigation options like '一般設定', 'ユーザー権限', '保守設定', 'IPカメラのメンテナンス', and 'システム情報'. The main content area is divided into '一般設定', '日付/時間', and '出力構成' tabs. Under 'DST設定', there is a checkbox for 'DST 起動' (DST Start), a dropdown for '時間オフセット' (Time Offset) set to '1時', and a section for '夏時間' (Summer Time) with dropdowns for '週' (Week), '開始時刻' (Start Time) set to '3月 第2週 日曜日 02:00:00', and '終了時刻' (End Time) set to '11月 第1週 日曜日 02:00:00'. At the bottom right, there are 'デフォルト' (Default) and '適用' (Apply) buttons.

DST 起動 : 夏時間の保存がタイムゾーンまたは地域に適用される場合は、このオプションをオンにして有効にします

時間オフセット : あなたのタイムゾーンでサマータイムが増加した時間を選択します。これは、協定世界時 (UTC) と現地時間の差を分単位で表したものです。

夏時間 : 夏時間の開始と終了方法を選択できます :

週 : 月、夏時間の開始と終了を行う特定の曜日と時刻を選択します。たとえば、特定の月の第 1 日曜日の午前 2 時です。

日 : 開始日 (カレンダーアイコンをクリック) 、夏時間の開始と終了の終了日時を選択します。

開始 / 終了時刻 : 夏時間の開始時刻と終了時刻を設定します。

5.6.1.3 出力構成

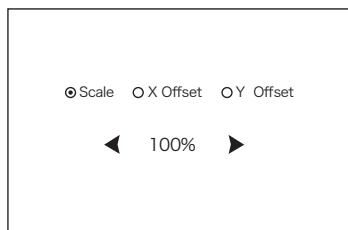
ビデオ出力パラメータを設定できます。

The screenshot shows the '出力構成' (Output Configuration) section within the 'システム構成' (System Configuration) menu. The sidebar is the same as in the previous screenshot. The main content area has tabs for '一般設定', '日付/時間', and '出力構成'. Under '出力構成', there are settings for 'ビデオ出力' (Video Output) set to 'ライブ出力', 'シーケンスモード' (Sequence Mode) set to 'レイアウト1', 'シーケンス切替時間' (Sequence Switch Time) set to '5', 'VGA/HDMI 解像度' (VGA/HDMI Resolution) set to '1080P(1920x1080)', '画面位置調整' (Screen Position Adjustment) with a '設定' (Settings) button, 'ポインター非表示時間' (Pointer Hide Time) set to '5秒', 'ポインター速度' (Pointer Speed) with a slider from 0 to 5, and '透明度' (Transparency) with a slider from 0 to 5. At the bottom right, there are 'デフォルト' (Default) and '適用' (Apply) buttons.

5.6.1.3.1 映像出力

ビデオ出力	ライブ出力
シーケンスモード	レイアウト1
シーケンス切替時間	5
VGA/HDMI 解像度	1080P(1920x1080)
画面位置調整	設定
ポインター非表示時間	5秒
ポインター速度	5
透明度	0

- ビデオ出力 : ドロップダウンメニューからライブ出力を選択します。
- シーケンスモード : DVR がシーケンスモードのときに表示するビデオチャンネルの数を選択します。
- シーケンス切替時間 : 次のビデオチャンネルを表示する前にシーケンスモードでビデオチャンネルを表示する最大時間を秒単位で入力します (最大 300 秒)。
- VGA/HDMI 解像度 : テレビに適したディスプレイ解像度を選択してください。
1920×1080 はほとんどのテレビに適しています。
DVR が 4K の出力解像度をサポートしている場合は、2K (2560×1440) または 4K (3840×2160) のいずれかを選択して、4K テレビが提供する高解像度を利用できます。
- 画面位置調整 : DVR は、モニターまたはテレビに合わせてディスプレイ画面のサイズと位置を調整することをサポートしています。
[設定] ボタンをクリックして調整します。



- スケール : 表示される画面のサイズをスケールで調整します。
- X オフセット : 表示された画面を左右に移動します。
- Y オフセット : 表示された画面を上下に移動します。

一度クリックするか、マウスの左ボタンを長押ししてサイズと位置を調整するか、マウスホイールをスクロールして調整します。マウスの右ボタンをクリックして終了し、「適用」をクリックして変更を保存します。

- ポインター非表示時間 : ドロップダウンメニューをクリックして、アイドル時に DVR がマウスカーソルを非表示にする時間を選択します。
「OFF」を選択することで無効にすることもできます (パスワード保護は一時的に無効になります)。
- ポインター速度 : 速度を調整してマウスカーソルを移動する。
- 透明度 : メニューバーとメインメニューが画面上でどのように透明に表示されるかを変更するには、スライダを左右にクリックしたままにします。
それに従って調整してください。

5.6.2 ユーザー権限

ユーザー名、パスワード、およびユーザー権限を構成できます。

The screenshot shows a window titled '設定' (Settings) with a sub-tab 'システム構成' (System Configuration). The 'ユーザー権限' (User Rights) section is active, displaying a table with the following data:

No.	ユーザー名	レベル	ユーザー有効	パスワード有効	編集	許可
1	admin	管理者	有効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]
2	user1	ユーザー-1	無効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]
3	user2	ユーザー-2	無効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]
4	user3	ユーザー-3	無効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]
5	user4	ユーザー-4	無効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]
6	user5	ユーザー-5	無効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]
7	user6	ユーザー-6	無効	無効	[Edit Icon]	[Permissions Icon]

Below the table, there is a dropdown menu for '既定のユーザー' (Default User) set to 'admin'. At the bottom right, there are 'デフォルト' (Default) and '適用' (Apply) buttons.

ADMIN — System Administrator : 管理者はシステムを完全に制御し、管理者パスワードとユーザーパスワードの両方を変更し、パスワード保護を有効 / 無効にすることができます。

USER — Normal User : ユーザーはライブ視聴、検索、再生などの機能にのみアクセスできます。システムへのさまざまなアクセスレベルで複数のユーザーアカウントを設定することができます。

5.6.2.1 パスワード変更

管理者またはユーザーアカウントのパスワードを変更するには、[編集] アイコンをクリックします。パスワードは 8 文字以上でなければならず、数字と文字の混在が可能です。新しいパスワードをもう一度入力して確認し、[保存] をクリックして新しいパスワードを保存します。認証のために古いパスワードを入力する必要があります。

The screenshot shows an '編集' (Edit) dialog box for user 'ユーザー-1'. The fields are:

- レベル: ユーザー-1
- ユーザー有効: 有効
- ユーザー名: user1
- パスワード有効: 有効
- Password Strength: [Progress Bar] Low
- パスワード: [Masked]
- 確認: [Masked]

Buttons at the bottom: デフォルト, 保存, キャンセル

The screenshot shows an '編集' (Edit) dialog box for user '管理者' (Administrator). The fields are:

- レベル: 管理者
- ユーザー名: admin
- パスワード有効: 有効
- Password Strength: [Progress Bar] Low
- パスワード: [Masked]
- 確認: [Masked]
- パターンロックを解除します: 無効

Buttons at the bottom: デフォルト, 保存, キャンセル

パスワード有効: プライバシーを保護するためにパスワードを有効にすることを強くお勧めします。もしパスワード保護を無効にする場合は、DVR が安全な場所に設置されていることを確認してください。

5.6.2.2 ユーザーの追加

No.	ユーザー名	レベル	ユーザー有効	パスワード有効	編集	許可
1	admin	管理者	有効	無効		
2	user1	ユーザー-1	無効	無効		
3	user2	ユーザー-2	無効	無効		
4	user3	ユーザー-3	無効	無効		
5	user4	ユーザー-4	無効	無効		
6	user5	ユーザー-5	無効	無効		
7	user6	ユーザー-6	無効	無効		

既定のユーザー

デフォルト 適用

1. 現在無効になっているユーザーアカウントの 1 つを選択し、ユーザー編集アイコンをクリックします .

レベル	ユーザー-1
ユーザー有効	<input type="text" value="有効"/>
ユーザー名	<input type="text" value="user1"/>
パスワード有効	<input type="text" value="有効"/>
Password Strength	<input type="text" value="Low"/>
パスワード	<input type="text"/>
確認	<input type="text"/>

デフォルト 保存 キャンセル

2. ユーザー有効の横にあるドロップダウンから有効を選択します。
3. ユーザー名の横にあるフィールドをクリックして、アカウントのユーザー名を変更します。
4. [パスワード有効] の横にあるドロップダウンから [有効] を選択します。
5. [パスワード] の横にあるフィールドをクリックして、必要なパスワードを入力します。
6. [確認] の横にあるフィールドをクリックして、パスワードを再入力します。
7. [UnlockPattern Enable] 有効を選択します。DREW アイコンを押し、ジェッシャーパターンを作成できます。
8. [保存] をクリックします。認証するには管理者パスワードを入力する必要があります。

5.6.2.3 ユーザー権限設定

管理者アカウントは、すべてのシステム機能を完全に制御できる唯一のアカウントです。各ユーザーアカウントの特定のメニューや機能へのアクセスを有効または無効にすることができます。

ユーザー権限						
No.	ユーザー名	レベル	ユーザー有効	パスワード有効	編集	許可
1	admin	管理者	有効	無効		
2	user1	ユーザー1	無効	無効		
3	user2	ユーザー2	無効	無効		
4	user3	ユーザー3	無効	無効		
5	user4	ユーザー4	無効	無効		
6	user5	ユーザー5	無効	無効		
7	user6	ユーザー6	無効	無効		

既定のユーザ ▼

1. [権限] タブの編集 アイコンをクリックします。

ユーザー許可		✕	
ユーザー名	user1		
<input type="checkbox"/> ログ検索	<input type="checkbox"/> パラメータ	<input type="checkbox"/> 自動リポート	<input type="checkbox"/> マニュアル録画
<input type="checkbox"/> ディスク管理	<input type="checkbox"/> 遠隔ログイン	<input type="checkbox"/> SEQ 制御	<input type="checkbox"/> 手動キャプチャ
<input type="checkbox"/> バックアップ			
<input type="checkbox"/> アナログチャンネル	1 2 3 4 5 6 7 8		
<input type="checkbox"/> IP カメラ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12		
<input type="checkbox"/> ライブ			
<input type="checkbox"/> アナログチャンネル	1 2 3 4 5 6 7 8		
<input type="checkbox"/> IP カメラ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12		
<input type="checkbox"/> 再生			
<input type="checkbox"/> アナログチャンネル	1 2 3 4 5 6 7 8		
<input type="checkbox"/> IP カメラ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12		
<input type="checkbox"/> PTZ			
<input type="checkbox"/> アナログチャンネル	1 2 3 4 5 6 7 8		
<input type="checkbox"/> IP カメラ	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12		
<input type="button" value="全て"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>			

2. ユーザーがアクセスするシステムメニューまたは機能の横にあるチェックボックスをオンにします。すべてのボックスをチェックするには、[すべて]をクリックします Clear をクリックして、いずれのボックスもチェックしないでください。
3. [保存] をクリックして変更内容を保存します。

5.6.3 保守設定

このセクションでは、システムログの検索と表示、デフォルト設定のロード、システムのアップグレード、システムパラメータのエクスポートとインポート、マネージャーシステムの自動リポートが可能です。

チャンネル	タイプ	時刻	内容	録画	再生
-------	-----	----	----	----	----

5.6.3.1 ログ

システムログには、モーションアラームやシステム警告などの重要なシステムイベントが表示されます。設定した期間、システムログのバックアップファイルを USB フラッシュドライブに簡単に作成できます。

チャンネル	タイプ	時刻	内容	録画	再生
CH1	Alarm	04/07/2018 00:39:52	Motin Start	Yes	▶
CH2	Alarm	04/07/2018 00:40:35	Motin Start	Yes	▶
CH3	Alarm	04/07/2018 01:39:52	Motin Start	Yes	▶
CH4	Alarm	04/07/2018 02:40:52	Motin Start	Yes	▶

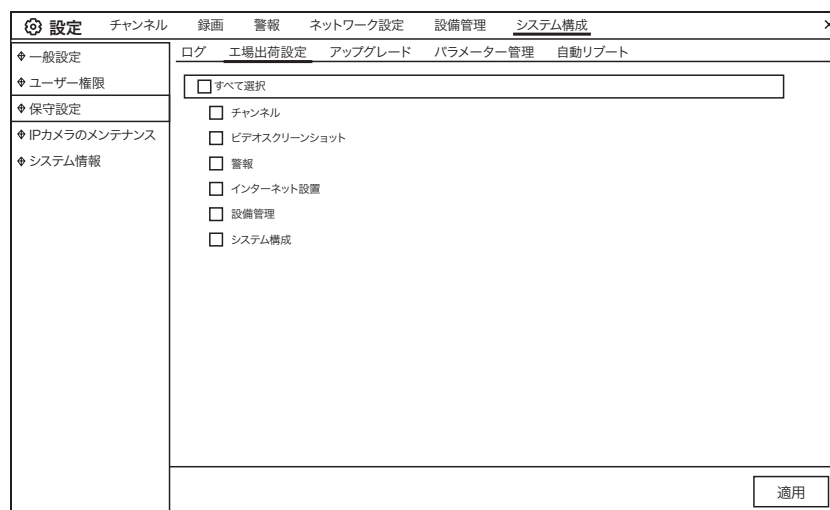
ログの検索とバックアップ：

1. 開始日は、カレンダーのアイコンをクリックし、設定します。開始時刻は、フィールドをクリックして、時刻を設定します。

2. 終了日は、カレンダーのアイコンをクリックし、設定します。終了時刻は、フィールドをクリックして、時刻を設定します。
3. 検索するイベントの種類を [ログタイプ] の横にあるドロップダウンから選択するか、 [すべて] を選択して、選択した期間のシステムログ全体を表示します。
4. [検索] をクリックします。
5. 検索期間からシステムログイベントを参照します。
 - ビデオイベントは、「再生」列をクリックすると即座に再生できます。右クリックして検索結果に戻ります。
 - システムログイベントのページ間を移動するには、メニューの右下隅にある **◀ / ▶** ボタンを使用します。
6. [バックアップ] をクリックして、検索期間のシステムログのバックアップを作成します。お使いのフラッシュが DVR の USB ポートに接続されていることを確認してください。
7. バックアップドライブのメニューが表示されます。バックアップファイルを保存するフォルダに移動し、 [OK] をクリックして開始します。

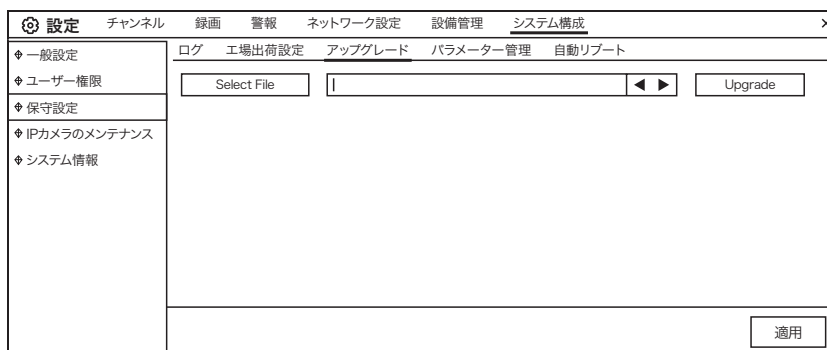
5.6.3.2 工場出荷設定

DVR 設定を工場出荷状態に戻します。一度にすべての設定をリセットするか、特定のメニューの設定だけをリセットするかを選択できます。デフォルト設定を復元しても、ハードディスクに保存されている録画やスナップショットは削除されません。



復元するアイテムを確認するか、 [すべて選択] をチェックしてすべてのアイテムを選択します。選択したアイテムのデフォルト設定を読み込むには、 [適用] をクリックします。

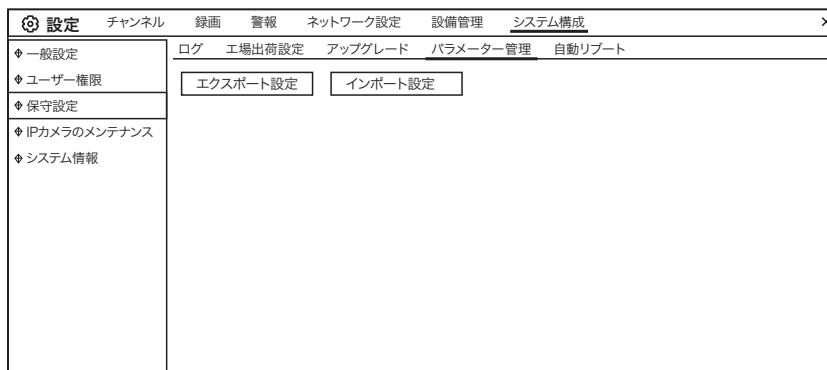
5.6.3.3 アップグレード



1. ファームウェアファイル (.sw ファイル) を USB ドライブにコピーし、USB メモリーを DVR に挿入します
2. [Selet file] ボタンをクリックして USB メモリーのファームウェアファイルを選択し、[OK] をクリックします。
3. [Upgrade] ボタンをクリックしてシステムのアップグレードを開始します。
システムのアップグレードは約 5-10 分かかります。ファームウェアアップグレード中に DVR の電源を切ったり、DVR から USB を取り外したりしないでください。

5.6.3.4 パラメーター管理

設定したメインメニューの設定を USB フラッシュドライブにエクスポートします、エクスポートされた設定ファイルを USB フラッシュドライブから DVR にインポートすることができます。



[エクスポート設定] : DVR の現在のシステム設定を USB デバイスに保存する場合にクリックします。

認証するには管理者パスワードを入力する必要があります。

設定の読み込み : システム設定の書き出しを作成したら、その設定を別の DVR に読み込むことができます。

[インポート設定] : ボタンをクリックすると、USB フラッシュドライブからインポートするシステム設定ファイルが表示されます。
認証するには管理者パスワードを入力する必要があります。

5.6.3.5 自動リブート

このメニューでは、DVR を定期的に自動再起動することができます。この機能を有効にしたままにすることをお勧めします。DVR の操作上の完全性を維持するためです。

The screenshot shows the '自動リブート' (Automatic Reboot) settings page. The left sidebar contains a menu with options: 一般設定, ユーザー権限, 保守設定, IPカメラ調整, and システム情報. The main content area has a sub-menu with options: ログ, 工場出荷設定, アップグレード, パラメーター管理, and 自動リブート. The '自動リブート' option is checked. Below it, there are three input fields: '時刻' (Time) with a dropdown menu set to '毎週' (Every week), another dropdown menu set to '日曜日' (Sunday), and a text input field set to '00:00'. At the bottom right, there are two buttons: 'デフォルト' (Default) and '適用' (Apply).

自動リブート : チェックボックスをオンにすると有効になります。

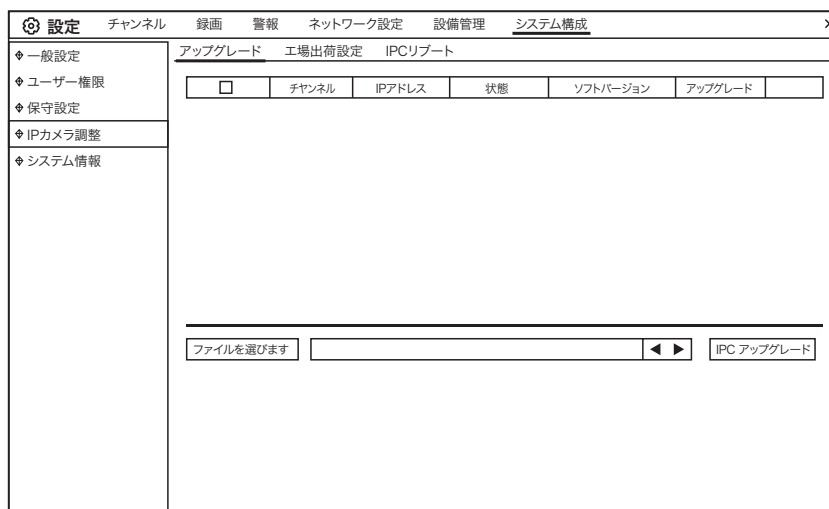
時間 : DVR を日、週、月単位で再起動するように設定できます。

5.6.4 IP カメラ調整

IP カメラのファームウェアをアップグレードし、IP カメラのデフォルト設定に戻すことができます

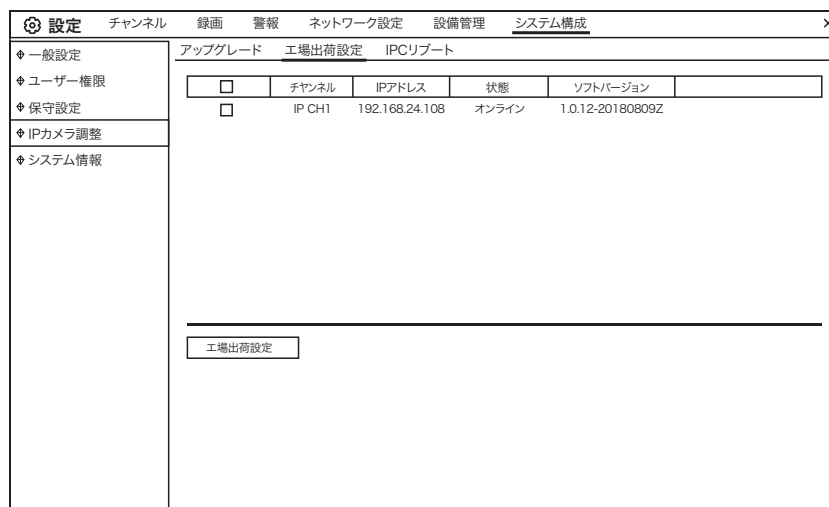
The screenshot shows the 'アップグレード' (Upgrade) settings page. The left sidebar contains a menu with options: 一般設定, ユーザー権限, 保守設定, IPカメラ調整, and システム情報. The main content area has a sub-menu with options: アップグレード, 工場出荷設定, and IPCリポート. The 'アップグレード' option is selected. Below it, there is a table with columns: チャンネル (Channel), IPアドレス (IP Address), 状態 (Status), ソフトバージョン (Software Version), and アップグレード (Upgrade). The table contains one row with the following data: Channel: CH1, IP Address: 10.10.25.151, Status: オンライン (Online), Software Version: V4.41.4.8_180516. Below the table, there is a button 'ファイルを選びます' (Select file), a text input field, and a button 'IPC アップグレード' (IPC Upgrade).

5.6.4.1 アップグレード



1. ファームウェアをアップグレードする IP カメラの 1 つを選択します。
2. [ファイルの選択] をクリックして、USB フラッシュドライブからアップデートファイルを選択し、[OK] をクリックします。
3. IPC アップグレードボタンをクリックしてアップグレードを開始します。認証するには管理者パスワードを入力する必要があります。DVR と IP カメラの電源を切ったり、アップグレード中に USB を取り外したりしないでください。

5.6.4.2 IP カメラを工場出荷状態に戻す



1. 復元する IP カメラを選択します。
2. [工場出荷設定] をクリックして設定を復元します。認証するには管理者パスワードを入力する必要があります。

5.6.5 システム情報

システム情報、チャンネル情報、記録情報&ネットワーク状態の確認ができます。

5.6.5.1 システム情報

デバイス ID、デバイスモデル名、IP アドレス、MAC アドレス、ファームウェアのバージョンなどのシステム情報を表示します。

設定	チャンネル	録画	警報	ネットワーク設定	設備管理	システム構成
φ一般設定	システム情報	チャンネル情報	録画情報	インターネット状態		
φユーザー権限	デバイスID	000000				QRコード
φ保守設定	デバイス名	WTW-DA934E				
φIPカメラ調整	デバイスタイプ	WTW-DA934E				
φシステム情報	ハードバージョン	DM-371				
	ソフトバージョン	V8.1.0-20190220				
	IEバージョン	V2.0.0.169				
	ビデオ形式	NTSC				
	ボリューム	931G				
	IPアドレス	192.168.1.100				
	Web	80.80				
	Media	9000.9000				
	Macアドレス	84-6A-ED-11-06-CD				
	インターネット状態	インターネット接続していない				
	P2P ID	RSV1903015147883				

DVR が P2P 機能をサポートしている場合は、情報ページに P2P ID と P2P QR コードがあります。モバイルアプリでこの QR コードをスキャンすると、DVR をリモートで見ることができます。

5.6.5.2 チャンネル情報

システム情報	チャンネル情報	録画情報	インターネット状態				
チャンネル	エイリアス	状態	メインストリーム	サブストリーム	モバイルストリーム	モーション検知	プライバシーゾーン
CH1	CH1	オンライン	3840x2160, 16Fps, 6Mbps	1280x720, 15Fps, 2Mbps	640x480, 10Fps, 512Kbps	サポート	サポート

エイリアス、メインストリーム、サブストリーム録画仕様、モーション検出ステータス&プライバシーゾーンなど、接続された各カメラのチャンネル情報を表示します。

5.6.5.3 録画情報

システム情報		チャンネル情報		録画情報		インターネット状態	
チャンネル	Record State	録画	ストリームタイプ	解像度	FPS	ビットレート	
CH1	オフ	有効					
CH3	オフ	有効					
CH4	オフ	有効					

ビットレート、ストリームタイプ、録画解像度、フレームレート（FPS）など、接続されている各カメラの録画情報を表示します。

5.6.5.4 インターネット状態

システム情報		チャンネル情報		録画情報		インターネット状態	
Attribute	Value						
WLAN							
IP アドレス	192.168.0.11						
サブネットマスク	255.255.255.0						
ゲートウェイ	192.168.0.1						
MACアドレス	84-6A-ED-11-04-39						
DHCP	有効						
Internal Interface							
Connected	Connected						
IP アドレス	10.10.25.100						
サブネットマスク	255.255.0.0						
DNS1	192.168.0.1						
DNS2	8.8.8.8						
PPPOE	無効						
Port							
Web Port	80						
クイックIPポート	9000						
Rtspポート	554						
UPNP							
無効	無効						
合計バンド幅:	50Mbps						
使用バンド幅:	8.5Mbps						

ネットワーク情報を表示します。

合計帯域幅：IP カメラの DVR の全入力帯域幅を示します。

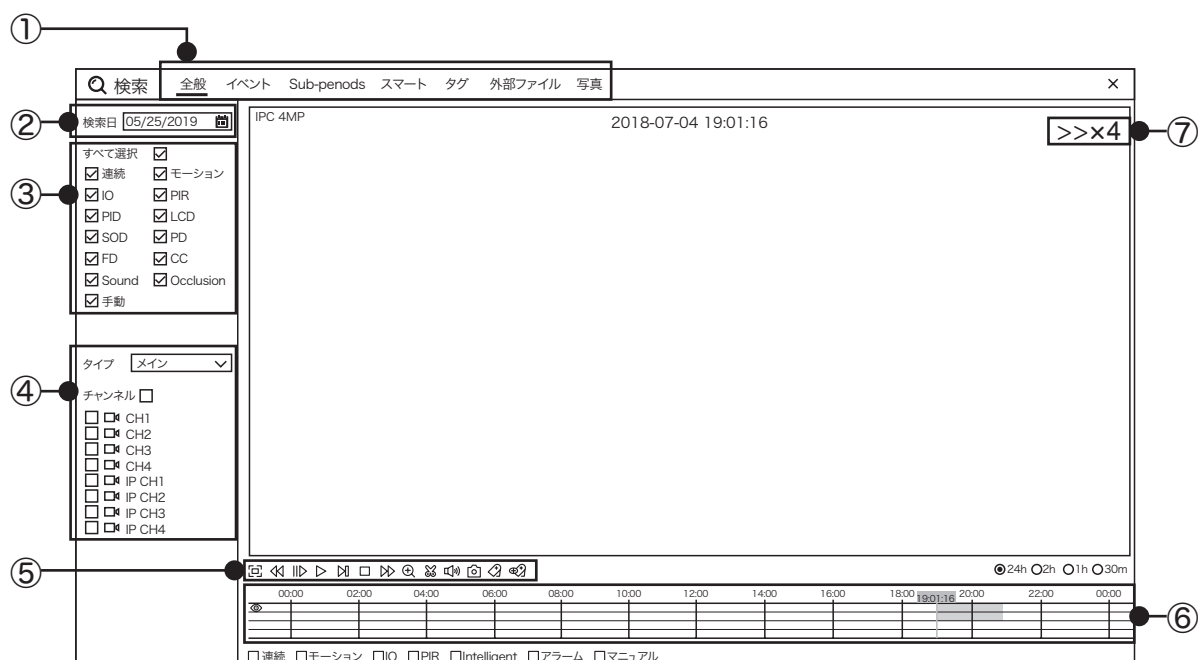
使用帯域幅：IP カメラの使用帯域を表示します。

第6章 検索、再生、バックアップ

検索機能を使用すると、DVRのハードドライブに保存されているスナップショットだけでなく、以前に録画したビデオを検索して再生することができます。録画スケジュール、手動録画、またはモーションイベントのみに一致するビデオを再生することができます。バックアップ機能は、重要なイベント（ビデオとスナップショットの両方）をUSBフラッシュドライブに保存できます。

6.1 検索を利用して再生します
















スタートメニューより  検索ボタンを押します。



1. 検索オプション : 検索、再生のさまざまな方法を提供します：一般、イベント、Sub-periods、スマート、タグ、外部ファイル、写真
2. 検索日 : 再生する日付で検索する
3. すべて選択 : チェックを入れると全部を選択します。
4. チャンネル : 検索して再生したいチャンネルを選択します。
5. 再生ツール : 再生のコントローラー



 ビデオの再生を全画面に拡大

-
-  巻き戻し、x2、x4、x8、x16
 -  スロー再生、1/2、1/4、1/8、1/16 スピード
 -  再生
 -  一時停止
 -  フレームごとに再生します。一度クリックすると動画のフレームが再生されます
 -  停止
 -  早送り、x2、x4、x8、x16
 -  デジタルズーム：クリックしてズームイン（1 画面）し、再生中にカメラの画像をマウスのホイールでスクロールして、選択した領域を拡大します。右クリックすると通常の再生に戻ります。
 -  ビデオクリップ。ビデオの一部を USB フラッシュドライブにすばやく保存できます。詳しくは 6.1.1.1 ビデオクリップバックアップ
 -  ビデオクリップを保存する
 -  ボリュームコントロール：スライダバーをスクロールして音量を増減します。
 -  スナップショット：USB フラッシュドライブにスナップショットをキャプチャーします。ビデオの再生が分割画面表示の場合は、キャプチャーしたいチャンネルにマウスカーソルを移動し、 アイコンをクリックしてスナップショットを保存します。
 -  デフォルトタグを追加します
 -  カスタムタグを追加します

6. タイムライン : 録画データは、録画方法により色分けされてタイムバーに表示されます。右上の時間設定バーで時間軸の変更が可能です。

24h 2h 1h 30m

録画タイプを色別に表示します

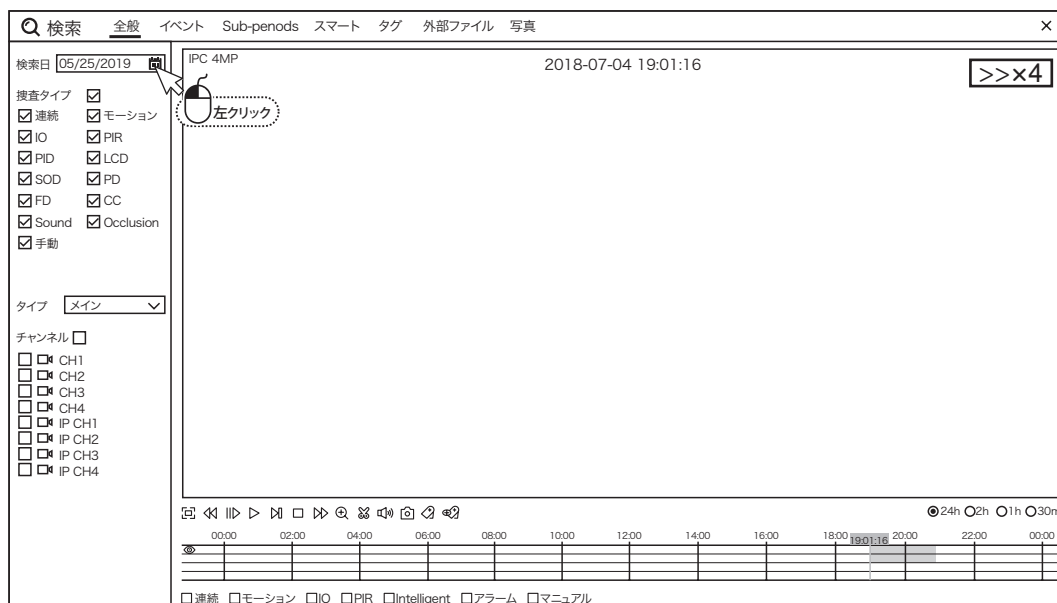
連続 モーション IO PIR Intelligent アラーム マニュアル

連続 : 緑 モーション録画 : 黄 IO : 紅 PIR : 紫紅
intelligent : 青 アラーム : 橙 マニュアル : 草緑

7. 再生状態 : 再生状態を表示します。

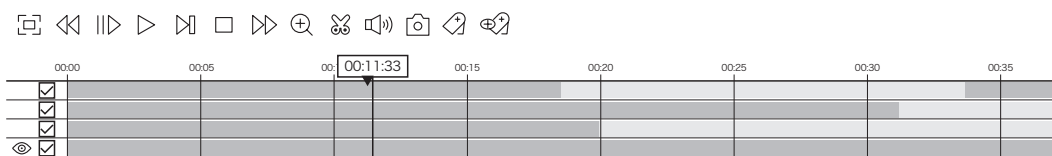
6.1.1 全般での検索と再生





選択した日付の録画を検索および再生することができます。

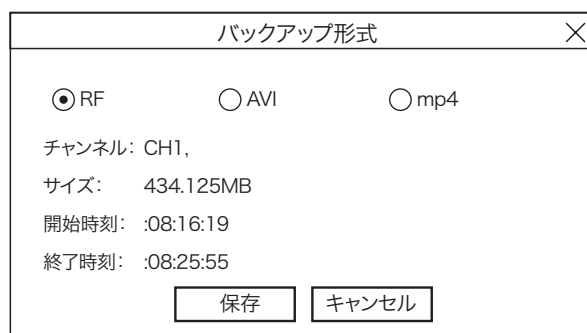


1. 検索日横のアイコンをクリックしカレンダーからビデオ録画を検索する日付を選択します。
2. 検索タイプを選択します。
3. 検索したいチャンネルにチェックを入れ検索します。
4. 検索結果は、00:00～24:00のタイムラインに表示されます。
5. ▶ ボタンをクリックし再生をします。
6. ビデオ再生コントロールのボタンで再生を制御します。
7. 24h 2h 1h 30m 時間枠を設定して、希望の再生時間を表示します。
8. USB フラッシュドライブの再生中にビデオのセクションをすばやく保存したい場合は、 をクリックし、ビデオクリップバックアップ機能を使います。

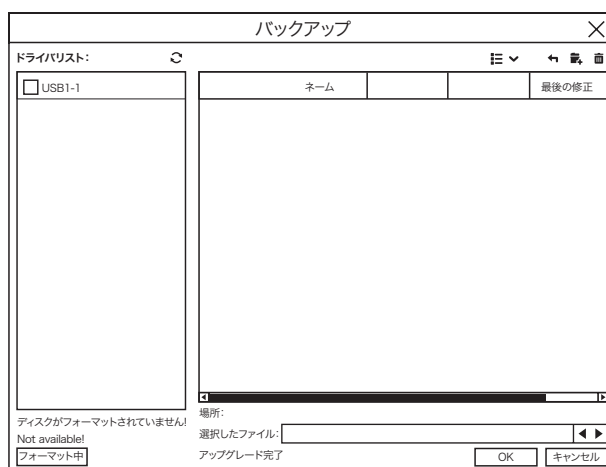
6.1.1.1 ビデオクリップ バックアップ



1. USB フラッシュドライブを DVR に挿入します。
2. ビデオ録画の再生を開始する。
3.  アイコンをクリックします。
4. ビデオクリップのバックアップを作成するチャンネルを確認してください。
5. ビデオクリップを開始するタイムラインにマウスカーソルを移動します。
6. マウスの左ボタンを押したまま、ビデオクリップを終了するタイムラインにドラッグします。
7.  のアイコンが  アイコンに変わります。  をクリックし、保存します。
8. バックアップファイルのファイルタイプを選択し、[保存] ボタンをクリックしてビデオクリップを保存します。お使いの USB ドライバにビデオクリップを保存するのに十分なスペースがあることを確認してください。

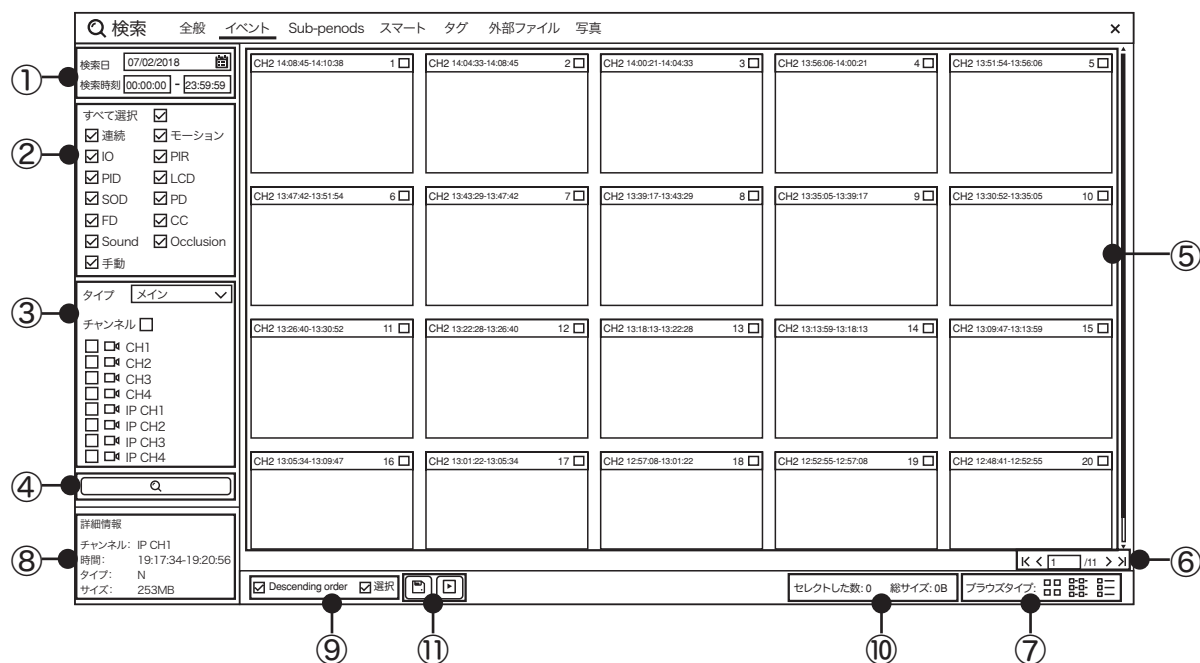


9. バックアップドライブメニューが表示されます。バックアップファイルを保存するフォルダに移動します。
10. [OK] をクリックして開始します。ウィンドウの下部にあるプログレスバーに、バックアップの進捗状況が表示されます。



6.1.2 イベント検索 再生とバックアップ


イベント検索では、チャンネル、開始時間と終了時間、および録画タイプを便利に要約したビデオ録画のリストを表示できます。 イベントを USB フラッシュドライブにすばやくバックアップすることもできます。



イベントを検索、再生、バックアップするには：

1. 検索する日付と時刻を選択します。
2. 検索する録画タイプを確認するか、[すべて選択]ですべてを選択します。
3. 検索するチャンネルを選択するか、チャンネルをチェックしてすべてのチャンネルを選択します。
4. 🔍 アイコンをクリックして検索を開始します。

- 検索条件に合ったイベントがリスト形式で表示されます。 イベントの1つでマウスの左ボタンをダブルクリックすると、ビデオをすぐに再生できます。
- K < 1 /11 > Mメニューの右下にあるアイコンを使用してページをスキップする。直接ページを入力するかアイコンで移動します。
- 画面の右下に表示されるアイコンをクリックすると、リスト形式の表示を切り替えることができます。



 サムネイル表示 : イベントのスナップショットを表示できます。



 リスト表示 : イベントがリストに表示されます。

<input type="checkbox"/> 1 CH1 00:00:00	<input type="checkbox"/> 2 CH1 00:00:45	<input type="checkbox"/> 3 CH1 00:18:30	<input type="checkbox"/> 4 CH1 00:44:03	<input type="checkbox"/> 5 CH1 01:10:48	<input type="checkbox"/> 6 CH1 01:19:22	<input type="checkbox"/> 7 CH1 01:35:37	<input type="checkbox"/> 8 CH1 01:43:32
<input type="checkbox"/> 9 CH1 02:01:12	<input type="checkbox"/> 10 CH1 02:25:13	<input type="checkbox"/> 11 CH1 02:43:17	<input type="checkbox"/> 12 CH1 03:02:08	<input type="checkbox"/> 13 CH1 03:08:37	<input type="checkbox"/> 14 CH1 03:10:01	<input type="checkbox"/> 15 CH1 03:14:54	<input type="checkbox"/> 16 CH1 03:42:12
<input type="checkbox"/> 17 CH1 04:07:23	<input type="checkbox"/> 18 CH1 04:19:35	<input type="checkbox"/> 19 CH1 04:36:40	<input type="checkbox"/> 20 CH1 05:00:20	<input type="checkbox"/> 21 CH1 05:24:12	<input type="checkbox"/> 22 CH1 05:45:55	<input type="checkbox"/> 23 CH1 05:04:07	<input type="checkbox"/> 24 CH1 06:14:27
<input type="checkbox"/> 25 CH1 06:41:12	<input type="checkbox"/> 26 CH1 06:44:25	<input type="checkbox"/> 27 CH1 07:01:42	<input type="checkbox"/> 28 CH1 07:20:43	<input type="checkbox"/> 29 CH1 07:31:23	<input type="checkbox"/> 30 CH1 07:48:04	<input type="checkbox"/> 31 CH1 08:17:33	<input type="checkbox"/> 32 CH1 08:40:16
<input type="checkbox"/> 33 CH1 08:50:34	<input type="checkbox"/> 34 CH1 09:07:05	<input type="checkbox"/> 35 CH1 09:25:12	<input type="checkbox"/> 36 CH1 09:44:07	<input type="checkbox"/> 37 CH1 09:46:08	<input type="checkbox"/> 38 CH1 10:00:52	<input type="checkbox"/> 39 CH1 10:14:18	<input type="checkbox"/> 40 CH1 10:34:42
<input type="checkbox"/> 41 CH1 10:45:57	<input type="checkbox"/> 42 CH1 11:12:48	<input type="checkbox"/> 43 CH1 11:20:27	<input type="checkbox"/> 44 CH1 11:48:18	<input type="checkbox"/> 45 CH1 12:07:25	<input type="checkbox"/> 46 CH1 12:30:12	<input type="checkbox"/> 47 CH1 12:44:43	<input type="checkbox"/> 48 CH1 12:55:49
<input type="checkbox"/> 49 CH1 13:06:48	<input type="checkbox"/> 50 CH1 13:30:46	<input type="checkbox"/> 51 CH1 13:37:51	<input type="checkbox"/> 52 CH1 13:57:01	<input type="checkbox"/> 53 CH1 14:10:24	<input type="checkbox"/> 54 CH1 14:11:16	<input type="checkbox"/> 56 CH1 14:18:12	<input type="checkbox"/> 57 CH1 14:35:26
<input type="checkbox"/> 57 CH1 14:40:31	<input type="checkbox"/> 58 CH1 14:44:42	<input type="checkbox"/> 59 CH1 14:48:38	<input type="checkbox"/> 60 CH1 15:15:44	<input type="checkbox"/> 61 CH1 15:39:06	<input type="checkbox"/> 62 CH1 16:01:07	<input type="checkbox"/> 63 CH1 16:16:00	<input type="checkbox"/> 64 CH1 16:24:41
<input type="checkbox"/> 65 CH1 16:27:29	<input type="checkbox"/> 66 CH1 16:43:47	<input type="checkbox"/> 67 CH1 16:45:43	<input type="checkbox"/> 68 CH1 17:01:14	<input type="checkbox"/> 69 CH1 17:05:03	<input type="checkbox"/> 70 CH1 17:28:30	<input type="checkbox"/> 72 CH1 17:54:23	<input type="checkbox"/> 73 CH1 18:08:49
<input type="checkbox"/> 73 CH1 13:36:07	<input type="checkbox"/> 74 CH1 18:44:14	<input type="checkbox"/> 75 CH1 18:57:14	<input type="checkbox"/> 76 CH1 19:07:37	<input type="checkbox"/> 77 CH1 19:12:12	<input type="checkbox"/> 78 CH1 19:36:50	<input type="checkbox"/> 79 CH1 19:50:34	<input type="checkbox"/> 80 CH1 20:01:42
<input type="checkbox"/> 81 CH1 20:25:40	<input type="checkbox"/> 82 CH1 20:34:32	<input type="checkbox"/> 83 CH1 20:49:48	<input type="checkbox"/> 84 CH1 21:04:51	<input type="checkbox"/> 85 CH1 21:21:09	<input type="checkbox"/> 86 CH1 21:42:12	<input type="checkbox"/> 87 CH1 21:47:36	<input type="checkbox"/> 88 CH1 22:02:49
<input type="checkbox"/> 89 CH1 22:29:59	<input type="checkbox"/> 90 CH1 22:39:14	<input type="checkbox"/> 91 CH1 22:39:14	<input type="checkbox"/> 92 CH1 22:57:45	<input type="checkbox"/> 93 CH1 23:08:03	<input type="checkbox"/> 94 CH1 23:22:59	<input type="checkbox"/> 95 CH1 23:35:50	<input type="checkbox"/>

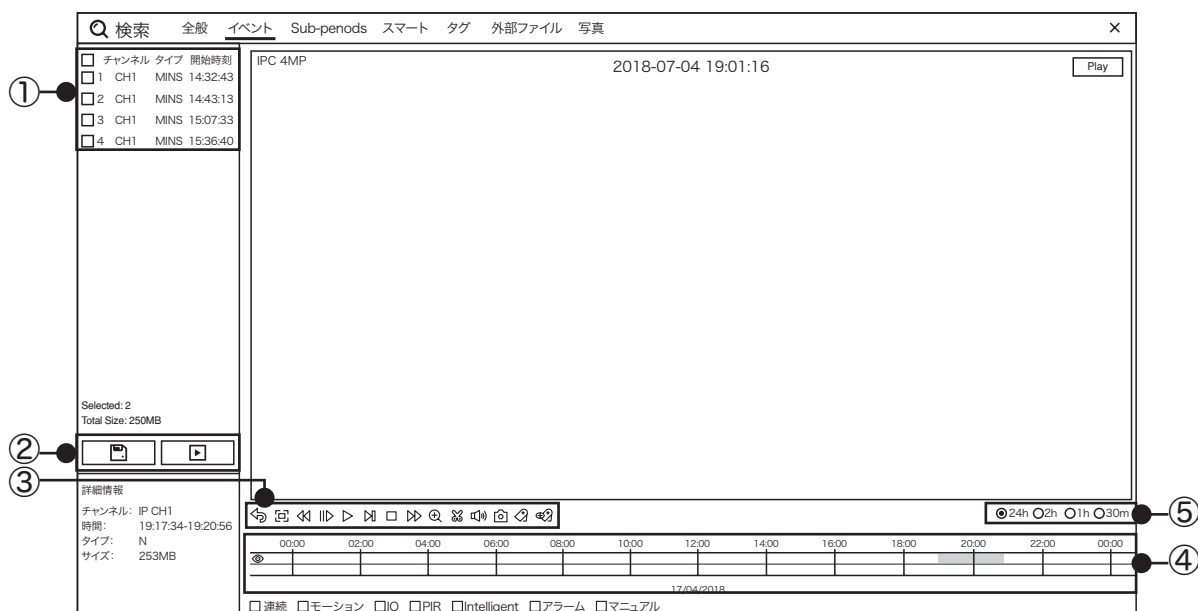
 詳細表示 : イベントの詳細を表示できます。




	Channel	Type	Date	Start Time	End Time	Size	Play back	Lock
<input type="checkbox"/> 1	CH1	MINS	10/23/2017	00:00:00	00:00:45	6MB		
<input type="checkbox"/> 2	CH1	MINS	10/23/2017	00:00:45	00:18:30	150MB		
<input type="checkbox"/> 3	CH1	MINS	10/23/2017	00:18:30	00:44:03	217MB		
<input type="checkbox"/> 4	CH1	MINS	10/23/2017	00:44:03	01:10:48	227MB		
<input type="checkbox"/> 5	CH1	MINS	10/23/2017	01:10:48	01:19:22	72MB		
<input type="checkbox"/> 6	CH1	MINS	10/23/2017	01:19:22	01:35:37	138MB		
<input type="checkbox"/> 7	CH1	MINS	10/23/2017	01:35:37	01:43:32	67MB		
<input type="checkbox"/> 8	CH1	MINS	10/23/2017	01:43:32	02:01:12	150MB		
<input type="checkbox"/> 9	CH1	MINS	10/23/2017	02:01:12	02:25:38	207MB		
<input type="checkbox"/> 10	CH1	MINS	10/23/2017	02:25:38	02:43:17	150MB		
<input type="checkbox"/> 11	CH1	MINS	10/23/2017	02:43:17	03:02:08	160MB		
<input type="checkbox"/> 12	CH1	MINS	10/23/2017	03:02:08	03:08:37	55MB		

詳細ビューモードでは、ビデオイベントをロックして、イベントがハードドライブに上書きされないようにすることができます。  クリックでロック  クリックで解除できます。

- いずれかのイベントでマウスの左ボタンをクリックすると、システムは画面の左下隅にイベント情報を表示します。
- ファイルを選択するイベントの番号の横にあるチェックボックスをオンにするか、[選択] チェックボックスをオンにして、ページ内のすべてのイベントを選択します
- 選択したファイルの数、合計サイズ情報が画面の右下に表示されます。
- ファイルを選択したら、 アイコンをクリックしてビデオを USB フラッシュドライブに保存できます。 または、 アイコンをクリックしてイベント再生コントロールウィンドウにビデオを再生します。

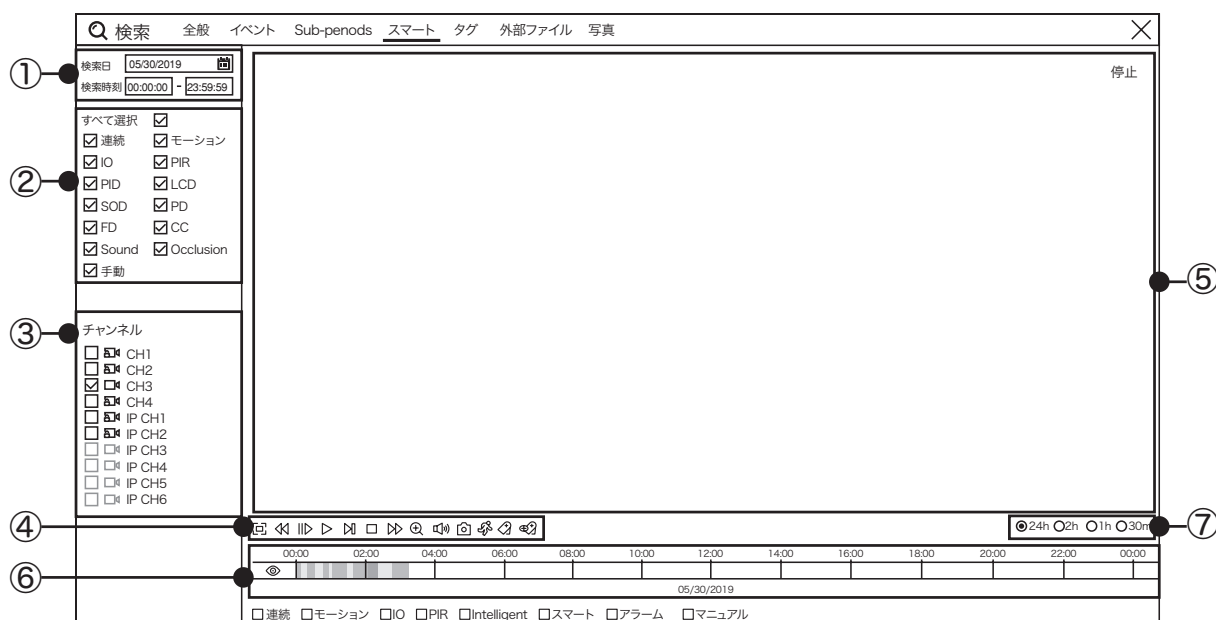
6.1.2.1 イベント再生操作



1. イベントリストからイベントを選択できます。
2.  アイコンをクリックして、選択したイベントビデオを USB フラッシュドライブに保存します。  アイコンをクリックしてビデオを再生します。
3. ビデオ再生コントロールのボタンで再生を制御します。  アイコンをクリックするか、マウスの右ボタンをクリックして再生を終了し、イベント検索ウィンドウに戻ることができます。
4. 今、再生しているイベントがタイムラインに表示されます。
5. 24h 2h 1h 30m 時間枠を設定して、希望の再生時間を表示します。

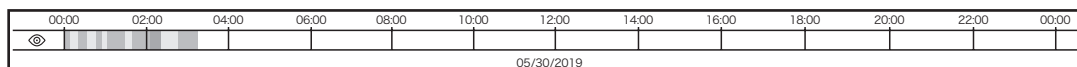
6.1.3 サブ期間の再生

サブ期間の再生では、1つのチャンネルから複数の通常の録画とモーションイベントを同時に再生できます。通常録画とイベント録画の場合、ビデオは選択された分割画面モードに応じて均等に分割されます。たとえば、ビデオの時間が1時間で、分割画面 x4 を選択した場合、各分割画面は15分間再生されます。



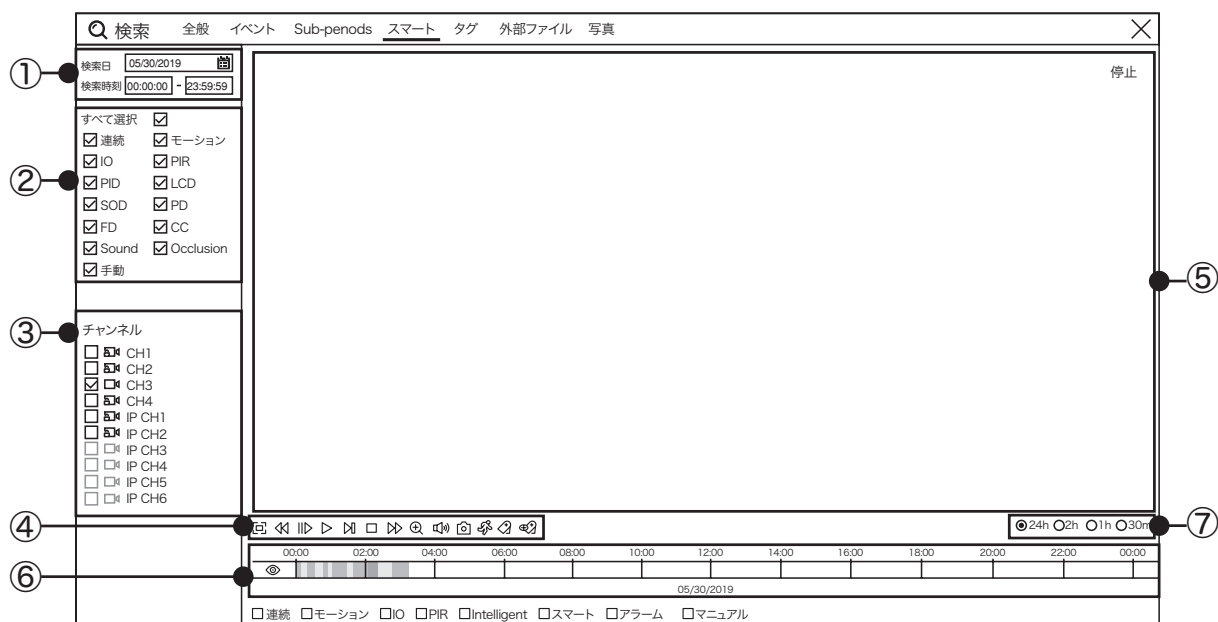
サブ期間でビデオを検索して再生するには：

1. 検索する日付と時刻を選択します。
2. 検索する録音タイプを確認するか、[すべて選択]ですべてを選択します。
3. 検索するチャンネルを選択します。この機能は、一度に1つのチャンネルを検索して再生する機能しかサポートしていません。
4. 再生を開始するには、▶再生ボタンをクリックします。ビデオ再生コントロールのボタンで再生を制御します。
5. 動画が分割画面で再生されています。
6. 特定の分割画面でマウスの左ボタンをクリックすると、ビデオ分割画面の期間がタイムラインに表示されます。タイムライン上部のカラーバーは、クリックしたビデオ分割画面の時間間隔を示します。タイムラインの下部にあるカラーバーは、検索した動画全体の時間間隔を示します。



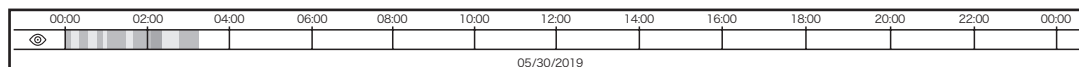
7. [24h] [2h] [1h] [30m] 時間枠を設定して、希望の再生時間を表示します。を使用して、時間枠の詳細が設定できます。

6.1.4 スマート検索と再生



スマート検索と再生を開始するには：

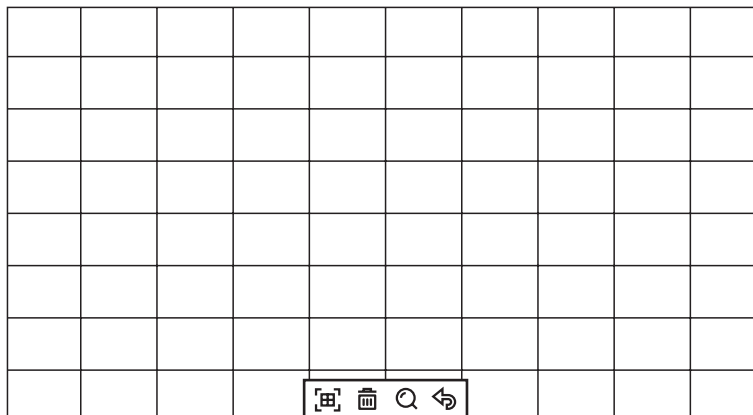
1. 検索したい日時を選択します。
2. 検索する録画タイプを確認するか、[すべてを選択]をオンにしてすべてを選択します。
3. 検索したいチャンネルを選択すると、選択したチャンネルのモーション録画が自動的に検索されます。この機能は一面面の検索と再生のみをサポートしています。
4. ▶の再生ボタンをクリックして再生を開始します。ビデオ再生コントロールのボタンで再生を制御します。
5. ビデオが画面で再生されています。
6. タイムライン上部のカラーバーは、検索したモーション録画の期間を示します。
タイムライン下部のカラーバーは、指定した録音全体の完全な期間を示します。



7. 時間帯バー (●24h ○2h ○1h ○30m) で、操作しやすい時間枠を選んでください。

6.1.4.1 スマート検知エリア

スマート検索機能は、デフォルトでチャンネルの全領域のモーション録画を検索します。検索を絞り込むためには、特定の領域を指定します。ビデオ再生コントロールのこのアイコンをクリックすると、カメラがフルスクリーンで表示され、スマートコントロールバーが表示されます。





スマートコントロールバーは、端をクリックし続けながら動かすと位置が変更できます。
スマートコントロールバー




 全画面をエリアとして選択できます。

 全エリアの選択を削除できます。

 再生する時クリックしてください。最低1マスでも選択しないと再生されません。

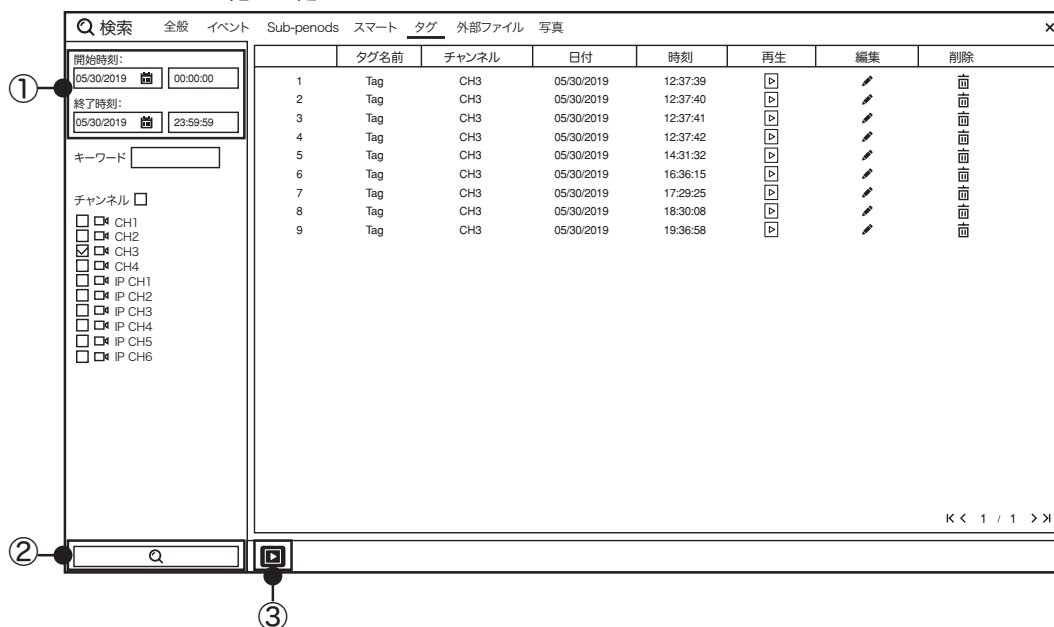
 1つ前に戻ります。

エリア設定するには、




- 1、左クリックからドラッグして、エリアを選択します。複数選択可能です。選んだ箇所を同じようにドラッグすると解除になります。 をクリックし、再生します。
- 2、再生画面の戻り、条件に合う場合、タイムライン上は、青色で表示されます。

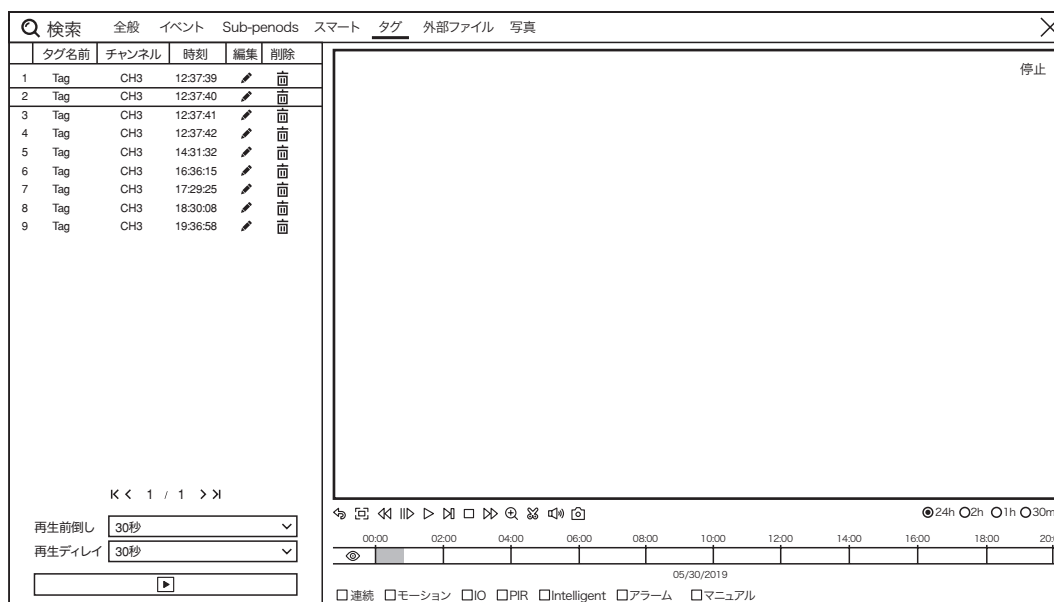
6.1.5 タグ検索と再生

あらかじめ再生し、  でタグを作成するとタグを選択し、再生します。



タグ検索と再生を開始するには：

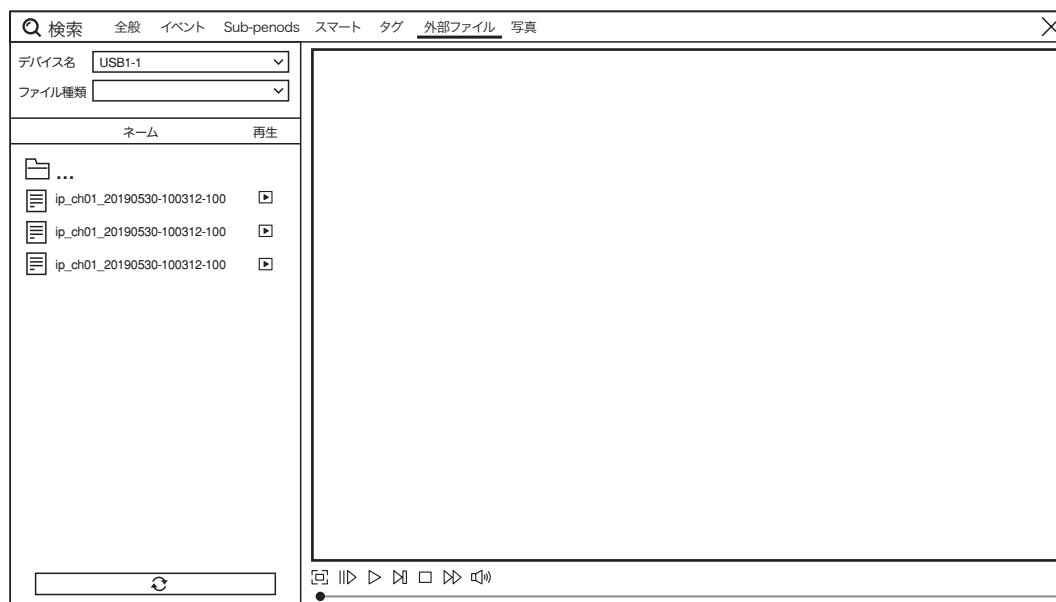
1. 検索したい日時を選択します。
2. 検索したいチャンネルを選択し、 で検索をクリックすると、タグリストが表示されます
3.  をクリックすると再生画面に移り、ボタン  をクリックして再生を開始します。ビデオ再生コントロールのボタンで再生を制御します。




4. プリ再生で、タグ開始時間の前からの再生時間を選択します。再生時間で再生する時間が設定できます。

6.1.6 外部ファイル検索と再生

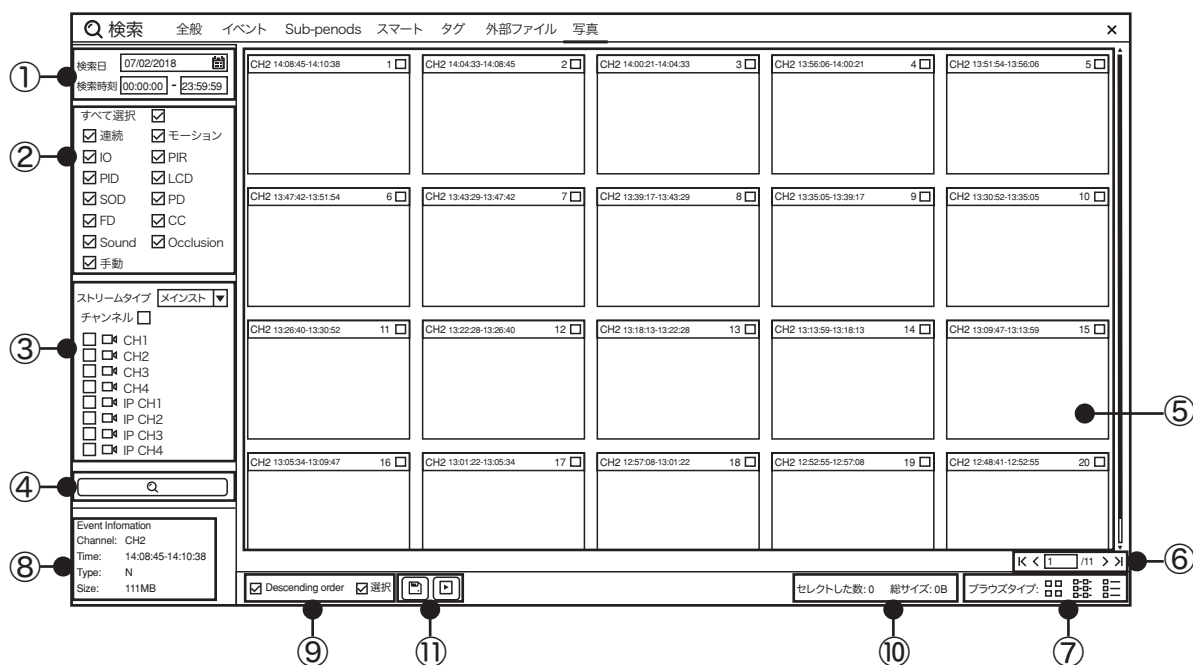
外付け USB などにあらかじめバックアップしたファイルを再生することができます。バックアップファイルの確認にも使用できます。



外付け USB などを差し込み  をクリックで最新のデータが表示されますので、リストをダブルクリックすることで再生します。


6.1.7 画像検索と表示


この機能を使用して、スナップショットを検索、再生、およびコピーすることができます。



検索、再生、およびバックアップするには：

1. 検索する日付と時刻を選択します。
2. 検索する写真の種類を確認するか、[すべて検索]ですべてを選択します。
3. 検索するチャンネルを選択するか、チャンネルをチェックしてすべてのチャンネルを選択します。
4. 🔍 ボタンを押して検索を開始します。
5. 検索条件に合った写真がリスト形式で表示されます。大きな画像を表示するには、画像のいずれかをダブルクリックします。
6. K < /11 > Nメニューの右下にあるアイコンを使用してページをスキップする。直接ページを入力するかアイコンで移動します。
7. 画面の右下に表示されるアイコンをクリックすると、リスト形式の表示を切り替えることができます。



 サムネイル表示 : イベントのスナップショットを表示できます。

 リスト表示 : イベントがリストに表示されます。

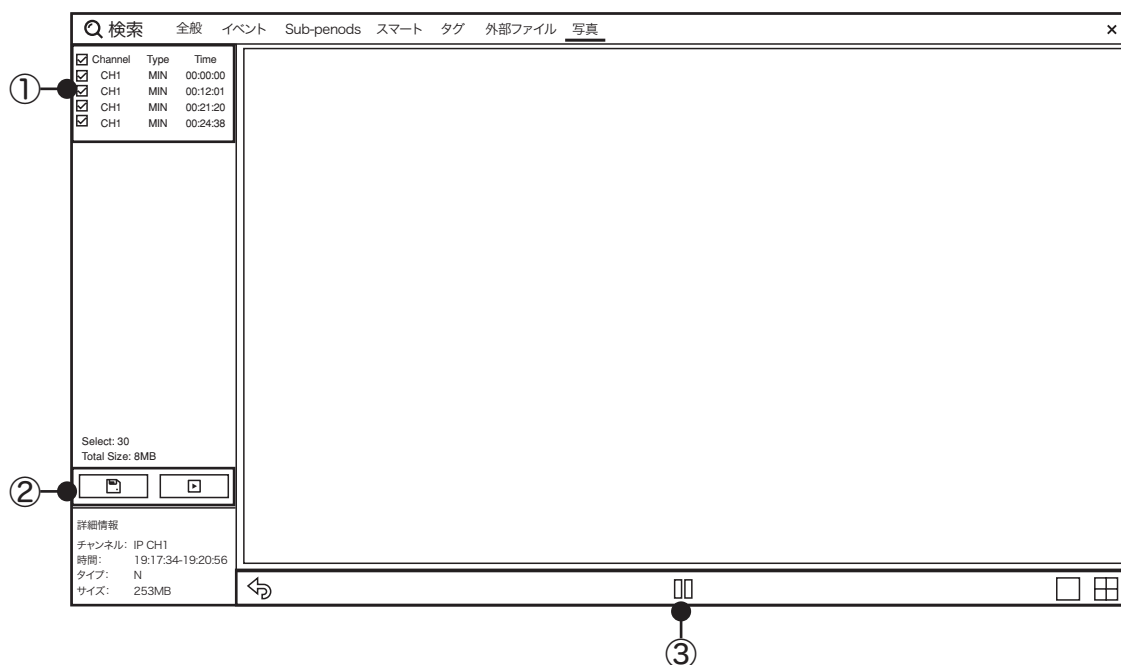
<input type="checkbox"/> 1 CH1 00:00:00	<input type="checkbox"/> 2 CH1 00:00:45	<input type="checkbox"/> 3 CH1 00:18:30	<input type="checkbox"/> 4 CH1 00:44:03	<input type="checkbox"/> 5 CH1 01:10:48	<input type="checkbox"/> 6 CH1 01:19:22	<input type="checkbox"/> 7 CH1 01:35:37	<input type="checkbox"/> 8 CH1 01:43:32
<input type="checkbox"/> 9 CH1 02:01:12	<input type="checkbox"/> 10 CH1 02:25:13	<input type="checkbox"/> 11 CH1 02:43:17	<input type="checkbox"/> 12 CH1 03:02:08	<input type="checkbox"/> 13 CH1 03:08:37	<input type="checkbox"/> 14 CH1 03:10:01	<input type="checkbox"/> 15 CH1 03:14:54	<input type="checkbox"/> 16 CH1 03:42:12
<input type="checkbox"/> 17 CH1 04:07:23	<input type="checkbox"/> 18 CH1 04:19:35	<input type="checkbox"/> 19 CH1 04:36:40	<input type="checkbox"/> 20 CH1 05:00:20	<input type="checkbox"/> 21 CH1 05:24:12	<input type="checkbox"/> 22 CH1 05:45:55	<input type="checkbox"/> 23 CH1 05:04:07	<input type="checkbox"/> 24 CH1 06:14:27
<input type="checkbox"/> 25 CH1 06:41:12	<input type="checkbox"/> 26 CH1 06:44:25	<input type="checkbox"/> 27 CH1 07:01:42	<input type="checkbox"/> 28 CH1 07:20:43	<input type="checkbox"/> 29 CH1 07:31:23	<input type="checkbox"/> 30 CH1 07:48:04	<input type="checkbox"/> 31 CH1 08:17:33	<input type="checkbox"/> 32 CH1 08:40:16
<input type="checkbox"/> 33 CH1 08:50:34	<input type="checkbox"/> 34 CH1 09:07:05	<input type="checkbox"/> 35 CH1 09:25:12	<input type="checkbox"/> 36 CH1 09:44:07	<input type="checkbox"/> 37 CH1 09:46:08	<input type="checkbox"/> 38 CH1 10:00:52	<input type="checkbox"/> 39 CH1 10:14:18	<input type="checkbox"/> 40 CH1 10:34:42
<input type="checkbox"/> 41 CH1 10:45:57	<input type="checkbox"/> 42 CH1 11:12:48	<input type="checkbox"/> 43 CH1 11:20:27	<input type="checkbox"/> 44 CH1 11:48:18	<input type="checkbox"/> 45 CH1 12:07:25	<input type="checkbox"/> 46 CH1 12:30:12	<input type="checkbox"/> 47 CH1 12:44:43	<input type="checkbox"/> 48 CH1 12:55:49
<input type="checkbox"/> 49 CH1 13:06:48	<input type="checkbox"/> 50 CH1 13:30:46	<input type="checkbox"/> 51 CH1 13:37:51	<input type="checkbox"/> 52 CH1 13:57:01	<input type="checkbox"/> 53 CH1 14:10:24	<input type="checkbox"/> 54 CH1 14:11:16	<input type="checkbox"/> 55 CH1 14:18:12	<input type="checkbox"/> 56 CH1 14:35:26
<input type="checkbox"/> 57 CH1 14:40:31	<input type="checkbox"/> 58 CH1 14:44:42	<input type="checkbox"/> 59 CH1 14:48:38	<input type="checkbox"/> 60 CH1 15:15:44	<input type="checkbox"/> 61 CH1 15:39:06	<input type="checkbox"/> 62 CH1 16:01:07	<input type="checkbox"/> 63 CH1 16:16:00	<input type="checkbox"/> 64 CH1 16:24:41

 詳細表示 : イベントの詳細を表示できます。

	Channel	Type	Date	Start Time	End Time	Size	Play back	Lock
<input type="checkbox"/> 1	CH1	MINS	10/23/2017	00:00:00	00:00:45	6MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 2	CH1	MINS	10/23/2017	00:00:45	00:18:30	150MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 3	CH1	MINS	10/23/2017	00:18:30	00:44:03	217MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 4	CH1	MINS	10/23/2017	00:44:03	01:10:48	227MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 5	CH1	MINS	10/23/2017	01:10:48	01:19:22	72MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 6	CH1	MINS	10/23/2017	01:19:22	01:35:37	138MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 7	CH1	MINS	10/23/2017	01:35:37	01:43:32	67MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 8	CH1	MINS	10/23/2017	01:43:32	02:01:12	150MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 9	CH1	MINS	10/23/2017	02:01:12	02:25:38	207MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 10	CH1	MINS	10/23/2017	02:25:38	02:43:17	150MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 11	CH1	MINS	10/23/2017	02:43:17	03:02:08	160MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 12	CH1	MINS	10/23/2017	03:02:08	03:08:37	55MB	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8. 画像の 1 つでマウスの左ボタンをクリックすると、画面の左下隅に画像情報が表示されます。
9. 次のボックスのチェックボックスをオンにしてファイルを選択するか、[選択] チェックボックスをオンにして、ページ内のすべての画像を選択します。
10. 選択したファイルの数、合計サイズ情報が画面の右下に表示されます。
11. ファイルを選択したら、 ボタンをクリックして画像を USB フラッシュドライブに保存できます。または、 ボタンをクリックして画像プレビューコントロールウィンドウに移動します。

6.1.7 画像プレビューコントロール



1. 画像一覧：ここで画像を選択できます。
2. ボタンをクリックして、選択した画像を USB フラッシュドライブに保存します。
 ボタンをクリックすると、スライドショーの画像が表示されます。
3. ボタンを押してプレビューコントロールウィンドウを終了し、画像検索ウィンドウに戻ります。

一時停止するには ボタンを押し、スライドショーを再開するには、 を押します。

- ボタンを押すと前のスナップショットまたはスナップショットのグループが表示され、
 を押すと次のスナップショットまたはスナップショットのグループが表示されます。

クリック ボタンをクリックすると一度に 1 つのスナップショットが表示され、

ボタンをクリックすると 4 つのスナップショットが同時に表示され、

ボタンを押すと 9 つのスナップショットが一度に表示されます。

第7章 Web クライアント経由の遠隔操作

Web クライアントを使用して、PC 経由で DVR にリモートアクセスできます。Web クライアントにアクセスする前に、DVR のインターネット設定が適切に構成されていることを確認してください。

7.1 基本的なシステム環境

アイテム	最小システム要件	推奨
CPU	Intel®Core™i5CPU	Intel®Core™i5CPUorhigher
RAM	4G 以上	8G 以上
ハードドライブ	500G 以上	1000G 以上
ディスプレイ RAM	2G 以上	4G 以上
ディスプレイ解像度	1280*1024	3840*2160
OS	Windows 8,8.1,10 以上	
DirectX	DirectX11	
Direct3D	AccelerationFunction	
EthernetAdapter	10/100/1000M Ethernet Adapter	
IE	MicrosoftInternet Explorer (Ver.11,10,9,8).Edge は対応していません	

7.2 Web プラグインのダウンロードとインストール

Web クライアントにアクセスするには、次の操作を行います：

インターネットエクスプローラー：

1. PC でエクスプローラを起動し、設定した DVR IP アドレスまたは DDNS ドメイン名（ホスト名）を URL に入力します。
2. Web クライアントを実行する場合、Web クライアントプラグインをインストールする必要があります。download をクリックしてプラグインをダウンロードし、コンピュータにインストールします。



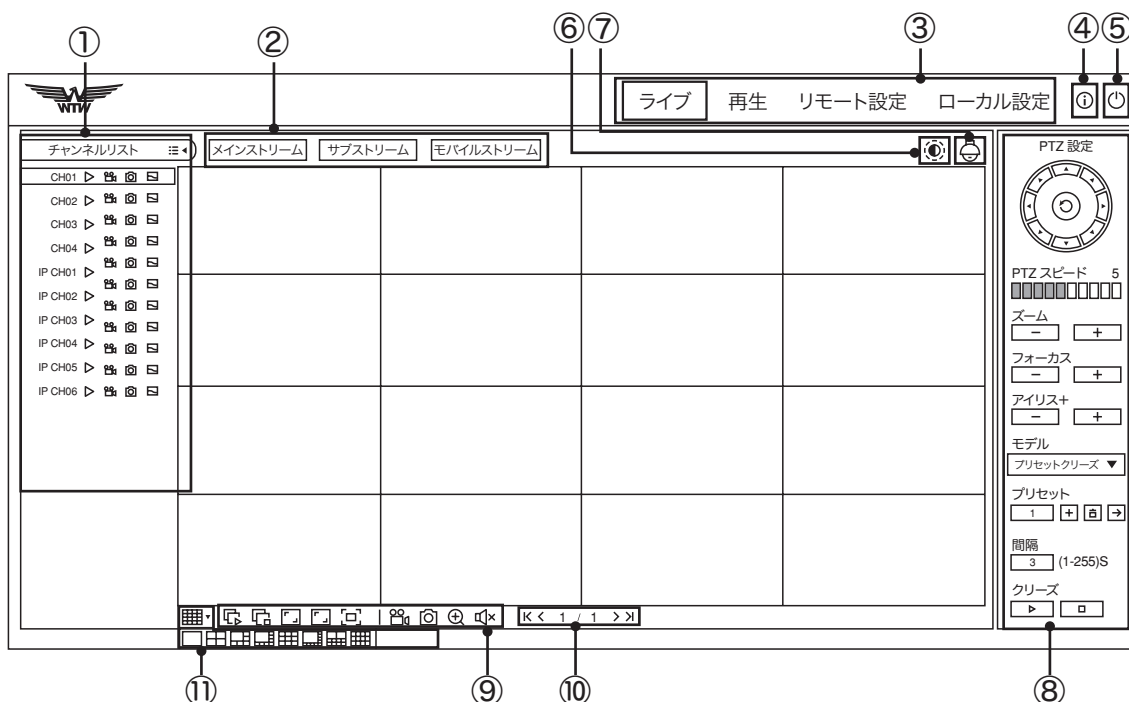
3. プラグインをインストールしたら、ブラウザを閉じて再度起動し、手順 1 を繰り返してログインページを開きます。ユーザー名とパスワードを入力して Web クライアントにログインします。

7.3 Web クライアントマネージャ

Web クライアントでは、管理者アカウントの DVR を制御することができます。不正なログインを防止するため、ユーザー名とパスワードを大切に保管してください。

7.3.1 ライブインターフェイス

ライブプレビューを開いたり閉じたり、手動でローカルコンピュータにビデオを録画したり、画面のスナップショットを撮ったり、PTZ コントロール、色調整などを行うことができます。



1- チャンネルリスト: クイックカメラ機能のためのチャンネルリストを開きます。



チャンネルリストを表示します。



ライブ画像の表示のオン/オフを切り替えます。ライブ画像の表示がオンの場合、ボタンは青色で表示されます。



手動録画ボタン。クリックすると、ライブ画像を手動で録画します。もう一度クリックすると録画を停止します。手動録画はコンピュータに保存されます。録画中は、ボタンは青色で表示されます。



現在のライブディスプレイのスナップショットをコンピュータに保存します。



ビットレートボタン。メインストリーム、サブストリーム、またはモバイルストリームのビデオ設定を使用するようにカメラを設定します。モバイルストリームは、IP カメラでのみ使用できます。

2- ライブビデオストリームオプション:

-
- メインストリーム : 高品質のメインストリームビデオ設定を使用して、すべてのライブビデオを表示します。
 - サブストリーム : 中品質のサブストリームビデオ設定を使用して、すべてのライブビデオを表示します。
 - モバイルストリーム: 低品質のモバイルストリームビデオ設定を使用して、すべてのライブビデオを表示します。 IP カメラ専用です。





3- メインメニュー :

- ライブ : カメラからライブビデオを見る
- 再生 :DVR の HDD に保存されている録画ビデオを表示します。
- リモート設定 :DVR 設定メニューの機能にアクセスします。
- ローカル設定 :Web クライアントを使用して撮影した録画やスナップショットのダウンロード場所を設定し、ビデオファイルのファイルタイプを選択します。

4- 情報 : システムの詳細が表示されます。

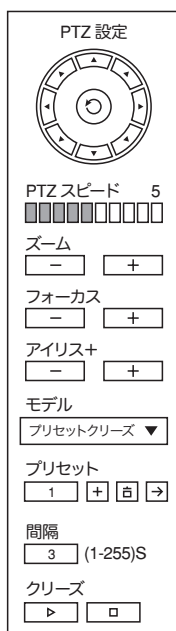
5- 閉じる

6- カラーコントロールカラーコントロールを表示または非表示

色	
色相	125
	
明るい	130
	
明暗強調	132
	
彩度	100
	
<input type="button" value="初期化"/>	
<input type="button" value="更新"/>	

7- PTZ 操作 : PTZ コントロールを表示または非表示にします。

8- PTZ 操作



方向キー : クリックすると PTZ カメラが動きます。
自動ラインスキャン

PTZ スピード: PTZ カメラの動作スピードの調整

ズーム : -/+ ズームイン / ズームアウト

フォーカス : -/+ 焦点調整

アイリス+ : -/+ 露出調整

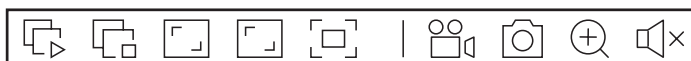
モデル : プリセットクルーズ

プリセット : プリセットの追加・削除ができます。

間隔 :

クルーズ : 開始 / 停止 PTZ クルーズ

9- ライブビューコントロールボタン:



ライブ画面で画像を開く



すべてのライブチャンネルを閉じる



元の割合 : 元の割合でライブビデオを表示します。



拡大 : 画面上の各チャンネルの全領域に合わせてライブビデオを拡大します。



Web クライアントをフルスクリーンに拡大する。



手動録画 : 表示されているすべてのチャンネルの録画を手動で開始します。手動録画はコンピュータに保存されます。



スナップショット : 現在表示されているすべてのチャンネルのスナップショットがコンピュータに保存されます。



デジタルズーム : ライブ画像のある領域をクリック & ドラッグして拡大します。右クリックすると通常表示に戻ります。



ミュート

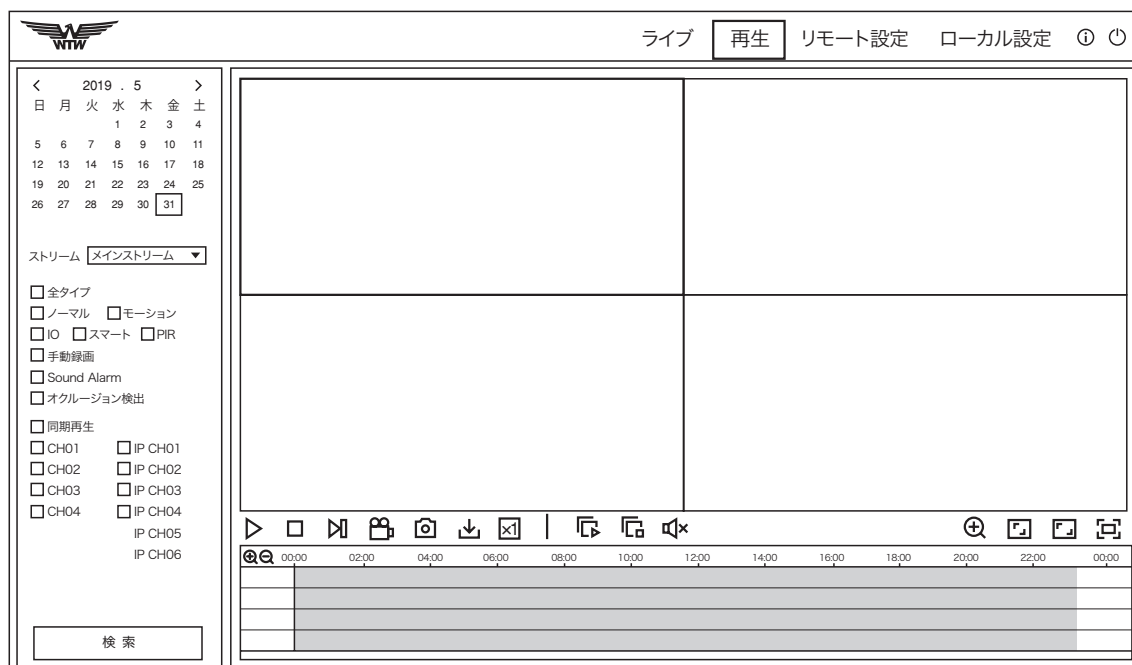
10- ナビゲーション: 画面に表示されているチャンネルのページ番号を表示します。

矢印キーを使用してページを切り替えます。

11- ページビュー: 一度に画面に表示されるチャンネルの数を選択できます。

7.3.2 再生

DVR 内の HDD に保存されている録画ビデオを再生し、コンピューターにダウンロードすることができます。









録画検索：

1. ウィンドウの右上隅にある [再生] をクリックします。
2. カレンダーで録画を検索する日を選択します。録画した日には赤い下線が付きます。
3. [タイプ] の横にあるドロップダウンから検索するタイプを選択するか、
[全タイプ] を選択して録画を検索します。
4. 再生するビデオストリームを選択する。サブストリームの録画を再生する場合は、
5.2.2.1 レコードのデュアルストリームで録画するよう DVR が設定されていることを確認してください。
5. 同期再生をチェックすると、すべてのチャンネルを一度に再生できます。
6. 検索：左クリックで上記条件で検索されます
7. ▶ 再生ボタンをクリックし再生します。

7.3.2.1 再生コントロールボタン

The screenshot shows a video player interface with a top navigation bar containing 'ライブ', '再生', 'リモート設定', 'ローカル設定', and a power icon. On the left, there is a calendar for May 2019, a 'ストリーム' dropdown menu set to 'メインストリーム', and a list of recording options including '全タイプ', 'ノーマル', 'モーショントラッキング', 'IO', 'スマート', 'PIR', '手動録画', 'Sound Alarm', 'オクルージョン検出', and '同期再生' with sub-options for channels CH01 through CH06. A '検索' button is at the bottom left. The main area is a large video frame. Below it is a playback control bar with buttons for play, stop, skip, and volume, and a timeline from 00:00 to 00:00.

-  録画を再生する
-  停止
-  スキップ: フレームごとに移動します
-  再生中のチャンネルの 1 つをクリックし、録画ボタンをクリックしてビデオをコンピュータに録画します。もう一度クリックすると録画を停止します。
-  再生中のチャンネルの 1 つをクリックし、キャプチャーボタンをクリックしてスナップショットを作成し、コンピュータに保存します。
-  ダウンロードメニューを開き、一度に複数のビデオ録画をダウンロードすることができます。








	<input type="checkbox"/>	開始時間	終了時間	ステータス	ファイルサイズ
1	<input checked="" type="checkbox"/>	2017-10-25 00:00:00	2017-10-25 00:01:04	Completed	47.00M
2	<input checked="" type="checkbox"/>	2017-10-25 00:01:04	2017-10-25 00:06:56	2%	253.76M
3	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:06:56	2017-10-25 00:06:56	Not Downloaded	253.71M
4	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:12:48	2017-10-25 00:18:41	Not Downloaded	253.91M
5	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:18:41	2017-10-25 00:28:34	Not Downloaded	253.64M
6	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:24:34	2017-10-25 00:30:27	Not Downloaded	253.68M
7	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:30:27	2017-10-25 00:36:18	Not Downloaded	253.75M
8	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:36:18	2017-10-25 00:42:10	Not Downloaded	253.90M
9	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:42:10	2017-10-25 00:48:08	Not Downloaded	253.74M
10	<input type="checkbox"/>	2017-10-25 00:48:03	2017-10-25 00:53:56	Not Downloaded	253.63M

10 ▾ | ⏮ ⏪ | 1 / 10 | ⏩ ⏭ | 🔄
表示元 1~10, 合計 95 / ページ:10

ダウンロードを開始する

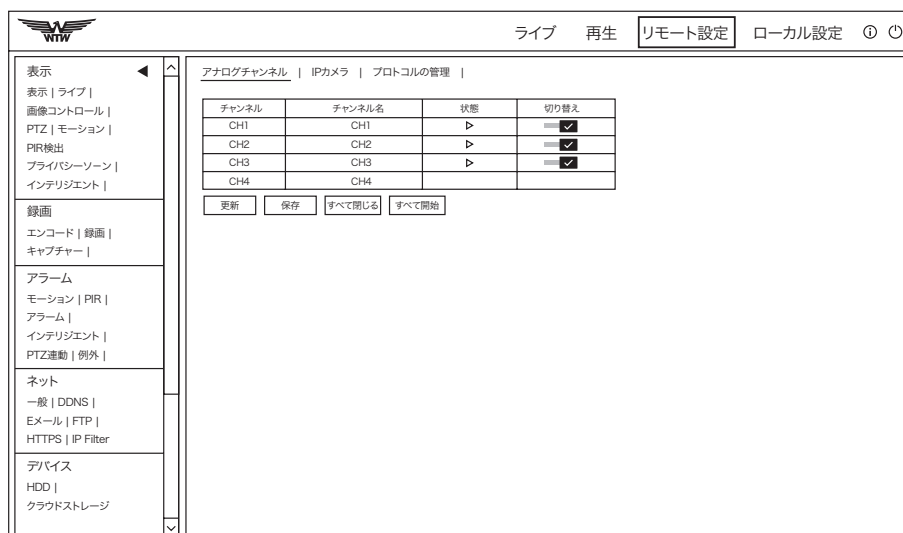
ダウンロードを停止する

ダウンロードするファイルを選択し、[ダウンロードを開始する] ボタンを押すと、ダウンロードの状態が表示されます。

-  再生速度：クリックで再生スピードの変更
-  全てのチャンネルを再生：検索したすべてのチャンネルが再生されます。
-  全てのチャンネルを停止：すべてのチャンネルの再生が停止します。
-  デジタルズーム：再生中のビデオをクリックし、ビデオのある領域をクリック&ドラッグして拡大します。右クリックすると通常表示に戻ります。
-  元の割合：再生中のビデオを元の割合で表示します。
-  拡大：画面上の各チャンネルの全領域に合わせて再生ビデオを伸ばします。
-  Web クライアントをフルスクリーンに拡大する。

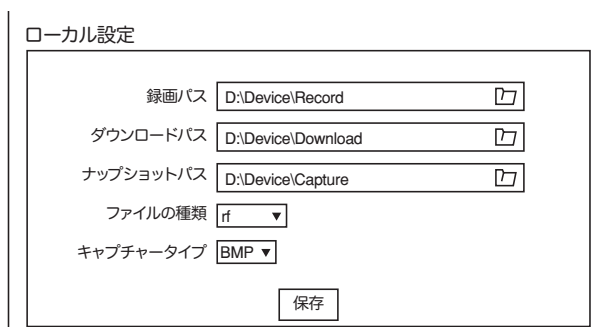
7.3.3 リモート設定




DVR の設定をリモートで設定できます。DVR 設定の詳細については、「第 5 章 DVR システム設定」を参照してください。



7.3.4 ローカル設定

Web クライアントを使用して撮影した録画やスナップショットのダウンロード場所を設定し、ビデオファイルのファイルタイプを選択します。



- 録画パス : アイコン  をクリックして、手動録画をコンピュータに保存するフォルダを選択します。
- ダウンロードパス : アイコン  をクリックして、ダウンロードしたビデオ録画をコンピュータに保存するフォルダを選択します
- スナップショットパス : アイコン  をクリックして、手動キャプチャスナップショットをコンピュータに保存するフォルダを選択します。
- ファイルの種類 : 手動録画に適したファイル形式を選択します。
- 保存 : 変更が保存されます。

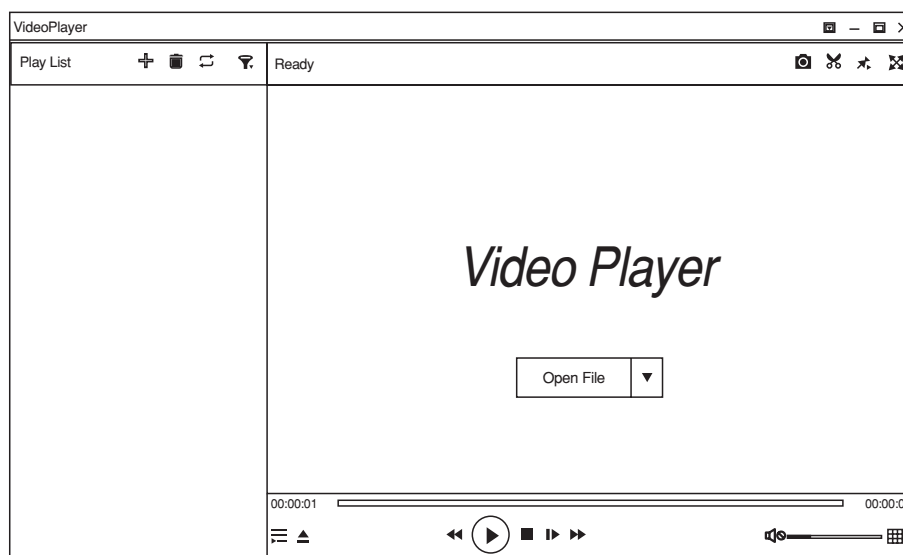
第8章 PCでバックアップされた映像を表示する

WINDOWS PC ユーザーは、"VideoPlayer_x.x.xx_xxxx_xx_xx.exe" をインストールしてください。

MinimumSystemRequirements

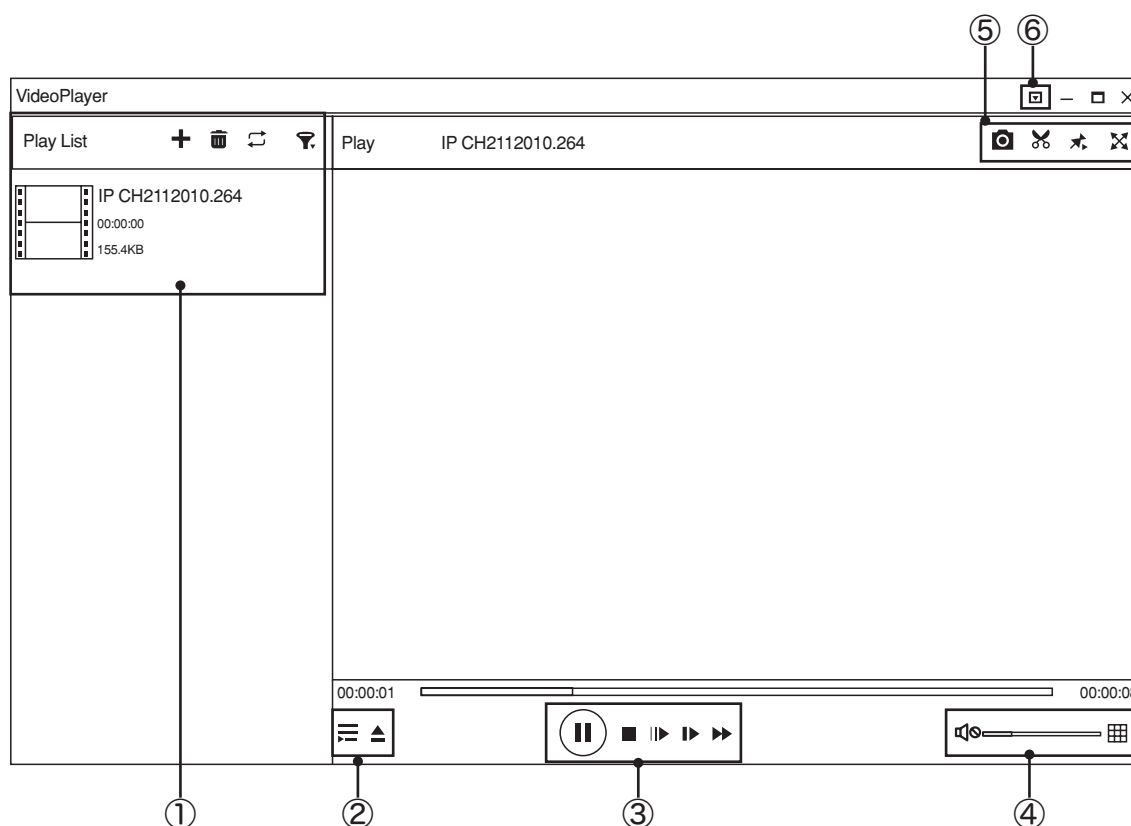
- Intel Pentium4 以上
- MicrosoftWindowsXP/Vista /7 /8/10
- 256MB RAM
- 16MB ビデオメモリー

1. Video Player ソフトウェアを CD からインストールして実行します。



2. バックアップファイルをコンピュータにコピーします。
3. ファイルを開くボタンをクリックするか、再生リストの + ボタンをクリックして、ビデオファイルを読み込みます。".rf", ".avi", ".mp4", ".264", ".265" ファイルの追加と再生に対応しています。▼ ボタンをクリックすると、バックアップされたビデオを含むフォルダが読み込まれます。

VideoPlayer Control



1、再生リスト：



ファイルを追加



ファイルを削除



再生モードの選択：1つのファイルを再生して停止します。リストされたすべてのファイルを順番に再生する。1つのファイルを繰り返します。すべてのファイルを繰り返します。



ファイル名で保管する

2.



プレイリストの表示 / 非表示



ファイルを開くまたはフォルダを読み込みます









3. 再生コントロール



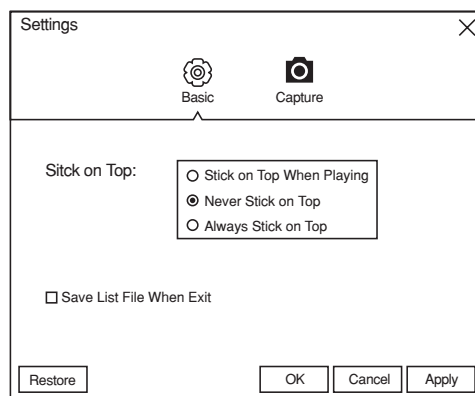
再生



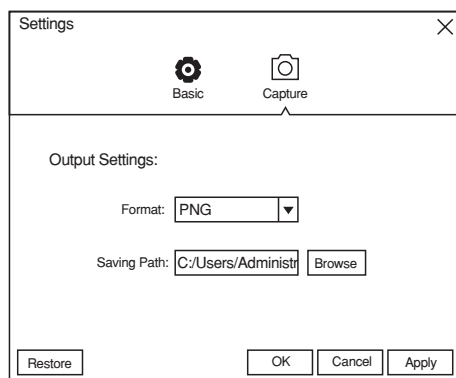
一時停止

- 停止
 - ||▶ フレームごとに再生します。一度クリックすると動画のフレームが再生されます。
 - ▶▶ スロー再生、1 / 2, 1 / 4, 1 / 8, 1 / 16 倍速
 - ▶▶▶ 早送り、x2、x4、x8、x16
4.   ボリュームコントロール
-  マルチスクリーンプレイ。一度に複数のビデオを再生することができます。マルチスクリーンを選択すると、プレイリストのビデオを再生画面にドラッグできます。
5.  スナップショットを撮る
-  ビデオクリップをコンピュータに保存する。
-  ビデオプレーヤーを一番上に固定します
-  ビデオ再生画面をフルスクリーンに拡大する
6.  詳細設定メニュービデオプレーヤーの OSD 言語を選択し、ビデオプレーヤーの設定を構成することができます。

基本設定 : オントップモードに設定



キャプチャー設定: スナップショットを保存する形式とパスを設定します。



第9章 モバイルデバイスによるリモートアクセス

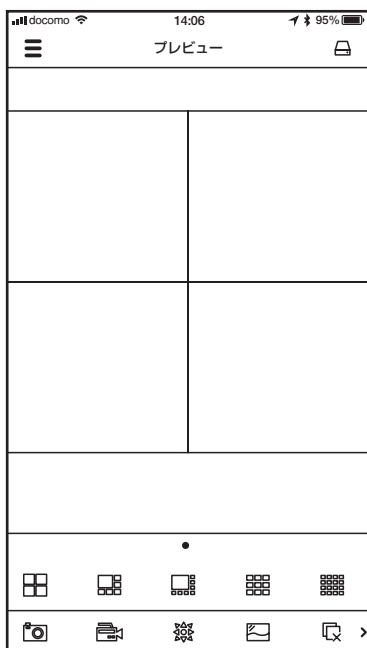
DVR は、Android オペレーティングシステムに基づくモバイルデバイス経由のリモートアクセスをサポートします。

- 1) Android 搭載端末や App Store、iOS 端末の Google Play ストアから



WTW VIEW(App Store), WTW VIEWER9(Google Playストア)をインストールします。

- 2) アプリを実行すると、ライブビュー画面が表示されます。



3)  アイコンをクリックしてデバイスリストページを開き、

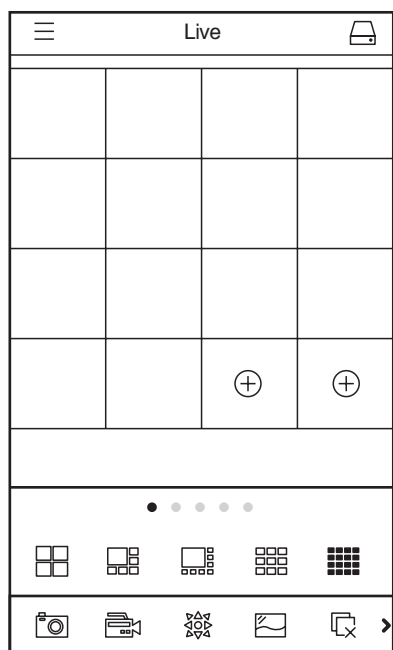


+ をタップしてデバイスを追加します。

4) 「手動」を選択し、DVR 情報を入力します。

デバイス名 : 任意の名前を設定ください。
ログインタイプ : 接続方法を選択ください。
- デバイス ID : P2P 接続
- IP/ドメイン : IP アドレスもしくは DDNS
デバイス ID : P2P ID をスキャンするか手動入力してください。
メディアポート : DVR のネットワーク設定のメディアポートを入力します
ユーザー名 : ユーザー名を入力してください。
パスワード : パスワードを入力してください。
チャンネル : システムは、接続された後、DVR のチャンネル数を表示します

5) すべての設定が完了したら、[保存] をタップして保存します。




 4 画面表示


 6 画面表示

 8 画面表示


 9 画面表示

 16 画面表示


注意：アプリは 1 つの画面に最大 16 画面を表示します。
他の 16 枚の写真を表示するには、画面をスリップして次の画面に移動できます。全部で 80 画面を表示できます。

 スナップショット

 携帯電話に録画します

 PTZ コントロール


 画質

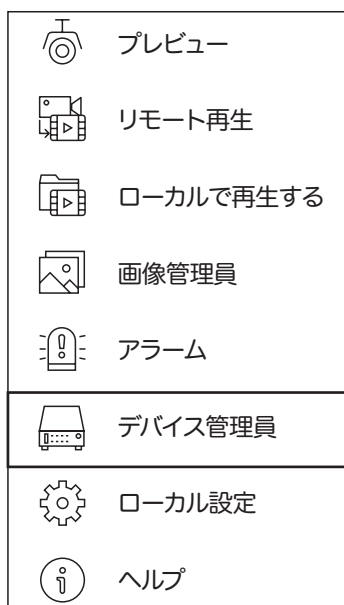
 すべての画面を閉じる

 音声の ON/OFF

 画面の大きさを調整

 デュアル音声（オプション）

6)  アイコンをクリックして、ライブビュー、再生、ローカル録画ビデオ、キャプチャー画像、プッシュアラーム通知、デバイスマネージャ、ローカル設定、ヘルプのメニューリストを開きます。



第 10 章 補足

10.1 トラブルシューティング

1. Q : DVR が HDD を検出しない場合はどうすればよいですか？
A : 電源が正しく接続されているか、HDD に問題があるかどうかを確認してください。
また仕様や説明を参照して、HDD が対応しているかどうかを確認してください。
2. Q : パスワードを変更しましたが、新しいパスワードを忘れました。
どうすれば DVR にアクセスできますか？
A : パスワードを忘れた場合は、販売元へお問い合わせください。
3. Q : PC から HDD を取り出し、DVR に取り付けたいです。どうすればいいですか？
A : DVR に対応している HDD であればご使用いただけます。ただし、
HDD 内のデータが全て失われる可能性がありますので予めご了承ください。
4. Q : 録音中に再生することはできますか？
A : はい。録音中に録画を再生することは可能です。
5. Q : DVR の HDD データを削除することはできますか？
A : セキュリティ上、データの一部を削除することはできません。
すべてのデータを削除する場合は、HDD をフォーマットする必要があります。
6. Q : なぜ DVR クライアントにログインできないのですか？
A : ネットワーク接続の設定が正しいか、RJ-45 ポートが正しく接続されているか
うかを確認してください。またアカウントのユーザー名とパスワードがあっている
かどうかも確認してください。
7. Q : なぜ DVR が PTZ を制御できないのですか？
A : 次の点を確認してください：
 - a) フロント PTZ が誤動作している。
 - b) PTZ デコーダの設定、接続、インストールが正しくされていない。
 - c) DVR の PTZ 設定が正しくなされていない。